EPSON
EXCEED YOUR VISION

PX-S06 Series

ユーザーズガイド

NPD6125-02 JA

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、macOS、OS X、Bonjour、Safari、AirPrint、AirPrint Logo、iPad、iPhone、iPod touch、iTunesは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Chrome™、Chrome OS™、Android™はGoogle LLCの商標です。
- Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

目次

商標 2

マニュアルの見方 6

マニュアルの種類と内容 6
マニュアルの使い方と情報の探し方 6
マークの意味 7
マニュアル記載の前提 8
OS表記 8
マニュアルのご注意 9

製品のご注意 10

本製品の不具合に起因する付随的損害 10
液晶ディスプレイの特性 10
揮発性物質の放散 10
電波に関するご注意 10
無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意 11
セキュリティーに関するご注意 11
本製品の使用限定 12
本製品の譲渡と廃棄 12

プリンターの基本情報 13

各部の名称と働き 13
操作パネル 15
ボタン 15
画面の見方と使い方 15
文字入力の仕方 17
設定項目 17
メニュー 17
無線LAN 設定 19

プリンターの持ち運びや輸送 21

海外でお使いになる場合のご注意 22

ネットワーク設定 23

ネットワーク接続の種類 23
無線LAN（Wi-Fi）接続 23
Wi-Fi Direct （シンプルAP）接続 24
コンピューターとの接続 24
スマートデバイスとの接続 25
無線LANルーター経由でスマートデバイスに接続 25
iPhone、iPad、iPod touchでWi-Fi Direct接続する 26
AndroidデバイスでWi-Fi Direct接続する 29
iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する 31
プリンターのネットワーク設定 35
プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する 35
プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS） 36
PINコードで設定する（WPS） 37
ネットワーク接続状態の確認 38
ネットワークアイコン 38
ネットワーク接続診断レポートを印刷する 38
ネットワークステータスシートを印刷する 44
無線LANルーター（アクセスポイント）を交換または追加したときは 45
コンピューターとの接続形態の再設定 45
Wi-Fi Direct（シンプルAP）の設定を変更する 46
Wi-Fi電波を停止する／発信する 47
操作パネルから無線LANを無効にする 47
操作パネルからWi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にする 48
操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す 48

印刷用紙をセットする 50

印刷用紙取り扱い上のご注意 50
印刷できる用紙とセット枚数 51
用紙種類の一覧 53
給紙トレイに印刷用紙をセットする 54

印刷 58

コンピューターから印刷する 58

簡易ドライバーを使う（Windowsのみ） 58
基本の印刷 - Windows 61
基本の印刷 - Mac OS 62
両面に印刷する（Windowsのみ） 64
複数ページを1ページに印刷する 65
用紙サイズに合わせて印刷する 66
複数のファイルをまとめて印刷する（Windowsのみ） 68
分割して拡大印刷する（ポスター印刷）（Windowsのみ） 69
その他の便利な印刷 75

スマートデバイスから印刷する 78

Epson iPrintを使う 78
Epson印刷サービスプラグインを使う 80
AirPrintを使う 80

印刷を中止する 81

印刷を中止する - プリンターのボタン 81
印刷を中止する - Windows 81
印刷を中止する - Mac OS 81

内蔵バッテリーを充電する 83

内蔵バッテリー使用上のご注意 83

ACアダプターを接続して内蔵バッテリーを充電する 83

USB接続して内蔵バッテリーを充電する 84

外付けバッテリー（別売）を使用する 85

外付けバッテリーの型番 85

外付けバッテリーの取り付け 85

外付けバッテリーの取り外し 86

外付けバッテリーの状態を確認する 87

外付けバッテリーの充電に関するご注意 88

外付けバッテリーを充電する 88

外付けバッテリーの保管と廃棄に関するご注意 90

インクカートリッジなど消耗品の交換 91

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する 91

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - 操作パネル 91
インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Windows 91
インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Mac OS 91

インクカートリッジの型番 92

インクカートリッジ取り扱い上のご注意 92

インクカートリッジを交換する 94

メンテナンスボックスの型番 97

メンテナンスボックス取り扱い上のご注意 97

メンテナンスボックスを交換する 98

消耗品の回収と廃棄 101

インクカートリッジの回収 101
メンテナンスボックスの回収 101
インクカートリッジやメンテナンスボックスの廃棄 101

黒インクだけで一時的に印刷する 101

黒インクだけで一時的に印刷する - Windows 102
黒インクだけで一時的に印刷を続ける-Mac OS 103

黒インクが少なくなったときに黒インクを節約する（Windowsのみ） 104

プリンターのメンテナンス 106

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする .106

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル 106
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows 107
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS 107

プリントヘッドの位置を調整する 108

プリントヘッドの位置を調整する - 操作パネル 108

用紙経路をクリーニングする 109

ネットワークサービスとソフトウェアのご案内 110

Epson Connectサービス 110

ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config） 110
Webブラウザーから Web Configを起動する 111
WindowsからWeb Configを起動する 111
Mac OSからWeb Configを起動する 112
必要なソフトウェア 112
Windowsプリンタードライバー 112
Mac OSプリンタードライバー 114
写真を印刷するソフトウェア（Epson Photo +） 115
ソフトウェアの更新ツール(EPSON Software Updater） 115
複数のデバイスを設定できるソフトウェア（EpsonNet Config） 116
ソフトウェアをアンインストール（削除）する 117
ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows 117
ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS 118
ソフトウェアをインストールする 118
ソフトウェアやファームウェアを更新する 119

困ったときは 120

プリンターの状態を確認する 120
プリンター画面のエラーコードを確認する 120
プリンターの状態を確認する - Windows 122
プリンターの状態を確認する - Mac OS 122
詰まった用紙を取り除く 122
給紙トレイから詰まった用紙を取り除く 123
プリンター内部から詰まった用紙を取り除く 123
正しく給紙ができない 124
電源、操作パネルのトラブル 125
電源が入らない 125
電源が切れない 125
プリンターの画面が暗くなった 125
バッテリー駆動時に電源が突然切れた 126
コンピューターからバッテリーが充電できない ..126
外付けバッテリー（別売）が認識されない 126
コンピューターから印刷できない 127
接続状態をチェック（USB） 127
接続状態をチェック（ネットワーク） 127
ソフトウェアやデータをチェック 128
コンピューターでプリンターの状態をチェック（Windows） 130
コンピューターでプリンターの状態をチェック（Mac OS） 131
ネットワークの接続設定ができない 131
ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない 131
プリンターが接続している SSID の確認方法 132
コンピューターが接続しているSSIDの確認方法 133
MacでUSB 3.0機器使用時に無線LAN（Wi-Fi）接続の動作が不安定になる 134
iPhone、iPad、iPod touchから印刷できない 134
印刷結果のトラブル 134
印刷品質が悪い 134
印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない ..136
印刷用紙が汚れる、こすれる 136
ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる 137
文字が正しく印刷されない、文字化けする 137
画像が反転する 137
印刷結果のトラブルが解決しない 137
印刷速度が遅い 138
その他のトラブル 138
プリンターに触れたときに電気を感じる 138
動作音が大きい 138
ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる（Windowsのみ） 139

付録 140

プリンターの仕様 140
プリンター部の仕様 140
インターフェイスの仕様 142
ネットワーク機能一覧 142
無線LANの仕様 144
セキュリティーのプロトコル 145
対応している他社サービス 145
外形寸法と質量の仕様 145
電気的仕様 146
動作時と保管時の環境仕様 147
対応OS 147
規格と規制 148
電源高調波 148
電波障害自主規制 148
著作権 148
複製が禁止されている印刷物 148
サービスとサポートのご案内 149
お問い合わせ前の確認事項 149
保証書について 149
補修用性能部品および消耗品の保有期間 150
保守サービスの種類 150
保守サービスの受付窓口 150
お問い合わせ先 151

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

以下のマニュアルの最新版がエプソンのホームページから入手できます。
http://www.epson.jp/support/

- 準備ガイド（紙マニュアル）
  プリンターのセットアップ手順を説明しています。
- クイックガイド（紙マニュアル）
  プリンターの基本的な使い方や、製品を安全に使用するための注意事項、よくあるご質問の対処方法などを説明しています。
- ユーザーズガイド（PDFマニュアル）
  本書です。プリンターの使い方全般、メンテナンス方法、プリンターをネットワークで使用するときの設定方法やトラブルへの対処方法を説明しています。

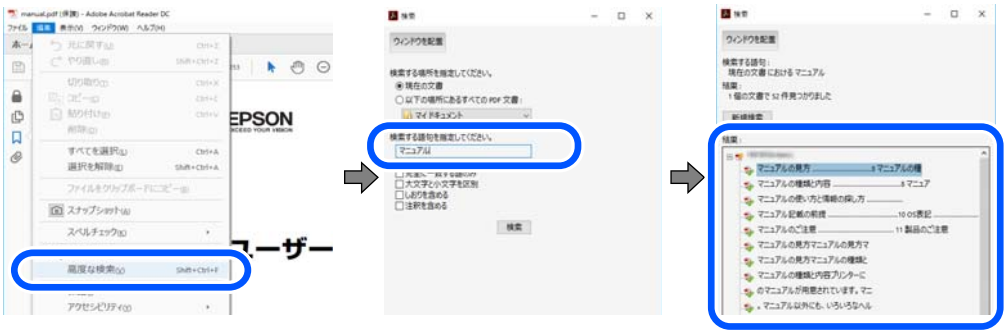
上記のマニュアル以外にも、いろいろなヘルプがソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

マニュアルの使い方と情報の探し方

PDFマニュアルでは、探したい情報のキーワードから該当箇所を検索したり、しおりから直接ジャンプしたりすることができます。また、必要なページだけ印刷することもできます。ここでは、PDFマニュアルをコンピューターのAdobe Reader Xで開いた場合の使い方を説明します。

キーワードで検索する

［編集］メニューの［高度な検索］をクリックします。検索ボックスに探したい情報のキーワード（語句）を入力して、［検索］をクリックします。キーワードの該当箇所が一覧で表示されます。表示された文字列をクリックすると、該当ページにジャンプします。

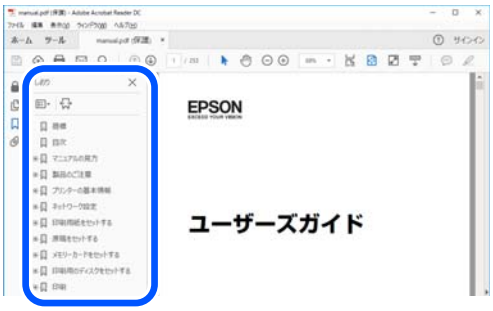


しおりから直接ジャンプする

タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。［+］または［>］をクリックすると下の階層のタイトルが表示されます。ジャンプ前のページに戻りたいときは、キーボードで以下の操作をします。

- Windows：［Alt］キーを押したまま←キーを押します。

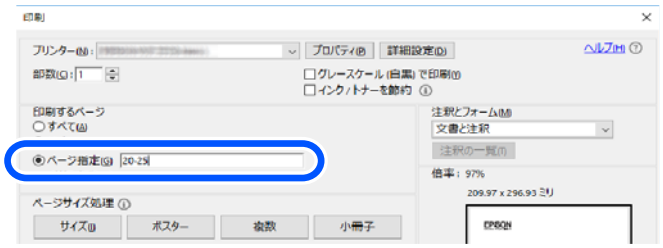
- Mac OS：commandキーを押したまま←キーを押します。



必要なページだけ印刷する

紙で読みたいページだけを抜き出して印刷できます。［ファイル］メニューの［印刷］または［プリント］をクリックし、［印刷するページ］の［ページ指定］で、印刷したいページを指定します。

- 連続したページの指定は、開始ページと終了ページの間にハイフンを入れます。
  例：20-25
- 連続していない複数ページの指定は、ページをカンマで区切ります。
  例：5,10,15



マークの意味

⚠注意	この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

!重要	必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考　補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- プリンタードライバーの画面はWindows 10またはmacOS High Sierraでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- イラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- 画面の設定項目は機種や設定状況によって異なります。
- QRコードは専用アプリで読み取れます。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2019 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system日本語版

Mac OS

本書では、「macOS Mojave」「macOS High Sierra」「macOS Sierra」「OS X El Capitan」「OS X Yosemite」「OS X Mavericks」「OS X Mountain Lion」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS」を使用しています。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2019 Seiko Epson Corporation

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

液晶ディスプレイの特性

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

揮発性物質の放散

本製品はエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：J26H005
- 認証番号： 003-170261

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.4835GHzを使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意

この機器の使用周波数帯では 、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンター までお問い合わせください。

参考

- 本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ（http://www.wi-fi.org）をご参照ください。
- この無線機器は2.4GHz帯を使用します。採用している変調方式はDS-SS変調方式(与干渉距離40m)、OFDM変調方式(与干渉距離40m)、FHSS変調方式(与干渉距離20m)です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS4/OF4/FH2

無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。
- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティーに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。
本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

関連情報

➡ 「電波に関するご注意」10ページ

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

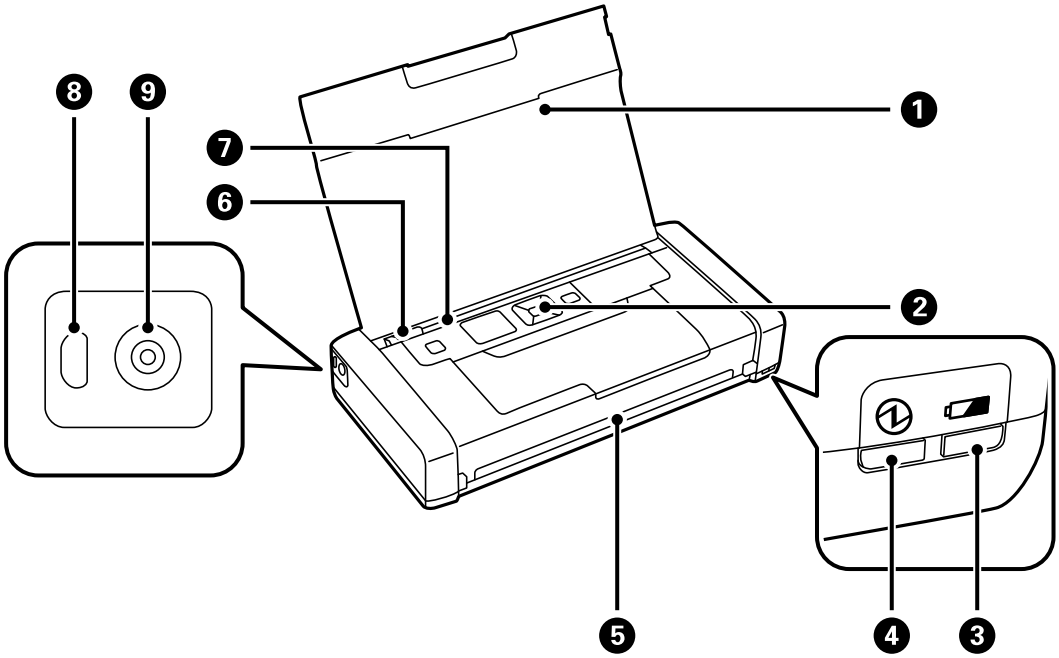
本製品の譲渡と廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、ネットワーク設定などの情報を消去してください。操作パネルの［メニュー］ - ［購入時の設定に戻す］ - ［全ての設定］で消去できます。
一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。
本製品にはリサイクル可能なリチウムイオンバッテリーが搭載されています。

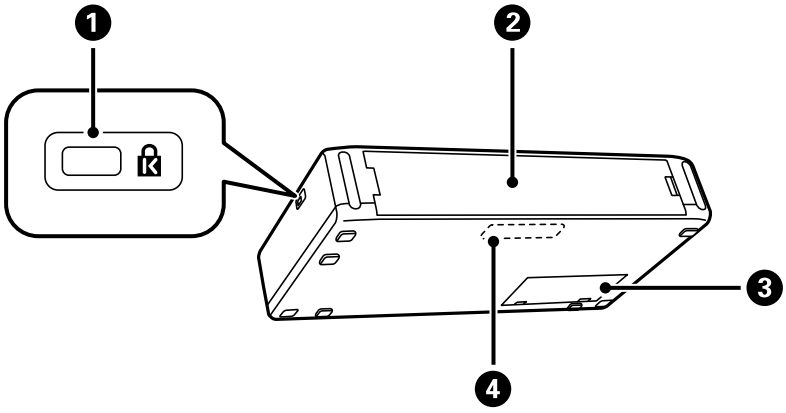
Li-ion

プリンターの基本情報

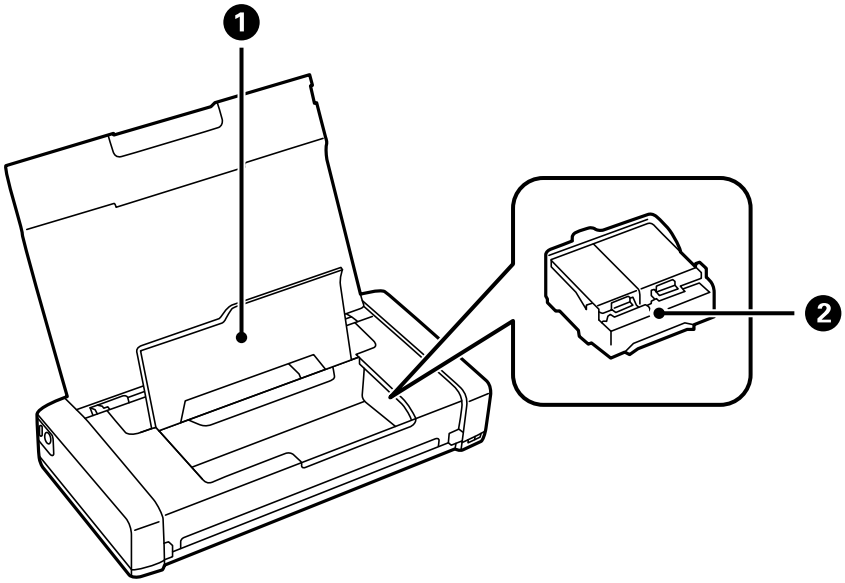
各部の名称と働き



❶	プリンターカバー	セットした印刷用紙を支えます。 内部に異物が入ることを防ぐために、プリンターを使用しないときは閉めてください。
❷	操作パネル	プリンターを操作するときに使います。
❸	バッテリー充電ランプ	バッテリーの充電中は点灯し、充電が終了すると消灯します。 バッテリーが低温（5℃以下）または高温（40℃以上）になって充電できなくなると、ランプが点滅します。10〜35℃の環境下で充電してください。
❹	電源ランプ	電源が入っているときに点灯します。 動作中やエラーがあるときは点滅します。
❺	排紙口	印刷された用紙を排出します。
❻	用紙ガイド	用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
❼	給紙トレイ	印刷用紙をセットします。
❽	マイクロUSBポート	マイクロUSBケーブルを接続します。
❾	電源コネクター	ACアダプターを接続します。



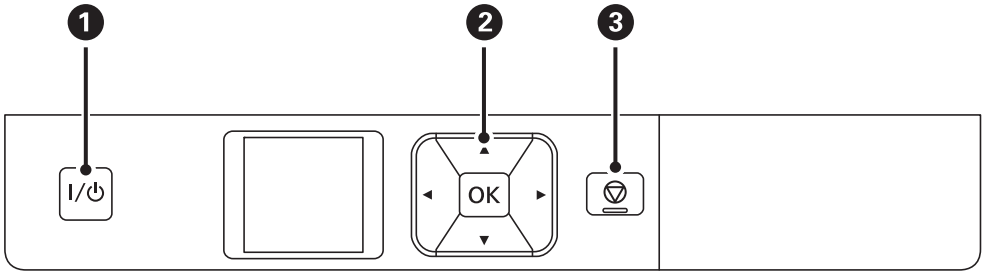
❶	セキュリティーロックスロット	盗難を抑制するセキュリティーワイヤーを取り付けます。
❷	背面カバー	外付けバッテリー（別売）を取り付けるときに取り外します。
❸	メンテナンスボックスカバー	メンテナンスボックスを交換するときに開けます。
❹	内蔵バッテリー	ACアダプターを接続しないでプリンターを操作できます。お客様による交換はできません。



❶	内部カバー	インクカートリッジの交換や内部に詰まった用紙を取り除くときに開けます。
❷	インクカートリッジ挿入部	インクカートリッジを挿入します。下部にインクを吐出するプリントヘッド（ノズル）があります。

操作パネル

ボタン



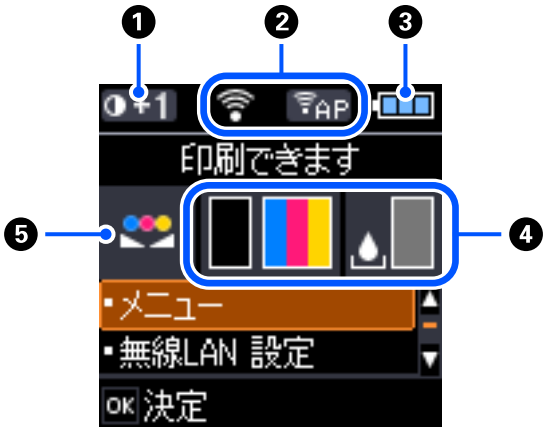
1	I/⏻	電源を入れたり切ったりします。 電源プラグは電源ランプ消灯時に抜いてください。
2	◀、▲、▶、▼、OK	◀、▲、▶、▼を押してメニューを選択し、OKボタンでメニューの確定と処理を実行します。
3	⊘	現在実行中の動作を中止したり、前の画面に戻ったりします。

関連情報

➡ 「画面の見方と使い方」15ページ

画面の見方と使い方

電源を入れたときに表示される以下の画面は「ホーム画面」です。ホーム画面ではプリンターの状況に応じたアイコンやインク残量の目安が表示されます。



1	+1	［普通紙濃度調整］で設定した印刷濃度を示します。

❷	ネットワークの接続状態をアイコンで表示します。	
		無線LAN無効中または接続処理中
		無線LAN接続エラーまたは検索中
		無線LAN接続中 線の数が多いほど、電波の状態は良好です。
		Wi-Fi Directモード無効中または接続処理中
		シンプルAPモードで接続中
❸	バッテリーの状態をアイコンで表示します。	
		内蔵バッテリーの残量を示します。
		内蔵バッテリーの残量が残り少ないことを示します。
		内蔵バッテリーが高温または低温の状態であることを示します。内容は［メニュー］-［バッテリー情報］で確認できます。
		内蔵バッテリーが充電中であることを示します。充電が終了すると、内蔵バッテリーの残量表示アイコンに切り替わります。
❹	インク残量の目安やメンテナンスボックスの空き容量を表示します。	
		インク量の目安を示します。
		メンテナンスボックスの空き容量を示します。
		インク量またはメンテナンスボックスの空き容量が限界値に近づくと点灯します。
		インク量が限界値以下になると点灯します。
❺		［カラー調整］で色が調整されていることを示します。

文字入力の仕方

ネットワーク設定時の数字や文字、記号の入力は、▲▼◀▶ボタンと画面に表示されるキーボードを使います。▲▼◀▶ボタンで入力したい文字やファンクションキーを選択して、OKボタンを押します。入力が全て終わったら［OK］を選択して、OKボタンで決定します。

ファンクションキー	説明
◀▶	左右に1文字分、カーソルを移動します。
A 1 #	入力文字種を切り替えます。英数字や記号を入力できます。
␣	スペースを入力します。
✕	左側に1文字ずつ削除します（バックスペース）。
OK	入力した文字を確定します。

設定項目

メニュー

項目	設定値と説明		
バッテリー情報	バッテリーの状態や残量を確認できます。◀▶ボタンを押して内蔵バッテリーと外付けバッテリー（別売）の表示を切り替えられます。また、▼ボタンを押すと充電方法の設定ができます。		
	バッテリー設定	PCから充電	マイクロUSBケーブルでコンピューターに接続しておくと、プリンターの電源オフ時やスリープモード時に、コンピューターから内蔵バッテリーを充電できます。

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="3">設定値と説明</th></tr>
<tr><td rowspan="5">メンテナンス</td><td>インクカートリッジ交換</td><td colspan="2">インクカートリッジを交換します。</td></tr>
<tr><td>ノズルチェック</td><td colspan="2">プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっていないかどうかを確認するためのチェックパターンを印刷します。</td></tr>
<tr><td>ヘッドクリーニング</td><td colspan="2">プリントヘッドのノズルをクリーニングして、目詰まりを解消させます。</td></tr>
<tr><td>プリントヘッドの位置調整</td><td colspan="2">プリントヘッドを調節して、印刷品質を改善させます。</td></tr>
<tr><td>内部ローラークリーニング</td><td colspan="2">内部のローラーにインクが付着したり、給紙不良が発生したりしたときに通紙してクリーニングします。</td></tr>
<tr><td>普通紙濃度調整</td><td colspan="3">用紙種類を普通紙、印刷品質を標準に設定しているときは、印刷濃度を標準より濃く設定できます。ただし、印刷速度が遅くなります。</td></tr>
<tr><td>カラー調整</td><td colspan="3">色合いを微調整して印刷できます。［+1］を選択すると色が濃くなり、［-1］を選択すると色が薄くなります。
インクカートリッジを取り外すと設定がリセットされます。</td></tr>
<tr><td rowspan="11">プリンターの基本設定</td><td rowspan="4">用紙の設定</td><td>サイズ/種類の設定</td><td>給紙トレイにセットした用紙サイズと用紙種類を設定します。</td></tr>
<tr><td>印刷前の用紙確認</td><td>［サイズ/種類の設定］で設定した用紙サイズや用紙種類と印刷設定が合致しないときにエラーメッセージを表示させます。</td></tr>
<tr><td>設定画面自動表示</td><td>用紙をセットしたときに用紙設定画面を自動で表示させます。無効にするとAirPrintが使用できません。</td></tr>
<tr><td>印刷済み用紙</td><td>文字や模様、罫線などが印刷された用紙に正しく印刷できるようにします。この機能は、用紙種類を普通紙に設定した場合にのみ有効です。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">自動電源オフ設定</td><td>ACアダプタ動作時</td><td rowspan="2">プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切ります。切るまでの時間は任意に設定できます。</td></tr>
<tr><td>バッテリー動作時</td></tr>
<tr><td>静音モード</td><td colspan="2">印刷時の動作音が低減されます。
ただし、印刷速度が遅くなることがあります。</td></tr>
<tr><td>言語選択/Language</td><td colspan="2">画面に表示する言語を選択します。</td></tr>
<tr><td>キーボード</td><td colspan="2">操作パネルの画面で表示するキーボードの配置を変更します。</td></tr>
<tr><td>スリープ移行時間設定</td><td colspan="2">プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。
設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>USBポート固定</td><td>コンピューターに本製品と同じ型番のプリンタードライバーが既にUSB接続でインストールされている状態で、本製品をUSB接続してもプリンタードライバーが複製されないようにします。本設定はプリンターの電源を再起動させた後、有効になります。</td></tr>
</table>

項目	設定値と説明	
ネットワーク設定	ステータスシート印刷	ネットワークの設定と接続状態を印刷します。
	無線LAN設定	ホーム画面で［無線LAN設定］を選択したときと同じ項目が表示されます。［無線LAN設定］の説明をご覧ください。
	接続診断	プリンターのネットワーク接続状況を確認してネットワーク接続診断レポートを印刷します。接続に問題があるときは診断結果に従って対処してください。
Epson Connect設定	Epson ConnectまたはGoogle クラウド プリントサービスの停止または再開、サービスを使わない設定（初期値）ができます。 詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。 https://www.epsonconnect.com/	
Google クラウド プリント設定		
簡易ドライバーインストール	プリンター本体に内蔵された簡易ドライバーをコンピューターにインストールします。	
購入時の設定に戻す	選択した設定を購入時の状態に戻します。	

無線LAN 設定

項目	設定値と説明		
無線LANの電波を停止する	無線電波を停止させていたときは、［無線LANの電波を発信する］メニューになります。		
無線LANルーターとつなぐ(推奨)	無線LANルーターを検索	無線LANルーター（アクセスポイント）を検索したり、無線LANルーター（アクセスポイント）に接続するための情報をプリンターの操作パネルから入力して設定する方法です。手動で設定するには、無線LANルーター（アクセスポイント）のSSIDとパスワードの情報が必要です。	
	プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)	無線LANルーター（アクセスポイント）のプッシュボタンで無線LAN（Wi-Fi）を自動設定する方法です。無線LANルーター（アクセスポイント）がAOSSやWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している場合や既存の無線LAN（Wi-Fi）をプッシュボタンで設定している場合にこの方法で設定できます。	
	その他	PINコード自動設定(WPS)	PINコードを使って無線LANルーター（アクセスポイント）に接続する方法です。無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している場合は、この方法で設定できます。
		カンタン自動設定	パソコンにあるネットワーク設定を使って、プリンターと無線で通信してネットワーク設定を行います。この設定方法は、パソコンと無線LANルーター（アクセスポイント）が無線LANで接続されている必要があります。
		無線LAN を無効にする	Wi-Fiの設定を無効または再設定することで、ネットワークエラーなどが解消できる場合があります。

項目	設定値と説明	
スマートデバイスと直接つなぐ	iOSデバイスとつなぐ	無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターとiPhone、iPad、iPod touchを接続する方法です。
	Androidデバイスとつなぐ	無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターとAndroidデバイスを接続する方法です。
	その他スマートデバイスとつなぐ	［iOSデバイスとつなぐ］から接続できない場合や一部のAndroidデバイスでプリンターが表示されない場合、コンピューターと接続する場合は［その他スマートデバイスとつなぐ］から接続してください。
	設定変更	接続名やパスワード、周波数帯を変更します。また無線LAN を無効に設定したり、購入時の設定に戻したりします。

プリンターの持ち運びや輸送

！重要

- 強い衝撃を受けると製品が破損することがあります。
- インクカートリッジは取り外さないでください。取り外すと、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- メンテナンスボックスは取り外さないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具に近い場所、自動車内などの高温になる場所に放置しないでください。本体が変形したり、インク漏れの原因になることがあります。

参考 輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングや位置の調整をしてください。

屋内や屋外に持ち運ぶ場合

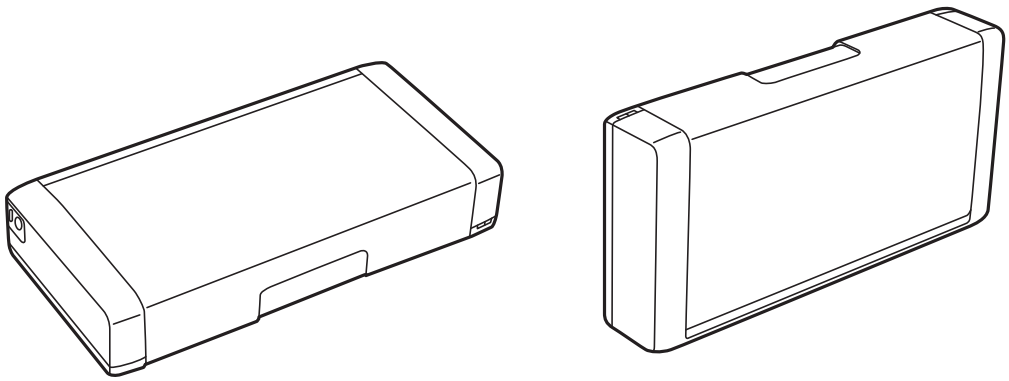
！重要 本製品を航空機内に持ち込むときは、手荷物扱いにすることをお勧めします。持ち込み可能かどうかは航空会社に確認してください。空港での荷扱いによっては大きな衝撃を受け、本製品が破損したり、インクが漏れたりすることがあります。

- プリンターの電源を切って、電源ランプとLCD画面が消灯していることを確認してください。
- ACアダプターやUSBケーブルを取り外してください。
- プリンターカバーを閉めて持ち運んでください。
- 上に物を置かないでください。

輸送する場合

プリンターを持ち運べる状態にしてから、保護材を取り付け、箱に入れて輸送してください。

！重要 輸送するときは、下図の向きで置いてください。



関連情報

➡ 「各部の名称と働き」13ページ

➡ 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」106ページ

➡ 「プリントヘッドの位置を調整する」108ページ

海外でお使いになる場合のご注意

- 本製品に付属の電源コードは、電気用品安全法に適合しています。日本国内で本製品を使用する場合は、必ず付属の電源コードを使用してください。付属の電源コードは本製品以外の電気機器等では使用できません。海外で使用する場合は、使用する国の電源電圧やコンセントの形状を事前に確認し、その国の規格に適合した電源コードを現地にてお求めください。
- 国や地域によっては電源事情が不安定な場合があるため、事前に確認してください。
- Wi-Fi規格は国や地域によって異なるため、本製品を無線LANで使用できないことがあります。日本国外では無線LANを無効にし、USB接続で使用してください。
- 日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 現地で販売しているインクカートリッジは使用できません。
- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

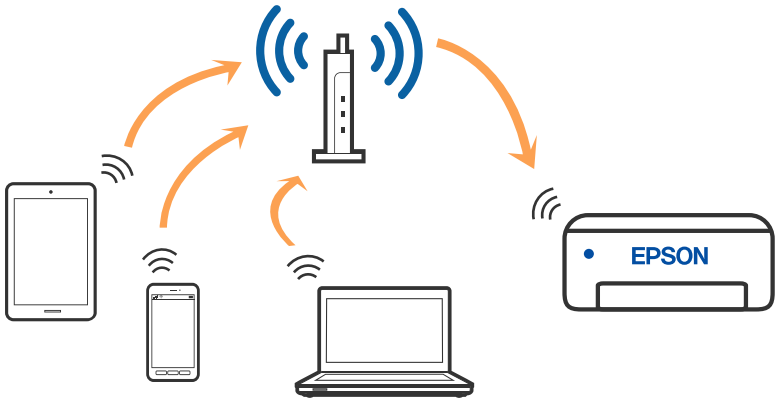
ネットワーク設定

ネットワーク接続の種類

本製品は以下の接続方法に対応しています。

無線LAN（Wi-Fi）接続

プリンターをコンピューターまたはスマートデバイスに無線LANルーター（アクセスポイント）経由で接続します。家庭またはオフィスでスマートデバイスやコンピューターを無線LAN（Wi-Fi）で利用している、無線LANルーター（アクセスポイント）がある場合の接続方法です。

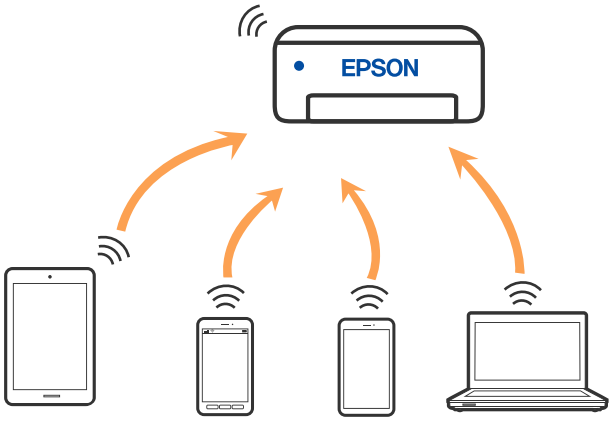


関連情報

- 「コンピューターとの接続」24ページ
- 「スマートデバイスとの接続」25ページ
- 「プリンターのネットワーク設定」35ページ

Wi-Fi Direct （シンプルAP）接続

家庭またはオフィスで無線LAN（Wi-Fi）を利用していない、無線LANルーター（アクセスポイント）がない場合や、プリンターとコンピューターやスマートデバイスを直接接続したい場合の接続方法です。この接続方法はプリンターが無線LANルーター（アクセスポイント）として動作し、機器とプリンターは無線LANルーターを経由せずに直接接続します。最大で8台の機器と接続できます。ただし、プリンターに直接接続された機器の間では、プリンター経由での通信はできません。



プリンターは無線LAN（Wi-Fi）とWi-Fi Direct（シンプルAP）の同時接続ができます。ただし、無線LAN（Wi-Fi）で接続中にWi-Fi Direct（シンプルAP）設定を開始すると、無線LAN（Wi-Fi）接続は一時切断されます。

関連情報

- 「iPhone、iPad、iPod touchでWi-Fi Direct接続する」26ページ
- 「AndroidデバイスでWi-Fi Direct接続する」29ページ
- 「iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する」31ページ

コンピューターとの接続

プリンターとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- ウェブサイトから
  以下のウェブサイトにアクセスして、製品名を入力します。［セットアップ］に進んで作業を開始します。
  http://epson.sn
- ソフトウェアディスクから（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
  ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

インストーラーの画面の指示に従って操作して、以下の画面が表示されたらコンピューターとプリンターの接続方法を選択します。

接続方法を選択して、［次へ］をクリックします。

この後は、画面の指示に従って操作します。

スマートデバイスとの接続

無線LANルーター経由でスマートデバイスに接続

スマートデバイスが接続しているWi-Fiと同じネットワーク（SSID）にプリンターを接続すると、スマートデバイスからプリンターを使えるようになります。スマートデバイスからプリンターを利用するには、以下のウェブサイトから設定をしてください。なお、ウェブサイトにはプリンターに接続したい機器からアクセスしてください。
http://epson.sn - ［セットアップ］

参考
- スマートデバイスとコンピューターの両方からプリンターを利用したい場合は、コンピューターからインストーラーを使って設定されることをお勧めします。
- Wi-Fiテザリングのスマートフォンに接続したい場合は、SSIDとパスワードを入力して接続してください。

関連情報

➡ 「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」35ページ
➡ 「スマートデバイスから印刷する」78ページ

iPhone、iPad、iPod touchでWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターとiPhone、iPad、iPod touchを接続する方法です。この接続をする場合は、以下の条件が必要です。条件に合致しない場合は、［その他スマートデバイスとつなぐ］から接続してください。詳しくは「関連情報」をご覧ください。

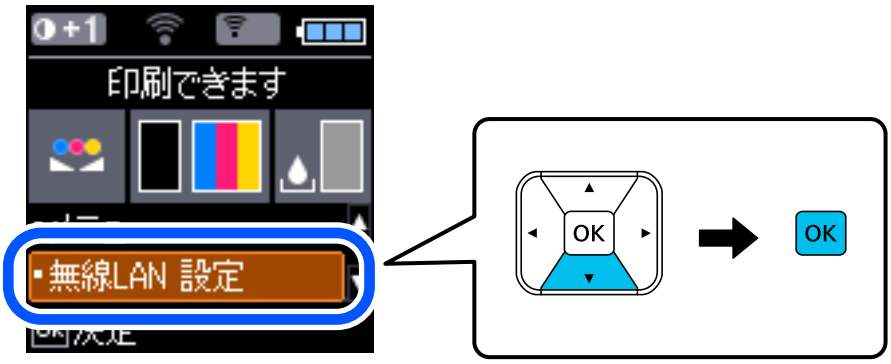
- iOS11以降
- QRコード読み取り時に標準カメラアプリを使用
- Epson iPrintバージョン 7.0以降

スマートデバイスからはEpson iPrintなどを使って印刷します。あらかじめ、スマートデバイスにEpson iPrintなどエプソンの印刷用アプリをインストールしてください。

参考　以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

1. プリンターのホーム画面で［無線LAN設定］を選択します。

   項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。



2. ［スマートデバイスと直接つなぐ］を選択します。

3. メッセージを確認し、OKボタンを押して次の画面に進みます。

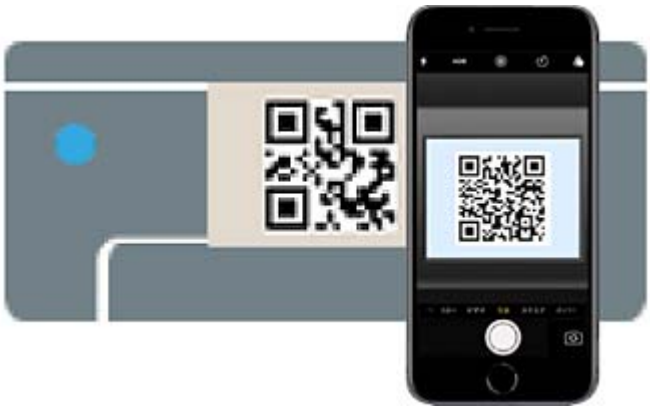
4. メッセージを確認し、OKボタンを押して次の画面に進みます。

5. ［iOSデバイスとつなぐ］を選択します。

6. メッセージを確認し、OKボタンを押して次の画面に進みます。

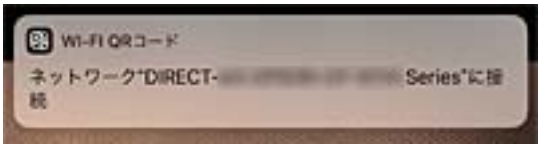
   プリンターの画面上にQRコードが表示されます。

7. iPhone、iPad、iPod touchの標準カメラアプリを開き、プリンターの画面上のQRコードを写真モードで読み取ります。

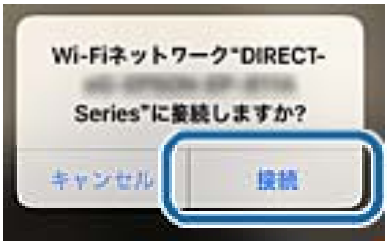


   iOS11以降の標準カメラアプリを使ってください。iOS10以前の標準カメラアプリでは、プリンターの接続はできません。コード読み取り用のアプリを使っても、プリンターの接続はできません。接続できない場合は、◀ ボタンを押してください。詳しくは「関連情報」をご覧ください。

8. iPhone、iPad、iPod touchの画面に表示される通知をタップします。



9. ［接続］をタップします。



10. プリンターのOKボタンを押します。

11. iPhone、iPad、iPod touchでエプソンの印刷用アプリを開きます。

エプソンの印刷用アプリの例

Epson iPrint

Epson Creative Print

カラリオ年賀

名刺プリント

12. エプソンの印刷用アプリの画面で［プリンター未設定］をタップします。

13. 接続するプリンターを選択します。

プリンターの画面に表示されている情報を参考にプリンターを選択してください。

14. プリンターのOKボタンを押します。

一度接続設定をしたスマートデバイスから再度プリンターに接続する場合は、スマートデバイスのWi-Fi接続画面から、プリンターの接続名を選択して接続してください。

関連情報

➡ 「iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する」31ページ
➡ 「スマートデバイスから印刷する」78ページ

AndroidデバイスでWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターとAndroidデバイスを接続する方法です。この接続をする場合は、以下の条件が必要です。

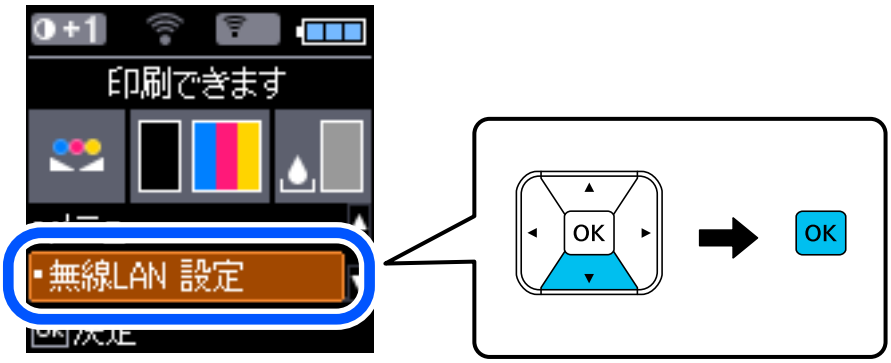
- Android 4.4以上
- Epson iPrintバージョン 7.0以降

スマートデバイスからはEpson iPrintを使って印刷します。あらかじめ、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールしてください。

参考 以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

1. ホーム画面で［無線LAN設定］を選択します。

   項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。



2. ［スマートデバイスと直接つなぐ］を選択します。

3. メッセージを確認し、OKボタンを押して次の画面に進みます。

4. メッセージを確認し、OKボタンを押して次の画面に進みます。

5. ［Androidデバイスとつなぐ］を選択します。

6. スマートデバイスでEpson iPrintを開きます。

7. Epson iPrintの画面で［プリンター未設定］をタップします。

8. Epson iPrintの画面で、接続するプリンターを選択します。

プリンターの画面に表示されている情報を参考にプリンターを選択してください。

参考 一部のAndroidデバイスではプリンターが表示されない場合があります。プリンターが表示されないときは、［その他スマートデバイスとつなぐ］から接続してください。詳しくは「関連情報」をご覧ください。

9. プリンターにデバイスの接続許可の画面が表示されたら［許可］を選択します。

10. プリンターのOKボタンを押します。

一度接続設定をしたスマートデバイスから再度プリンターに接続する場合は、スマートデバイスのWi-Fi接続画面から、プリンターの接続名を選択して接続してください。

関連情報

➡ 「iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する」31ページ
➡ 「スマートデバイスから印刷する」78ページ

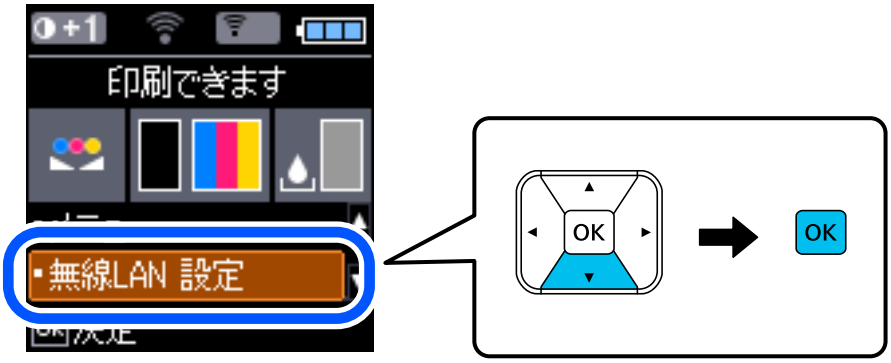
iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターと機器を接続する方法です。

参考 以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

1. プリンターのホーム画面で［無線LAN設定］を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。



2. ［スマートデバイスと直接つなぐ］を選択します。

3. メッセージを確認し、OKボタンを押して次の画面に進みます。

4. メッセージを確認し、OKボタンを押して次の画面に進みます。

5. ［その他スマートデバイスとつなぐ］を選択します。

プリンターの画面にはWi-Fi Directの接続名とパスワードが表示されます。

6. スマートデバイスのWi-Fi接続画面を表示し、プリンターの操作パネルに表示されたSSIDを選択して、パスワードを入力します。

以下は、iPhoneの画面例です。

7. プリンターのOKボタンを押します。

8. スマートデバイスでエプソンの印刷用アプリを開きます。

エプソンの印刷用アプリの例

Epson iPrint

Epson Creative Print

カラリオ年賀

名刺プリント

9. エプソンの印刷用アプリの画面で［プリンター未設定］をタップします。

10. 接続するプリンターを選択します。

プリンターの画面に表示されている情報を参考にプリンターを選択してください。

11. プリンターのOKボタンを押します。

一度接続設定をしたスマートデバイスから再度プリンターに接続する場合は、スマートデバイスのWi-Fi接続画面から、プリンターの接続名を選択して接続してください。

関連情報

➡ 「スマートデバイスから印刷する」78ページ

プリンターのネットワーク設定

プリンターの操作パネルからネットワーク設定する方法はいくつかあります。お使いの環境や条件に合わせて接続方法を選択してください。
無線LANルーター（アクセスポイント）の情報（SSID、パスワード）がわかれば、手動で設定するのが確実です。
AOSSやWPS対応の無線LANルーター（アクセスポイント）をお使いの場合は、プッシュボタンで自動設定ができます。
プリンターがネットワークに接続できたら、使用する機器（コンピューターやスマートデバイスなど）をプリンターに接続してください。

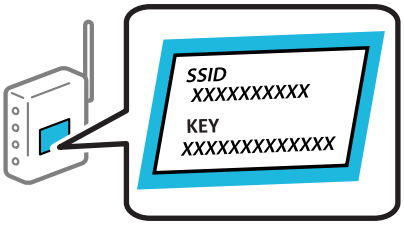
関連情報

➡ 「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」35ページ
➡ 「プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）」36ページ
➡ 「PINコードで設定する（WPS）」37ページ

プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する

無線LANルーター（アクセスポイント）に接続するための情報をプリンターの操作パネルから入力して設定する方法です。手動で設定するには、無線LANルーター（アクセスポイント）のSSIDとパスワードの情報が必要です。

参考　無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDとパスワードがわからない場合は、無線LANルーターを設定した人に確認するか、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。



1. プリンターのホーム画面で［無線LAN設定］を選択します。

   項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

2. ［無線LANルーターとつなぐ(推奨)］を選択します。

3. OKボタンを押して、次の画面に進みます。

4. ［無線LANルーターを検索］を選択します。

5. 接続する無線LANルーター（アクセスポイント）の SSID をプリンターの操作パネルから選択し、 OK ボタンを押します。

参考
- プリンターの操作パネルに接続したいSSIDが表示されないときは、［再検索する］を選択して一覧を更新してください。それでも表示されないときは、 ［その他のSSID］を選択してSSIDを直接入力してください。
- SSIDがわからない場合は無線LANルーターのラベルに書かれていないかを確認してください。無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルに書かれているSSIDを使用します。

6. パスワードを入力します。

設定が終了したら、ネットワーク接続診断レポートを印刷するかどうかを選択します。

参考
- パスワードは大文字と小文字を区別して入力してください。
- SSIDがわからない場合は無線LANルーター（アクセスポイント）本体のラベルなどに情報がないか確認してください。無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルに書かれているSSIDを使用します。情報が見つからない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

7. 接続が完了したら、▽ボタンを押します。

参考 接続に失敗した場合は用紙をセットし、OKボタンを押してネットワーク接続診断レポートを印刷します。

関連情報

➡「文字入力の仕方」17ページ
➡「ネットワーク接続状態の確認」38ページ
➡「ネットワークの接続設定ができない」131ページ

プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）

無線LANルーター（アクセスポイント）のプッシュボタンで無線LAN（Wi-Fi）を自動設定する方法です。以下の条件に当てはまる場合は、この方法で設定できます。

- 無線LANルーター（アクセスポイント）がAOSSやWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している
- 既存の無線LAN（Wi-Fi）をプッシュボタンで設定している

1. ホーム画面で［無線LAN設定］を選択します。

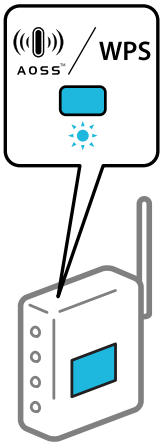
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

2. ［無線LANルーターとつなぐ(推奨)］を選択します。

3. OKボタンを押して、次の画面に進みます。

4. ［プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)］を選択します。

5. 無線LANルーター（アクセスポイント）のプッシュボタンをランプが点滅するまで押します。



プッシュボタンの位置がわからない、またはボタンが見当たらない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

6. プリンターの操作パネルの OKボタンを押します。この後は、画面の指示に従って操作します。

参考 接続に失敗した場合は無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動し、無線LANルーター（アクセスポイント）とプリンターを近づけてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

関連情報

➡ 「ネットワーク接続状態の確認」38ページ
➡ 「ネットワークの接続設定ができない」131ページ

PINコードで設定する（WPS）

PINコードを使って無線LANルーター（アクセスポイント）に接続する方法です。無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している場合は、この方法で設定できます。PINコードを無線LANルーター（アクセスポイント）に入力するときに、コンピューターを使います。

1. ホーム画面で［無線LAN設定］を選択します。

   項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

2. ［無線LANルーターとつなぐ(推奨)］を選択します。

3. OKボタンを押して、次の画面に進みます。

4. ［その他］を選択します。

5. ［PINコード自動設定(WPS)］を選択します。

6. プリンターに表示されているPINコード（8桁の数字）を、2分以内にコンピューターから無線LANルーター（アクセスポイント）に入力します。

参考 PINコードの入力方法は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

7. プリンターの操作パネルでOKボタンを押します。

設定完了のメッセージが表示されたら終了です。

参考 接続に失敗した場合は無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動し、無線LANルーター（アクセスポイント）とプリンターを近づけてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

関連情報

➡ 「ネットワーク接続状態の確認」38ページ
➡ 「ネットワークの接続設定ができない」131ページ

ネットワーク接続状態の確認

ネットワーク接続状態を確認するには、いくつかの方法があります。

ネットワークアイコン

プリンターのホーム画面にあるネットワークアイコンでネットワークの接続状態と電波強度を確認できます。

関連情報

➡ 「画面の見方と使い方」15ページ

ネットワーク接続診断レポートを印刷する

プリンターと無線LANルーター（アクセスポイント）の接続状態を確認するために、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。

1. 印刷用紙をセットします。

2. ホーム画面で ［メニュー］ を選択して、 OK ボタンを押します。

   項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

3. ［ネットワーク設定］ - ［接続診断］の順に選択します。

   診断が始まります。

4. OKボタンを押して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。

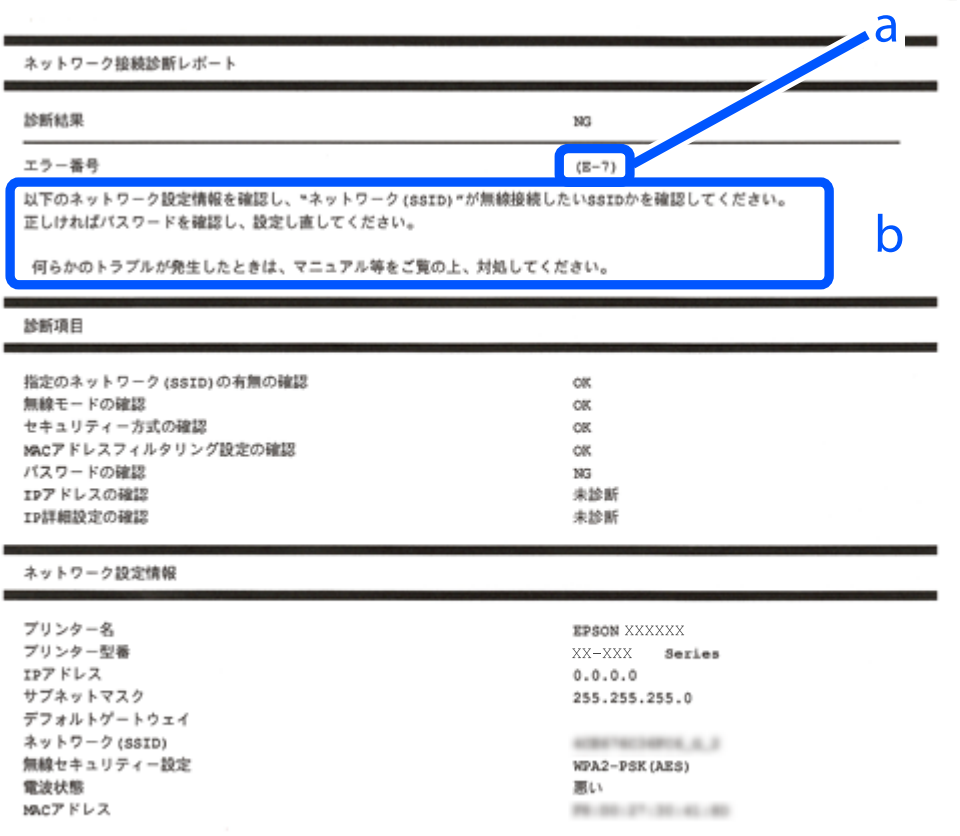
   エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。

関連情報

➡ 「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」39ページ

ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法

ネットワーク接続診断レポートのメッセージとエラー番号を確認して対処してください。



a. エラー番号
b. ネットワーク環境に関するメッセージ

関連情報

➡ 「E-1」40ページ

➡ 「E-2, E-3, E-7」40ページ
➡ 「E-5」41ページ
➡ 「E-6」41ページ
➡ 「E-8」42ページ
➡ 「E-9」42ページ
➡ 「E-10」42ページ
➡ 「E-11」43ページ
➡ 「E-12」43ページ
➡ 「E-13」43ページ
➡ 「ネットワーク環境に関するメッセージ」44ページ

E-1

対処方法：

- LAN ケーブルが、プリンターやハブなどのネットワーク機器にしっかり差し込まれているか確認してください。
- ハブなどのネットワーク機器の電源が入っているか確認してください。
- プリンターを無線LAN（Wi-Fi）で使用したい場合は、プリンターの無線LANが有効になっていないため、無線LAN接続設定をやり直してください。

E-2, E-3, E-7

対処方法：

- 無線LANルーターの電源が入っているか確認してください。
- コンピューターやその他の機器が無線LANルーターと正常に通信できているか確認してください。
- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。
- プリンターと無線LANルーターは近くに置き、間にある障害物は取り除いてください。
- SSIDを直接入力したときは、入力したSSIDが正しいかを確認してください。SSIDはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。
- 1つの無線LANルーターに複数のSSIDが存在する場合、表示されたSSIDから選択してください。SSIDが非対応の周波数を使用していると、SSIDは表示されません。
- プッシュボタンを使った自動設定をする場合は、お使いの無線LANルーターがWPSに対応しているか確認してください。WPSに対応していないときは、プッシュボタンを使った自動設定はできません。
- SSIDにASCII文字（半角英数字、記号）以外の文字列が使われていないか確認してください。プリンターは、ASCII文字以外の文字列が含まれたSSIDは表示できません。
- 無線LANルーターに接続する場合は、SSIDとパスワードを事前に確認してください。無線LANルーターをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDとパスワードがわからない場合は無線LANルーターを設定した人に確認するか、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。
- スマートデバイスなどのテザリング機能で生成したSSIDに接続したい場合は、スマートデバイスのマニュアルなどでSSIDとパスワードを確認してください。

- 無線LAN（Wi-Fi）で突然接続できなくなった場合は、以下を確認してください。どれかに当てはまる場合は、以下のウェブサイトでインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。
  http://epson.sn-［セットアップ］
  - お使いのネットワーク環境に、新たに別のスマートデバイスからプッシュボタン自動設定（AOSS／WPS）で設定したか
  - この無線LAN（Wi-Fi）ネットワークは、プッシュボタン自動設定以外の方法で設定されたか
  - 株式会社バッファロー製の無線LANルーターで、プッシュボタンで設定（AOSS）できるタイプを使っているか

関連情報

➡「コンピューターとの接続」24ページ
➡「プリンターのネットワーク設定」35ページ

E-5

対処方法：

無線LANルーターが以下のいずれかのセキュリティー方式になっているかを確認してください。なっていない場合は、以下のセキュリティー方式を使用するよう無線LANルーターの設定を変更し、プリンターのネットワーク設定をし直してください。

- WEP-64 bit (40 bit)
- WEP-128 bit (104 bit)
- WPA PSK （TKIP/AES）*
- WPA2 PSK （TKIP/AES）*
- WPA (TKIP/AES)
- WPA2 (TKIP/AES)

* WPA PSKはWPA Personal、WPA2 PSKはWPA2 Personalとも呼ばれます。

E-6

対処方法：

- MACアドレスフィルタリングが無効になっていることを確認してください。有効の場合は、プリンターのMACアドレスを登録して、フィルタリングされないようにしてください。詳しくは無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。プリンターのMACアドレスはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。
- 無線LANルーターのWEPセキュリティー方式でShared認証が有効になっている場合は、認証キーおよびインデックスが正しいことを確認してください。
- 無線LANルーターに設定されている同時接続可能な機器数が、接続するネットワーク機器の台数より少ない場合は、接続できる数を増やしてください。設定方法は、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。

関連情報

➡「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」38ページ

E-8

対処方法：

- プリンターのTCP/IP設定を**自動**にしているときは、無線LANルーターのDHCPを有効にしてください。
- プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしているときは、手動で設定したIPアドレスが有効範囲外（0.0.0.0 など）のため、無効になっています。有効なIPアドレスをプリンターの操作パネル、またはWeb Configから設定してください。

E-9

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターを利用する機器の電源が入っているか
- プリンターを利用する機器から、インターネットへのアクセスや同じネットワーク上の、他のコンピューター、ネットワーク機器にアクセスできるか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。続いて、以下のウェブサイトでインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。
http://epson.sn-［セットアップ］

関連情報

➡ 「コンピューターとの接続」24ページ

E-10

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしているときは、ネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか

ネットワークアドレスが間違っている場合は、設定し直してください。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。
DHCPを有効にしているときは、プリンターのTCP/IP設定でIPアドレスを**自動**にしてください。IPアドレスを手動で設定したい場合は、ネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］でプリンターのIPアドレスを確認し、プリンターのネットワーク設定画面で手動を選択して、設定してください。サブネットマスクは「255.255.255.0」に設定してください。
それでもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。

関連情報

➡ 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」38ページ

E-11

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしたときは、プリンターに設定されたデフォルトゲートウェイのアドレスが正しいか
- デフォルトゲートウェイに指定した機器の電源が入っているか

デフォルトゲートウェイのアドレスを正しく設定してください。プリンターのデフォルトゲートウェイのアドレスはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。

関連情報

➡ 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」38ページ

E-12

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- 手動で設定したプリンターのネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか
- 他の機器のネットワークアドレス（サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が同一になっているか
- 他の機器のIPアドレスと重複していないか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、以下の対処を試してみてください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- インストーラーを使って、ネットワーク設定をやり直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
  http://epson.sn-［セットアップ］
- セキュリティータイプ「WEP」は、無線LANルーターに複数のセキュリティーキーを登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

➡ 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」38ページ
➡ 「コンピューターとの接続」24ページ

E-13

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク機器（無線LANルーター、ハブ、ルーターなど）の電源が入っているか

- プリンター以外のネットワーク機器が手動でTCP/IP設定されていないか。（他のネットワーク機器のTCP/IP設定が手動で、プリンターのTCP/IP設定のみ自動設定になっていると、プリンターだけが異なるネットワークになってしまう可能性があります。）

問題がないときは、以下をお試しください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- プリンターと同じネットワーク上のコンピューターで、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
  http://epson.sn-［セットアップ］
- セキュリティータイプ「WEP」は、無線LANルーターに複数のセキュリティーキーを登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

➡ 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」38ページ
➡ 「コンピューターとの接続」24ページ

ネットワーク環境に関するメッセージ

メッセージ	対処方法
*無線環境の改善が必要です。 アクセスポイントの電源を入れ直してください。 それでも解消しないときはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。	プリンターを無線LANルーターの近くに移動し、機器間にある障害物を取り除いてから無線LANルーターの電源を入れ直します。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。それでも接続できない場合は、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。
*無線接続が可能な機器数の上限に達しています。 機器を追加したいときは、他の機器の接続を解除してください。	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で同時接続できる無線機器が最大限接続されています。他のコンピューターやスマートデバイスを追加するには、プリンターを使用していないコンピューターやスマートデバイスの接続を解除するか他のネットワークに接続させてから追加してください。 同時接続できる無線機器の台数と接続されている台数は、プリンターの操作パネルまたはネットワークステータスシートで確認できます。
周囲にWi-Fi Directと重複するSSIDが存在します。 スマートデバイス(無線機器)をプリンターに接続できないときは、 Wi-Fi DirectのSSIDを変更してください。	プリンターの操作パネルからWi-Fi Direct設定の画面を表示し、設定を変更するメニューから接続名を変更してください。接続名はDIRECT-XX-の後に続く文字列を変更できます。半角32 文字以内で入力します。

ネットワークステータスシートを印刷する

ネットワークステータスシートを印刷すると、プリンターのネットワーク情報や状態を確認できます。

1. 印刷用紙をセットします。

2. プリンターのホーム画面で［メニュー］を選択します。

   項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

3. ［ネットワーク設定］ - ［ステータスシート印刷］の順に選択します。

4. OKボタンを押します。

   ネットワークステータスシートが印刷されます。

無線LANルーター（アクセスポイント）を交換または追加したときは

無線LANルーター（アクセスポイント）を交換してSSIDが変わった場合や、新しく無線LANルーター（アクセスポイント）を設置して無線LAN（Wi-Fi）環境を構築した場合などは、再度無線 LAN設定をしてください。

関連情報

➡ 「コンピューターとの接続形態の再設定」45ページ

コンピューターとの接続形態の再設定

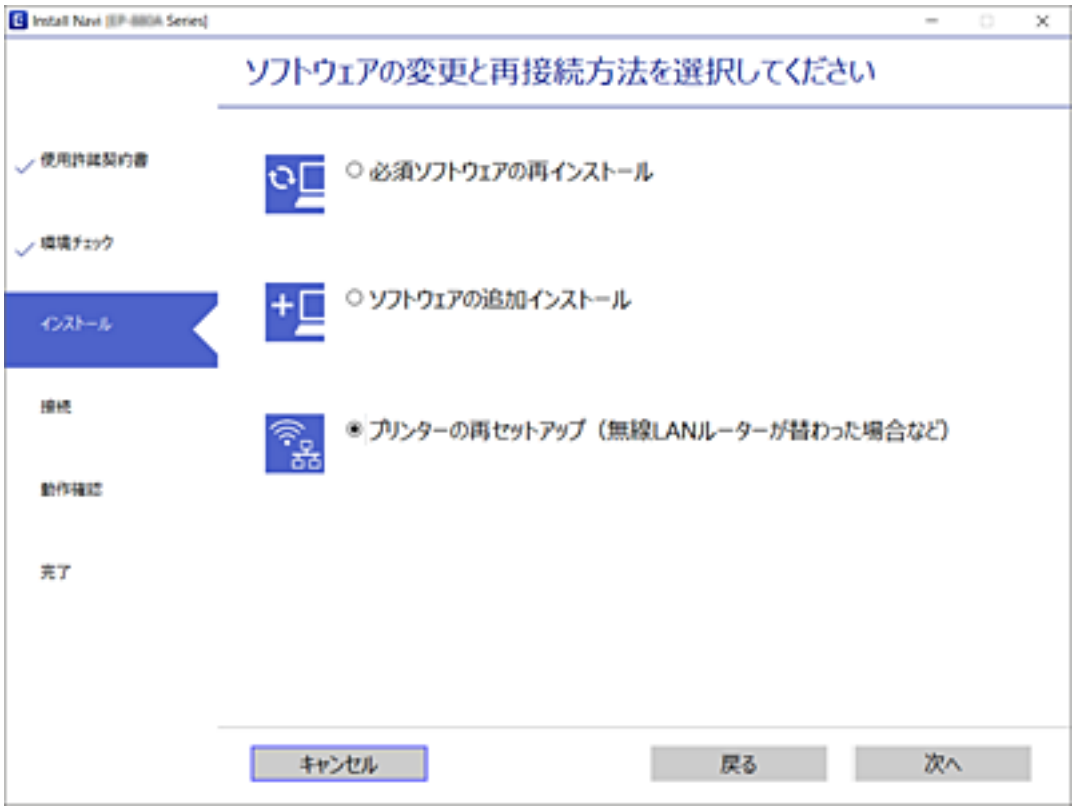
インストーラーを使って別の接続形態に設定し直します。

- ウェブサイトから設定
  以下のウェブサイトにアクセスして、製品名を入力します。［セットアップ］に進んで作業を開始します。
  http://epson.sn
- ソフトウェアディスクから設定（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
  ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

以下の画面が表示されるまで、画面の指示に従って操作します。

［ソフトウェアの変更と再接続方法を選択してください］画面で［プリンターの再セットアップ（無線LANルーターが替わった場合など）］を選択して、［次へ］をクリックします。



Wi-Fi Direct（シンプルAP）の設定を変更する

Wi-Fi Direct（シンプルAP）が有効なとき、接続名やパスワードなどのWi-Fi Direct設定を変更できます。

1. プリンターのホーム画面で［無線LAN設定］を選択します。

   項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

2. ［スマートデバイスと直接つなぐ］を選択します。

3. OKボタンを押して、次の画面に進みます。

4. OKボタンを押して、次の画面に進みます。

5. ▼ボタンを押して、設定変更に進みます。

6. 変更したいメニューを選択します。

   以下のメニューが選択できます。

- ［接続名を変更する］
  プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）の接続名（SSID）を任意の値に変更します。接続名（SSID）に設定できるのは、操作パネルのソフトキーボードに表示されたASCII文字です。
  接続名（SSID）を変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。接続名を変更した場合は、接続する機器から新しい接続名（SSID）で接続し直してください。
- ［パスワードを変更する］
  プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）のパスワードを変更します。パスワードに設定できるのは、操作パネルのソフトキーボードに表示されたASCII文字です。
  パスワードを変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。パスワードを変更した場合は、接続する機器から新しいパスワードで接続し直してください。
- ［周波数帯を変更する］
  プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）の周波数帯を変更します。2.4GHzまたは5GHzに設定できます。
  周波数帯を変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。再度接続してください。
  周波数帯を5GHzに設定した場合、5GHz非対応のデバイスからは再接続できなくなります。
- ［無効設定］
  Wi-Fi Direct（シンプルAP）を無効にします。無効にすると接続しているデバイスは全て切断されます。
- ［購入時の設定に戻す］
  Wi-Fi Direct（シンプルAP）設定の全てを購入時の設定に戻します。
  また、プリンターが保持しているスマートデバイスのWi-Fi Direct機能を使った接続情報の登録を削除します。

7. 画面の案内に従って操作します。

Wi-Fi電波を停止する／発信する

USB接続時や、不要な通信を抑えたいときにWi-Fi電波を停止することで、より省電力にお使いいただけます。この機能はWi-Fi（無線LAN）とWi-Fi Direct両方の電波を一度に停止できます。Wi-Fiを再開したいときは、Wi-Fi（無線LAN）とWi-Fi Directの両方の電波を発信でき、自動で保存されているWi-Fi（無線LAN）に接続されます。

1. ホーム画面で［無線LAN設定］を選択します。

   項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

2. ［無線LANの電波を停止する］を選択します。

   無線電波を停止させていたときは、［無線LANの電波を発信する］メニューになります。

   Wi-Fi電波を発信したときは、保存されているWi-Fi（無線LAN）の接続情報から見つかったSSID（接続名）に自動で接続されます。Wi-Fi Direct接続をご利用の場合は、接続するデバイスからプリンターに接続してください。

操作パネルから無線LANを無効にする

無線LAN（Wi-Fi）接続時に無線LANを無効にすると、無線接続が切断されます。

1. ホーム画面で［無線LAN設定］を選択します。

   項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

2. ［無線LANルーターとつなぐ(推奨)］を選択します。

3. OKボタンを押して、次の画面に進みます。

4. ［その他］を選択します。

5. ［無線LAN を無効にする］を選択します。

6. メッセージを確認して、OKボタンを押します。

操作パネルからWi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にする

Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にする方法は、操作パネルから全ての接続を無効にする方法と、コンピューターやスマートデバイスからそれぞれの接続を無効にする方法があります。ここでは、全ての接続を無効にする方法を説明します。

！重要 Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で複数のコンピューターやスマートデバイスがプリンターと接続されていた場合、Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にすると、全ての接続が切断されます。

参考 特定の機器だけを切断したいときは、スマートデバイス側から接続を切断してください。以下の方法で、スマートデバイスからプリンターへのWi-Fi Direct接続を切断します。

- プリンターの接続名（SSID）とのWi-Fi接続を切断
- 他のネットワーク（SSID）に接続

1. ホーム画面で［無線LAN設定］を選択します。

   項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

2. ［スマートデバイスと直接つなぐ］を選択します。

3. OKボタンを押して、次の画面に進みます。

4. OKボタンを押して、次の画面に進みます。

5. ▼ボタンを押して、設定変更に進みます。

6. ［無効設定］を選択します。

7. メッセージを確認して、OKボタンを押します。

操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す

ネットワーク設定全てを購入時の設定に戻します。

1. ホーム画面で［メニュー］を選択します。

   項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンで動かして、OKボタンを押してください。

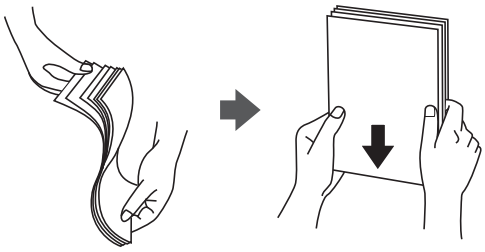
2. ［購入時の設定に戻す］ - ［ネットワーク設定］の順に選択します。

3. メッセージを確認してOKボタンを押します。

印刷用紙をセットする

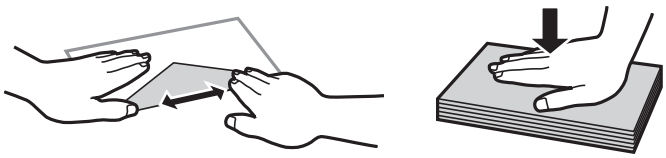
印刷用紙取り扱い上のご注意

- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- 印刷用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、側面を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。

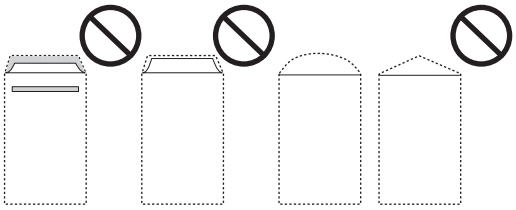


- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。

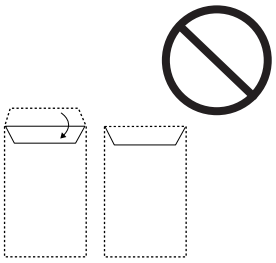
- 波打っている、破れている、切れている、折りがある、湿っている、厚過ぎる、薄過ぎる、シールなどが貼ってある用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。
- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。



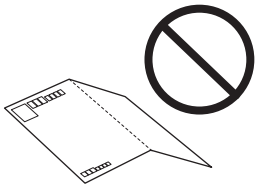
- のり付けおよび接着の処理が施された封筒や二重封筒、窓付き封筒、フラップが円弧や三角形状の長形封筒や角形封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- フラップを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- 薄い封筒は使わないでください。印刷中に丸まる可能性があります。
- ハガキの両面に印刷するときは、先に宛名面から印刷してください。印刷面をしばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）から、通信面に印刷してください。通信面を先に印刷すると用紙が汚れるおそれがあります。
- 折り跡のある往復ハガキや写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



関連情報

➡ 「プリンター部の仕様」140ページ

印刷できる用紙とセット枚数

以下は2019年2月現在の情報です。
よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙（純正品）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	手動両面印刷	フチなし印刷
両面上質普通紙＜再生紙＞	A4	20	○	-
ビジネス普通紙	A4	20	○	-
写真用紙クリスピア＜高光沢＞	A4、六切、2L判	5*	-	-
	KGサイズ、L判	5*	-	○
写真用紙＜光沢＞	A4 、六切、2L判	5*	-	-
	ハイビジョン、KGサイズ、L判	5*	-	○

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	手動両面印刷	フチなし印刷
写真用紙＜絹目調＞	A4 、2L判	5*	–	–
	KGサイズ、L判	5*	–	○
写真用紙ライト＜薄手光沢＞	A4 、2L判	5*	–	–
	KGサイズ、L判	5*	–	○
フォトマット紙	A4	1	–	–
スーパーファイン紙	A4	20	–	–
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1	–	–
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	5	○	○
両面マット名刺用紙	A4	1	○	–
両面名刺用紙＜半光沢＞	55mm×91mm	1	–	–

*：　うまく給紙できないときや、印刷結果がこすれたりムラになったりするときは、1枚ずつセットしてください。

市販の印刷用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数	手動両面印刷	フチなし印刷
普通紙 コピー用紙	Letter、A4、B5、A5、A6	20	○	–
	Legal、ユーザー定義サイズ	1	○	
往復ハガキ*1	往復ハガキ	5	○	–
郵便ハガキ*1	ハガキ	5	○	○*2
郵便ハガキ（インクジェット紙）*1	ハガキ	5	○	○*2
封筒	長形3号*3、長形4号*3、洋形1号*4、洋形2号*4、洋形3号*4、洋形4号*4	1	–	–
単票名刺	55mm×91mm	5	○	○

*1：　日本郵便株式会社製（郵便ハガキ＜インクジェット写真用＞は非対応）
*2：　宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください 。
*3：　Mac OSは非対応
*4：　宛名面のみ対応

用紙種類の一覧

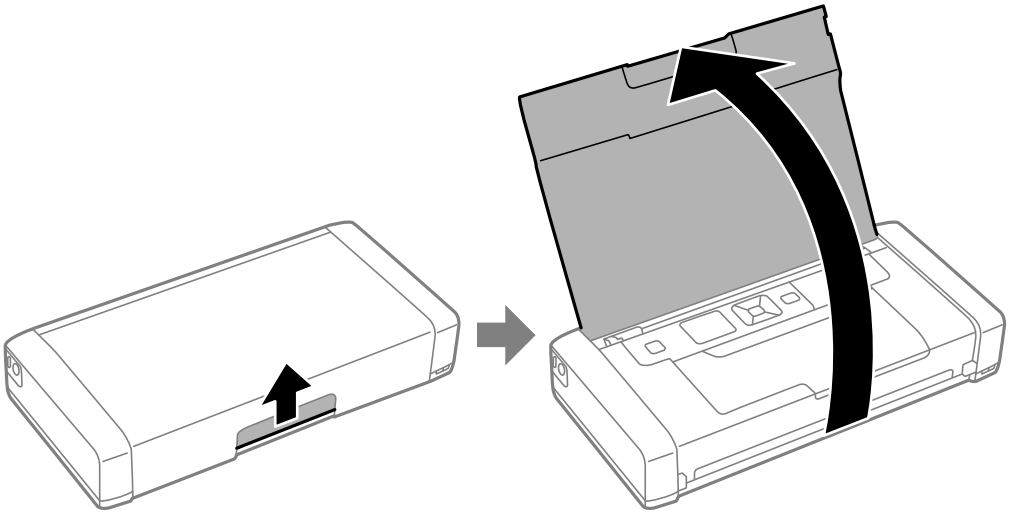
以下は2019年2月現在の情報です。
最適な印刷結果を得るために、印刷用紙に適した用紙種類を設定してください。

用紙名称	用紙種類		
	操作パネル	プリンタードライバー	簡易ドライバー
コピー用紙、普通紙 両面上質普通紙＜再生紙＞	普通紙	普通紙	普通紙
ビジネス普通紙	ビジネス普通紙	ビジネス普通紙	-
写真用紙クリスピア＜高光沢＞	写真用紙クリスピア	EPSON 写真用紙クリスピア	-
写真用紙＜光沢＞ 写真用紙＜絹目調＞	写真用紙	EPSON 写真用紙	EPSON 写真用紙
写真用紙ライト＜薄手光沢＞	写真用紙ライト	EPSON 写真用紙ライト	-
フォトマット紙	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
スーパーファイン紙 スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙	-
両面マット名刺用紙	両面マット名刺用紙	EPSON 両面マット名刺用紙	-
両面名刺用紙＜半光沢＞	-*	-*	-
郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：ハガキ 通信面:ハガキインクジェット紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）	-
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：ハガキ 通信面：スーパーファイン紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON スーパーファイン紙	-
往復ハガキ 郵便ハガキ	ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ	-
封筒	封筒	封筒	-

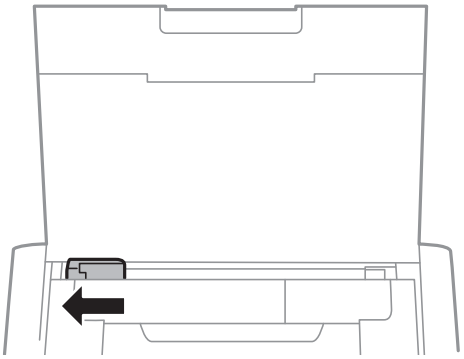
*：　用紙のパッケージに記載されている印刷設定に合わせてください。

給紙トレイに印刷用紙をセットする

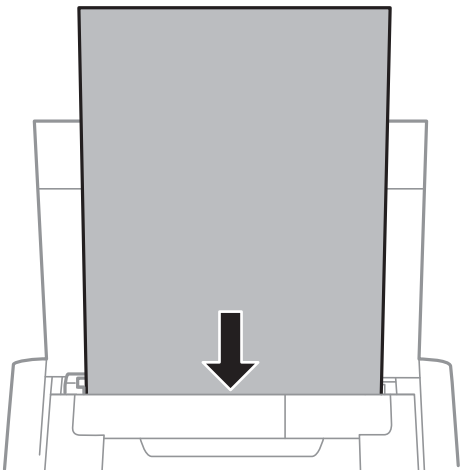
1. プリンターの手前の部分を押し上げて、プリンターカバーを開けます。



2. 用紙ガイドを広げます。

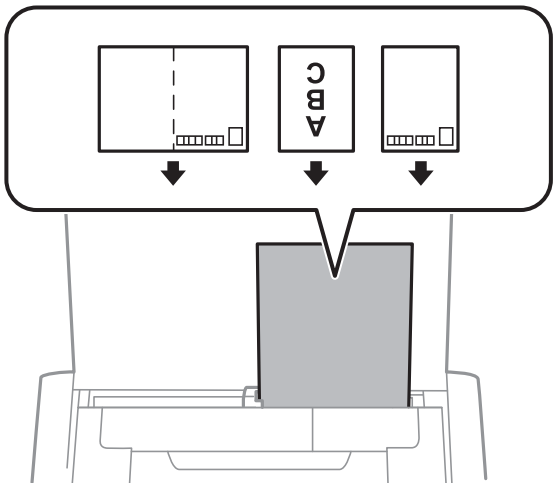


3. 印刷する面を手前にして、右端に沿って縦長にセットします。

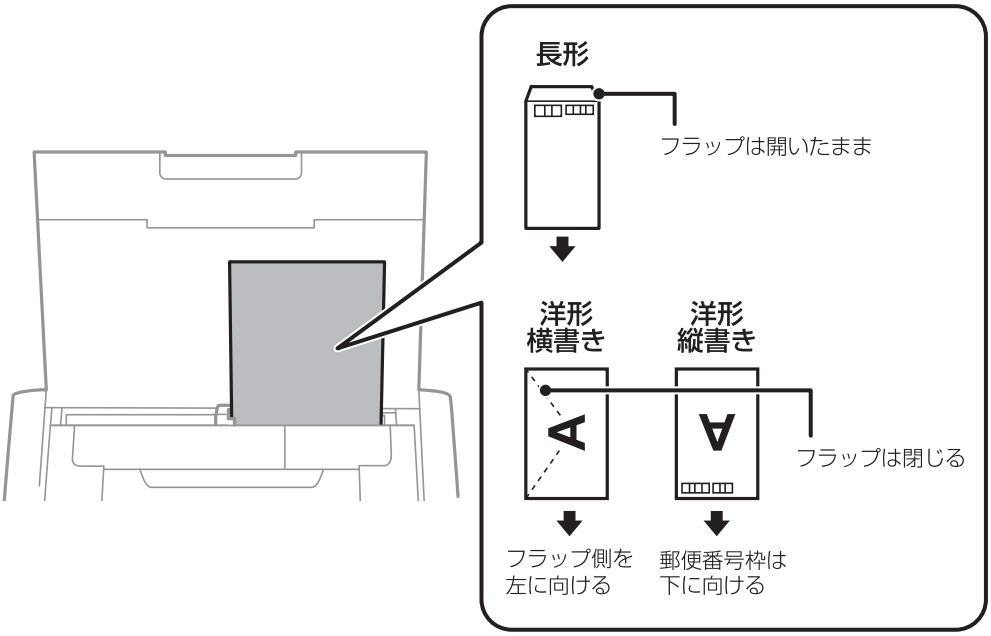


！重要 セット可能枚数を超えてセットしないでください。

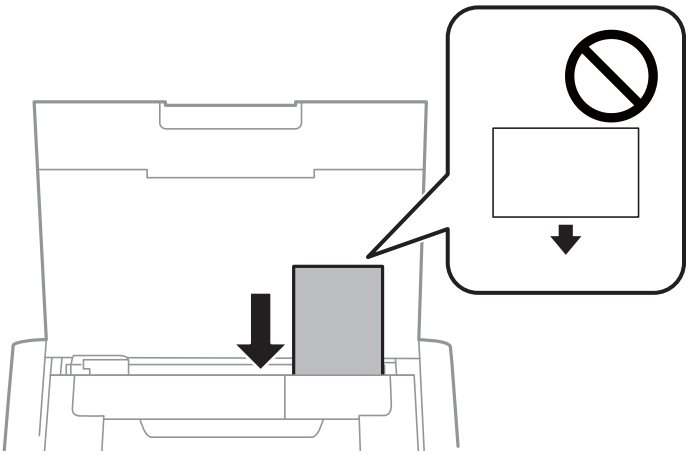
- ハガキ



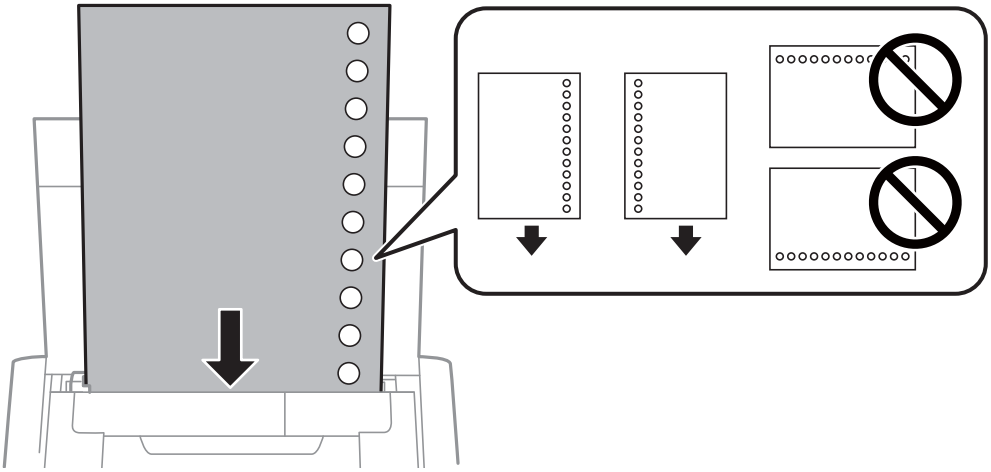
- 封筒



- 名刺
  横向きでセットしないでください。



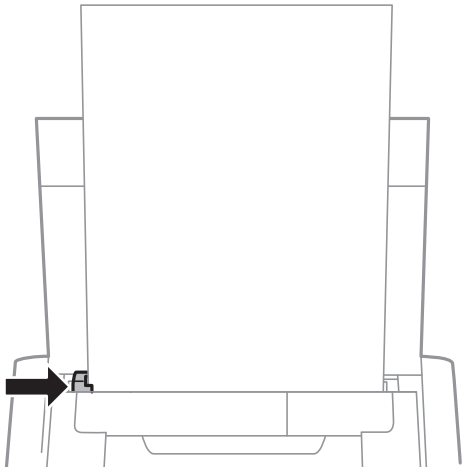
- 穴あき用紙



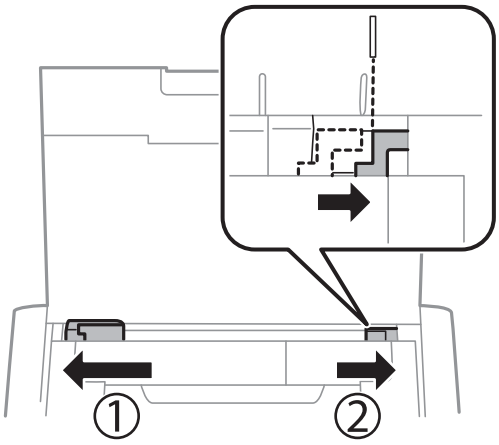
参考　穴あき用紙は、以下の条件で印刷できます。

- セット可能枚数：1枚
- 対応サイズ：A4、B5、A5、A6、Letter、Legal
- 穴位置：上下端部にこないようにセット
  印刷データが穴位置にかからないように調整してください。

4. 用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



参考 用紙ガイドが動かないときは、右側の部品が定位置にない可能性があります。用紙ガイドを一旦左端まで戻し、右側の部品を右端まで寄せてから、再度お試しください。



5. 給紙トレイにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルから設定します。

参考
- 用紙サイズと用紙種類の設定画面は、［メニュー］-［プリンターの基本設定］-［用紙の設定］-［サイズ/種類の設定］の順に選択しても表示できます。
- 印刷用紙の残りはパッケージに入れて保管してください。プリンターにセットしたまま放置すると、反りや品質低下の原因になります。

関連情報

➡ 「印刷用紙取り扱い上のご注意」50ページ
➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」51ページ

印刷

!重要 動作中はACアダプターを抜かないでください。印刷が遅くなったり、給紙不良が発生したりするおそれがあります。

コンピューターから印刷する

簡易ドライバーを使う（Windowsのみ）

お使いのコンピューターに本製品のプリンタードライバーがインストールされていないときは、プリンターから簡易ドライバーをインストールして印刷できます。ただし、使える機能が限られているため、通常のプリンタードライバーをインストールすることをお勧めします。

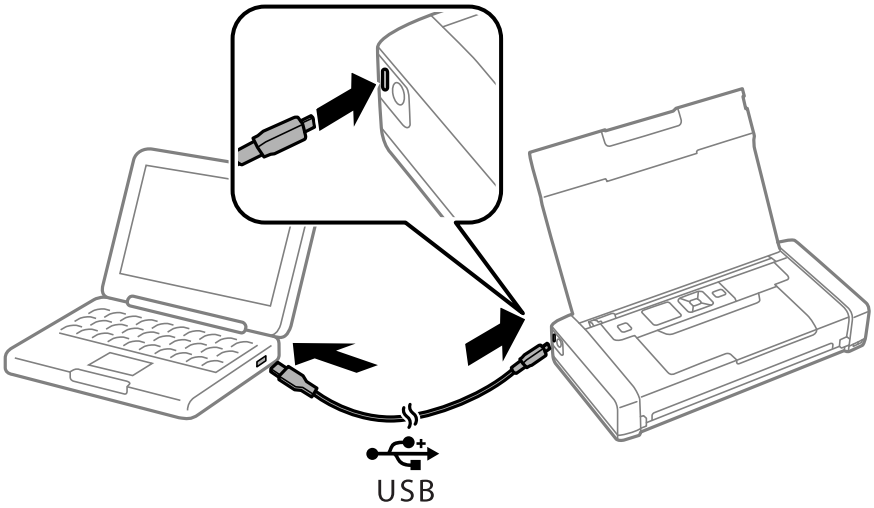
参考 Windows XPはService Pack 3以降に対応しています。

簡易ドライバーをインストールする（Windowsのみ）

1. プリンターとコンピューターの接続を一旦解除します。

2. 操作パネルで［メニュー］-［簡易ドライバーインストール］の順に選択します。OKボタンを押してインストールを開始します。

3. 画面にケーブル接続の指示が表示されたら、マイクロUSBケーブルでプリンターとコンピューターを接続して、操作パネルのOKボタンを押します。



4. コンピューター上で、［コンピューター］（または［マイコンピューター］）内の［EPSON］-［SETUP］の順にダブルクリックします。

5. 画面の指示に従って操作します。

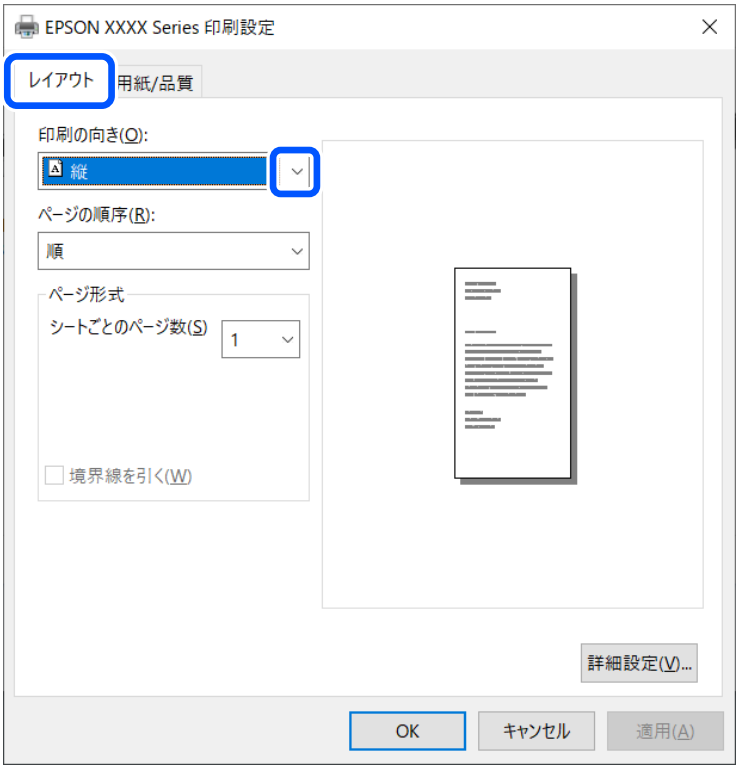
基本の印刷 - 簡易ドライバー（Windowsのみ）

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

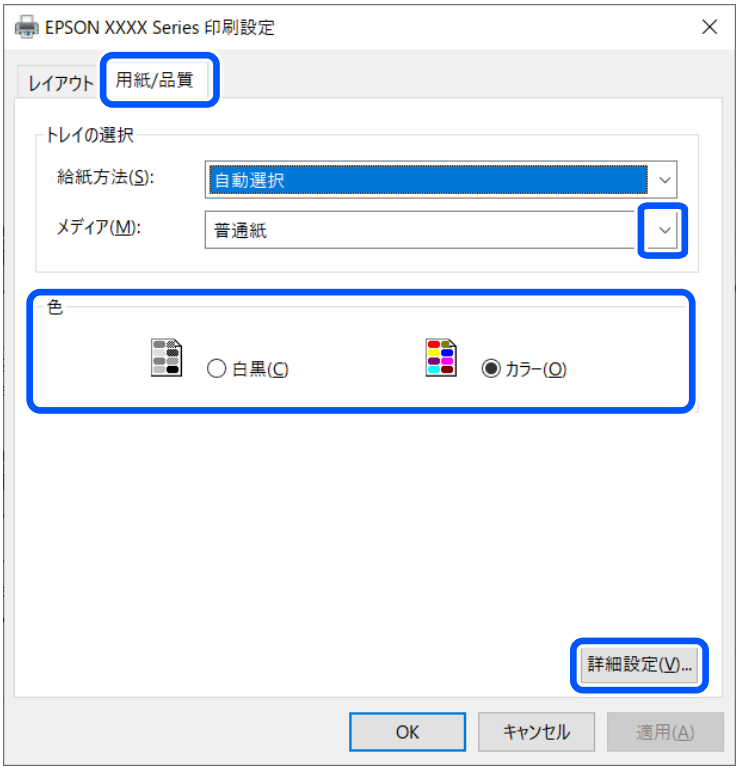
2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリンタードライバーの画面を表示させます。

4. ［レイアウト］タブの［印刷の向き］で、アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択します。

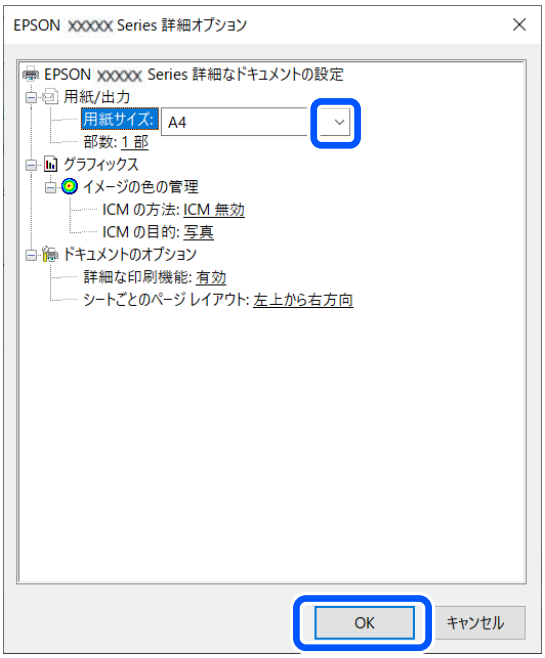


5. ［用紙/品質］タブで以下の設定をします。



- メディア：セットした印刷用紙の種類を選択
- 色：カラーで印刷するかモノクロで印刷するか選択

6. ［詳細設定］をクリックし、以下の設定をして［OK］をクリックします。



用紙サイズ：アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択

7. ［OK］をクリックします。

8. ［印刷］をクリックします。

関連情報

➡「簡易ドライバーをインストールする（Windowsのみ）」58ページ

基本の印刷 - Windows

参考
- 各設定項目の説明はヘルプをご覧ください。項目上で右クリックして［ヘルプ］をクリックしてください。
- アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

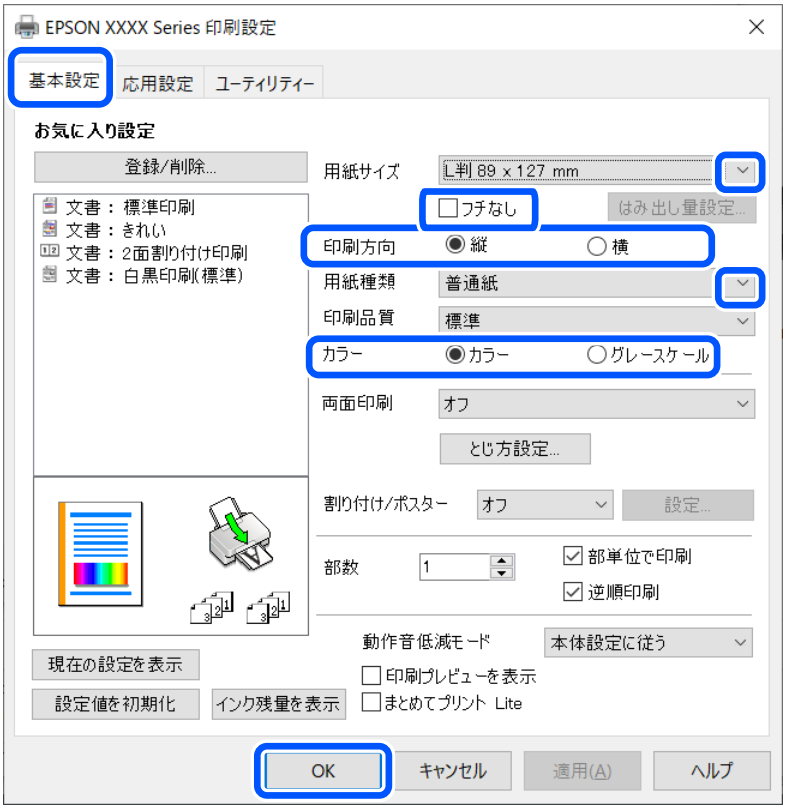
1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］など）を選択します。

4. プリンターを選択します。

5. ［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。



6. 以下の設定をします。
   - 用紙サイズ：アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択
   - フチなし：フチなし印刷するときにチェック
   - 印刷方向：アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択
   - 用紙種類： セットした印刷用紙の種類を選択
   - カラー：モノクロ印刷する場合は［グレースケール］を選択

7. ［OK］をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。

8. ［印刷］をクリックします。

関連情報

➡「印刷できる用紙とセット枚数」51ページ
➡「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
➡「用紙種類の一覧」53ページ

基本の印刷 - Mac OS

参考 ここではテキストエディットを例に説明しています。アプリケーションソフトによって操作や画面が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択してプリント画面を表示させます。

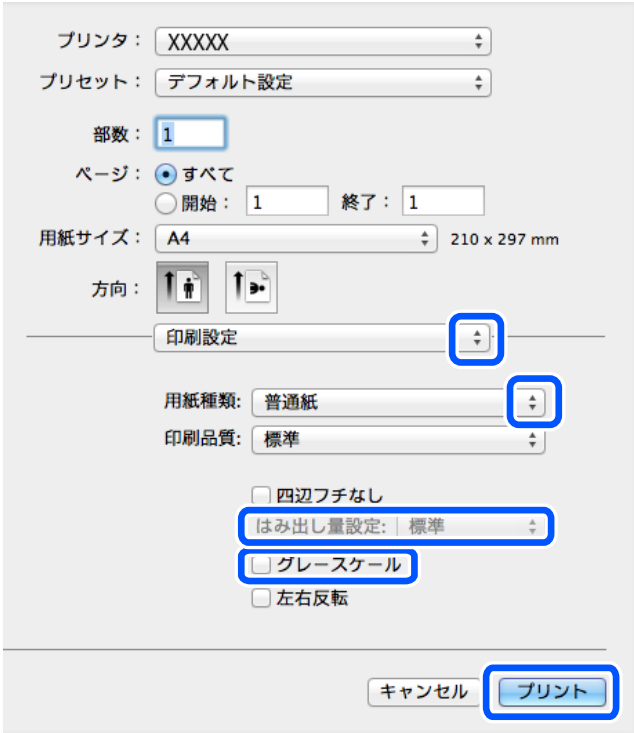
   必要であれば［詳細を表示］（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。

4. 以下の設定をします。

- プリンタ：お使いのプリンターを選択
- プリセット：登録した設定を使いたいときに選択
- 用紙サイズ：セットした印刷用紙のサイズを選択
  フチなしで印刷するときは「フチなし」と表示された用紙サイズを選択してください。
- 方向：アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択

参考 プリント画面に上記項目がないときは、画面を一旦閉じて、［ファイル］メニューの［ページ設定］から設定してください。

5. ポップアップメニューの［印刷設定］を選択します。



参考 OS X Mountain Lion以降で［印刷設定］メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。
アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。
http://epson.sn

6. 以下の設定をします。

- 給紙方法：印刷用紙をセットした給紙装置を選択。給紙装置が1つだけの機種では表示されません。
- 用紙種類：セットした印刷用紙の種類を選択
- 印刷品質：印刷品質を選択
  印刷品質が高いと印刷に時間がかかります。
- はみ出し量設定：フチなし用の用紙サイズを選択したときに設定可能
  フチなしでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。はみ出させる度合いを選択してください。

- グレースケール：モノクロ印刷するときに選択

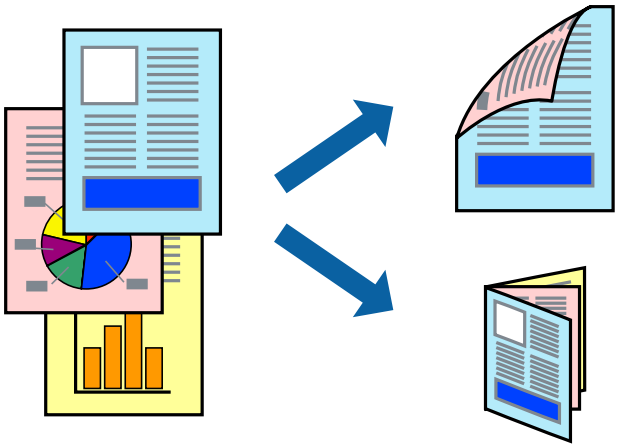
7. ［プリント］をクリックします。

関連情報

➡「印刷できる用紙とセット枚数」51ページ
➡「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
➡「用紙種類の一覧」53ページ

両面に印刷する（Windowsのみ）

プリンタードライバーが自動的に奇数ページと偶数ページを分けて印刷します。奇数ページの印刷が終了したら、案内に従って用紙を裏返して偶数ページを印刷します。用紙を折ったときに冊子になるように印刷することもできます。



参考

- フチなし印刷との併用はできません。
- 両面印刷に対応していない用紙を使用すると、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。
- ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの［拡張設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
- プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリンタードライバーの画面を表示させます。

4. ［基本設定］タブの［両面印刷］から［両面(手動) - 長辺とじ］、［両面(手動) - 短辺とじ］のいずれかを選択します。

5. ［設定］をクリックし、各項目を設定して［OK］をクリックします。

参考 冊子を作成するには［ブックレット］をチェックします。

6. ［基本設定］タブと［応用設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。

7. ［印刷］をクリックします。

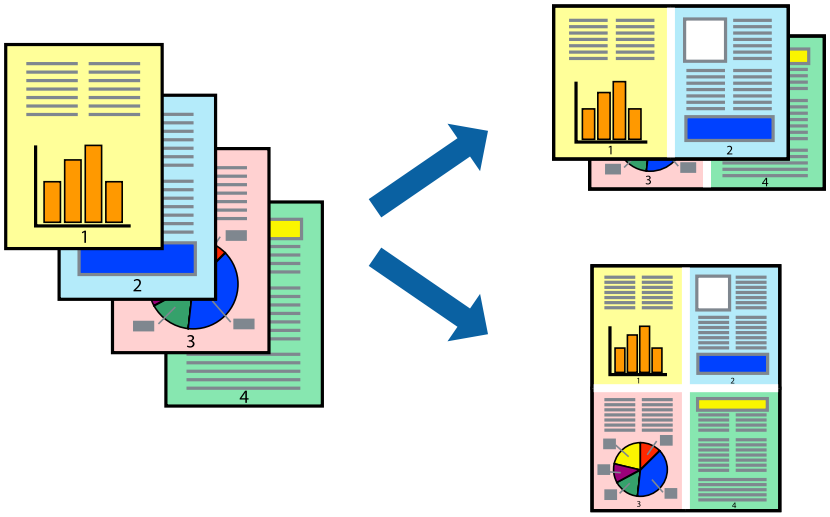
おもて面の印刷が終了すると案内画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

関連情報

- 「印刷できる用紙とセット枚数」51ページ
- 「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
- 「基本の印刷 - Windows」61ページ

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。



複数ページを1ページに印刷する - Windows

参考 フチなし印刷を選択しているとこの機能は使用できません。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリンタードライバーの画面を表示させます。

4. ［基本設定］タブの［割り付け/ポスター］から［2 ページ割付］または［4 ページ割付］を選択します。

5. ［設定］をクリックし、各項目を設定して［OK］をクリックします。

6. ［基本設定］タブと［応用設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。

7. ［印刷］をクリックします。

関連情報

➡「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
➡「基本の印刷 - Windows」61ページ

複数ページを1ページに印刷する - Mac OS

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリント画面を表示させます。

4. ポップアップメニューの［レイアウト］を選択します。

5. ［ページ数/枚］、［レイアウト方向］、［境界線］を設定します。

6. 必要に応じてその他の項目を設定します。

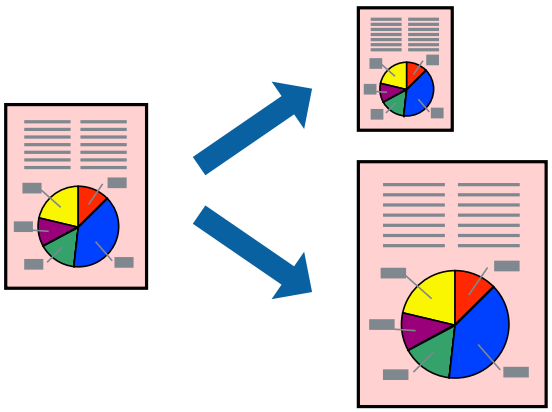
7. ［プリント］をクリックします。

関連情報

➡「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
➡「基本の印刷 - Mac OS」62ページ

用紙サイズに合わせて印刷する

プリンターにセットした印刷用紙のサイズに合わせて印刷できます。



用紙サイズに合わせて印刷する - Windows

参考 フチなし印刷を選択しているとこの機能は使用できません。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. ［応用設定］タブで以下の設定をします。
   - 用紙サイズ：アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択
   - 出力用紙：プリンターにセットした印刷用紙のサイズを選択
     ［フィットページ］が自動的に選択されます。

   参考 縮小した画像を用紙の真ん中に印刷するときは、［中央合わせ］をチェックします。
5. ［基本設定］タブと［応用設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。
6. ［印刷］をクリックします。

関連情報

➡「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
➡「基本の印刷 - Windows」61ページ

用紙サイズに合わせて印刷する - Mac OS

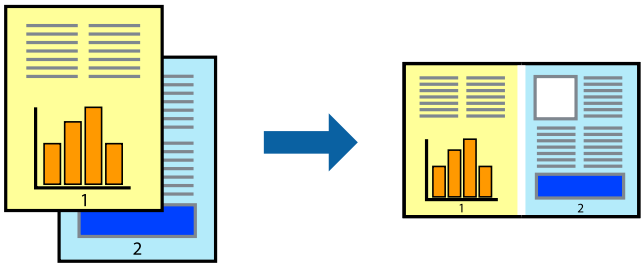
1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリント画面を表示させます。
4. ［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択します。
5. ポップアップメニューの［用紙処理］を選択します。
6. ［用紙サイズに合わせる］をチェックします。
7. ［出力用紙サイズ］でプリンターにセットした印刷用紙のサイズを選択します。
8. 必要に応じてその他の項目を設定します。
9. ［プリント］をクリックします。

関連情報

➡ 「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
➡ 「基本の印刷 - Mac OS」62ページ

複数のファイルをまとめて印刷する（Windowsのみ）

［まとめてプリントLite］を使うと、異なるアプリケーションソフトで作成したファイルを1つにまとめて印刷できます。また、まとめたファイルのレイアウトや印刷順序、印刷の向きなども変更できます。



参考　［まとめてプリントLite］で保存した［印刷プロジェクト］を開くには、プリンタードライバー画面で［ユーティリティー］タブの［まとめてプリントLite］をクリックします。その後［ファイル］メニューの［開く］を選択して、対象のファイルを選択します。保存したファイルの拡張子はeclです。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリンタードライバーの画面を表示させます。

4. ［基本設定］タブの［まとめてプリントLite］をチェックします。

5. ［OK］をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。

6. ［印刷］をクリックします。

   ［まとめてプリントLite］画面が表示され、印刷データが［印刷プロジェクト］に追加されます。

7. ［まとめてプリントLite］画面を表示したまま、1つにまとめたい他のファイルを開き、手順3～6 を繰り返します。

   参考　［まとめてプリントLite］画面を閉じると、保存していない［印刷プロジェクト］は削除されます。後で印刷するには［ファイル］メニューの［保存］を選択します。

8. 必要に応じて［まとめてプリントLite］画面で［レイアウト］や［編集］メニューを選択して、［印刷プロジェクト］を編集します。

9. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

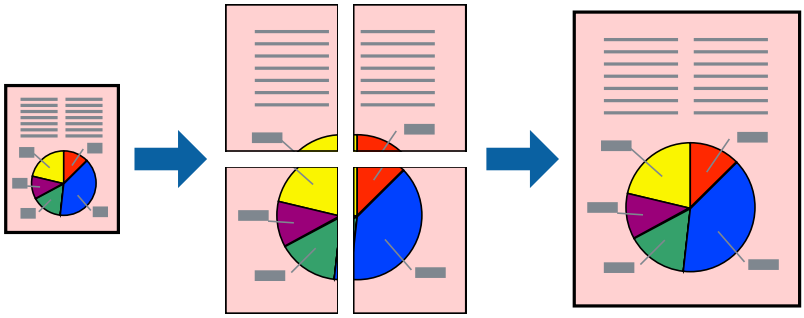
関連情報

➡ 「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ

➡ 「基本の印刷 - Windows」61ページ

分割して拡大印刷する（ポスター印刷）（Windowsのみ）

大きなポスターを作るために、印刷データを複数用紙に分割して拡大印刷できます。また、貼り合わせ用のガイドも付けて印刷できます。



参考　フチなし印刷を選択しているとこの機能は使用できません。

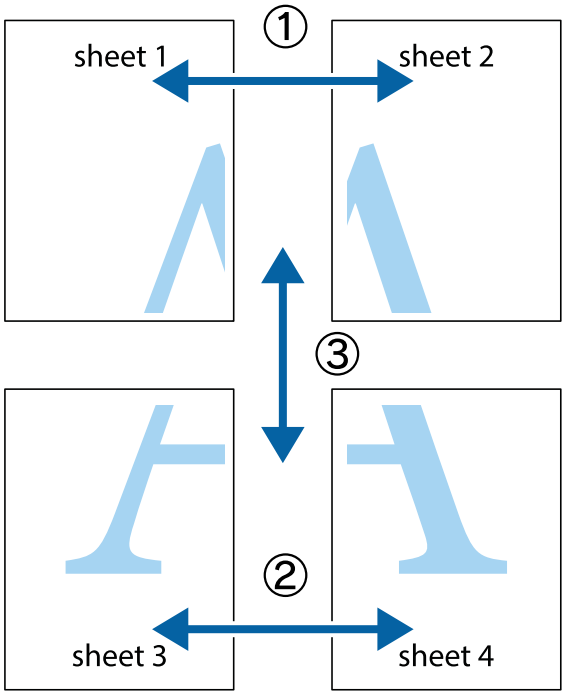
1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷したいファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. ［基本設定］タブの［割り付け/ポスター］から［2×1 ポスター］、［2×2 ポスター］、［3×3 ポスター］、［4×4 ポスター］のいずれかを選択します。
5. ［設定］をクリックし、各項目を設定して［OK］をクリックします。
6. ［基本設定］タブと［応用設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。
7. ［印刷］をクリックします。

関連情報

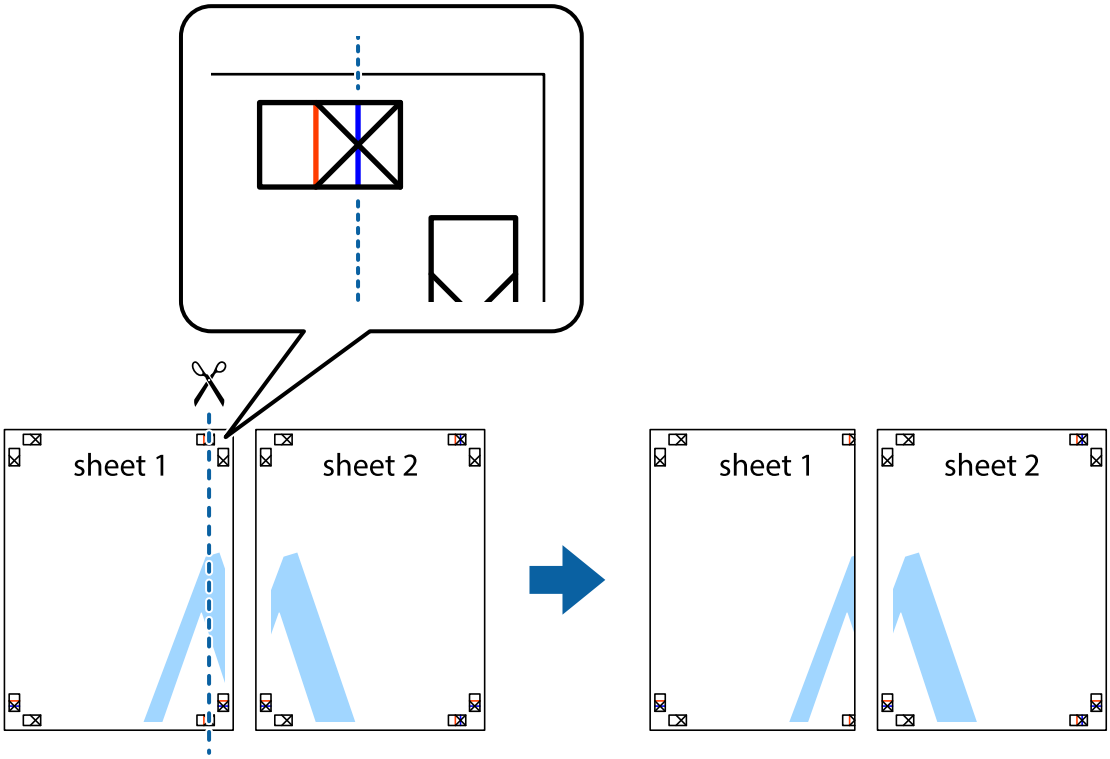
➡ 「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
➡ 「基本の印刷 - Windows」61ページ

「貼り合わせガイドを印刷」を使ってポスターを作る

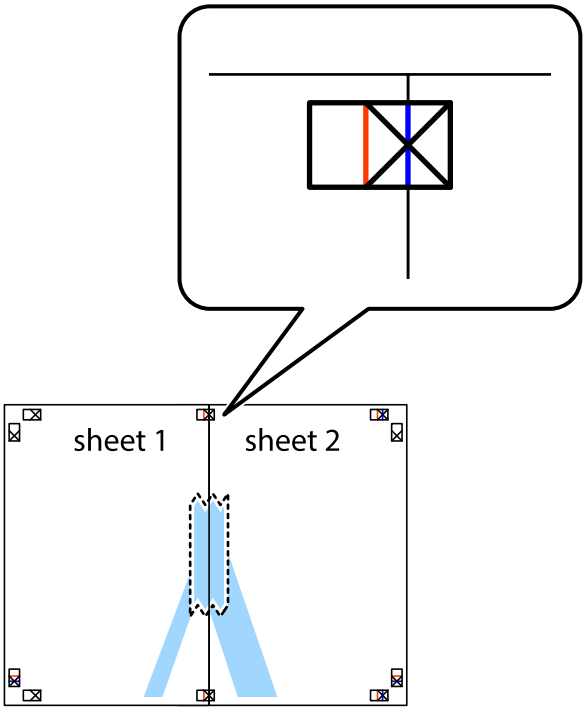
ここでは［2×2 ポスター］を選択して、［ガイド印刷］を［貼り合わせガイドを印刷］にしたときの用紙の貼り合わせ方を例に説明します。



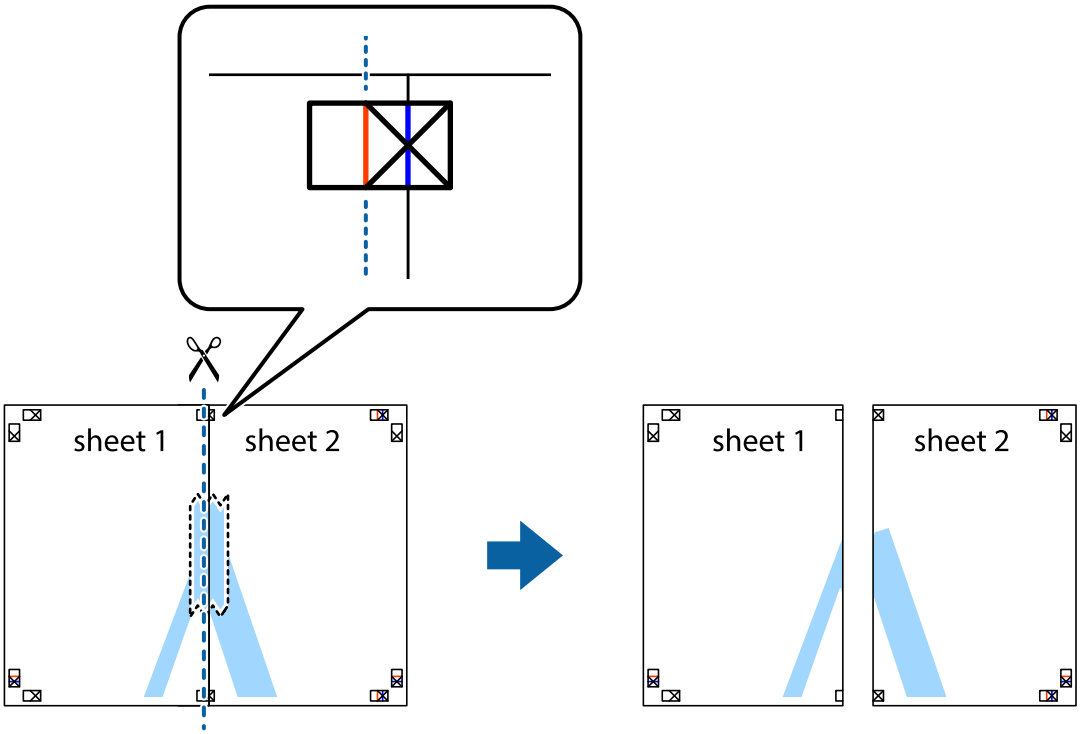
1. Sheet 1とSheet 2を用意します。Sheet 1を、×印と交わっている縦線（青色）を結ぶ線で切ります。



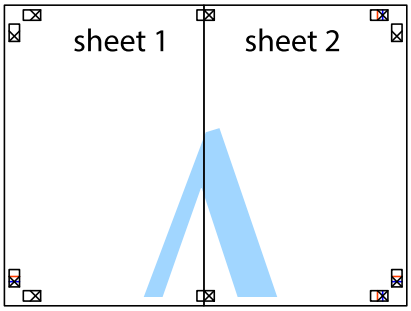
2. Sheet 1をSheet 2の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



3. ×印の左側の縦線（赤色）を結ぶ線で切ります。

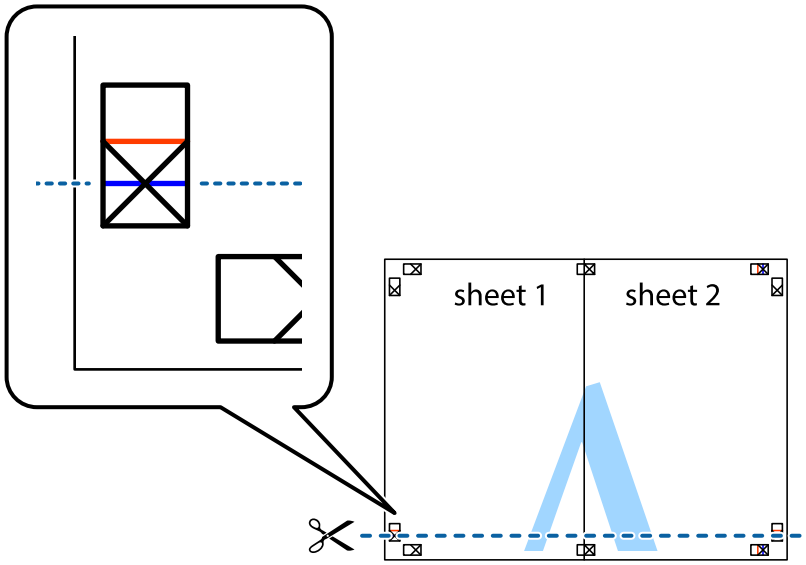


4. 裏面にテープを貼って合わせます。

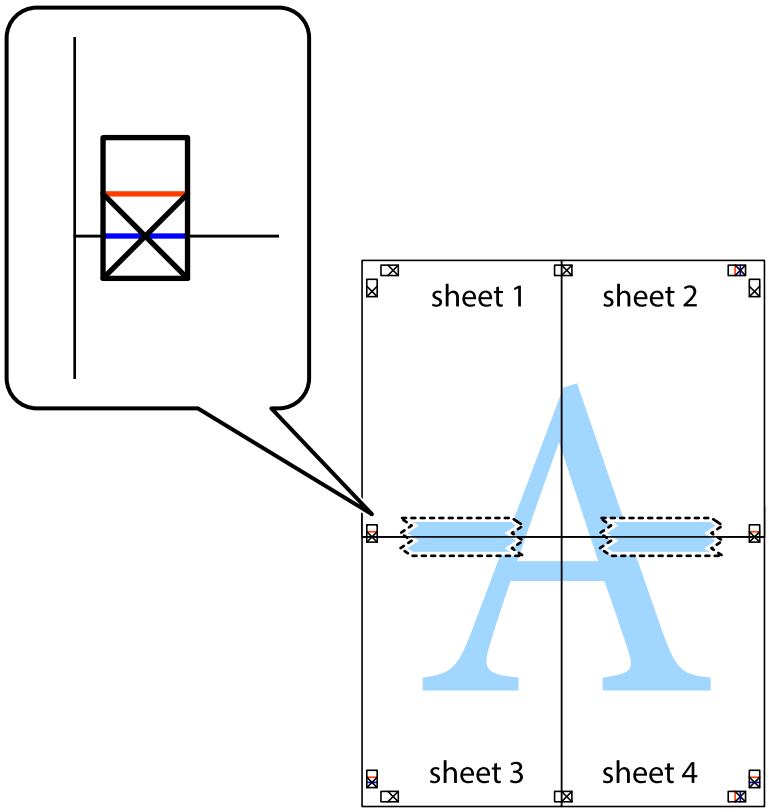


5. Sheet 3とSheet 4も手順1～4と同じように貼り合わせます。

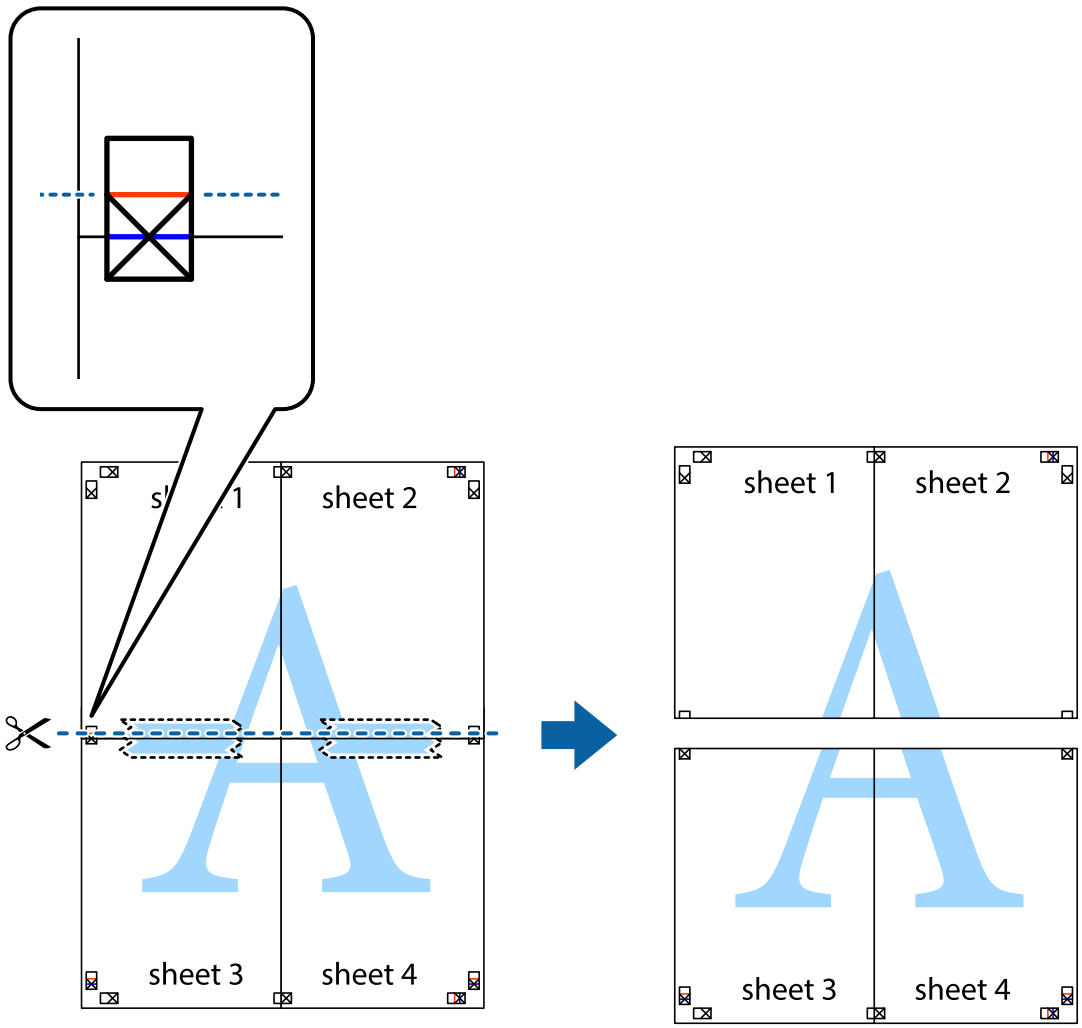
6. Sheet 1とSheet 2を、×印に交わった横線（青色）を結ぶ線で切ります。



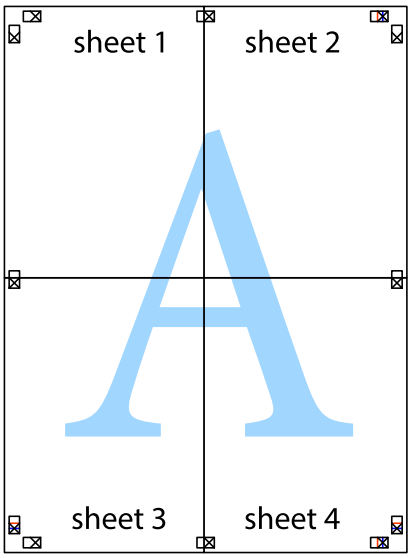
7. Sheet 1とSheet 2をSheet 3とSheet 4の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



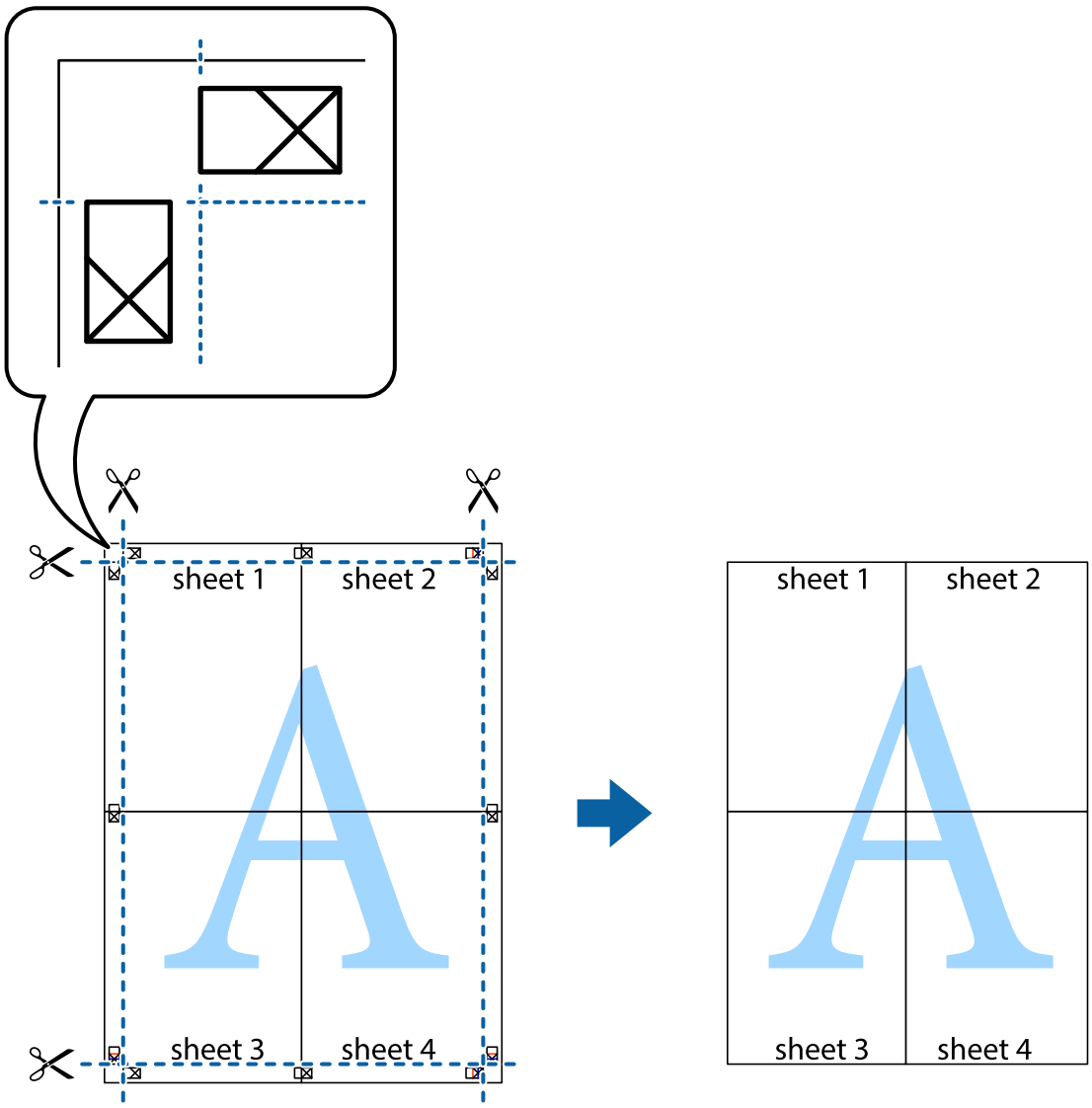
8. ×印上側の横線（赤色）を結ぶ線で切ります。



9. 裏面にテープを貼って合わせます。



10. 外側のガイドに沿って余白を切り取ります。



その他の便利な印刷

プリンタードライバーから利用できるいろいろなレイアウトや印刷機能を紹介します。

関連情報

➡ 「Windowsプリンタードライバー」112ページ
➡ 「Mac OSプリンタードライバー」114ページ

よく使う設定を登録して簡単に印刷する

よく使う印刷設定をプリンタードライバーに登録しておくと、リストから選択するだけで印刷できます。

Windows

印刷設定の登録は、［基本設定］または［応用設定］タブの各項目（［用紙サイズ］や［用紙種類］など）を設定し、［お気に入り設定］の［登録/削除］をクリックします。

参考　登録した印刷設定を削除するには、［登録/削除］をクリックし、リストから削除する設定名を選択して削除します。

Mac OS

プリント画面を表示させます。印刷設定の登録は、各項目（［用紙サイズ］や［用紙種類］など）を設定し、［プリセット］で現在の設定をプリセットとして保存します。

参考　登録した印刷設定を削除するには、［プリセット］-［プリセットを表示］の順にクリックし、リストから削除するプリセット名を選択して削除します。

拡大縮小して印刷する

任意の倍率で拡大または縮小して印刷できます。

Windows

参考　フチなし印刷との併用はできません。

［応用設定］タブの［用紙サイズ］を設定します。［拡大/縮小］をチェックし、［任意倍率］を選択して、倍率を入力します。

Mac OS

参考　アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

［ファイル］メニューの［ページ設定］（または［プリント］など）を選択します。［対象プリンタ］でプリンターを選択し、印刷用紙のサイズを選択して、［拡大縮小］に倍率を入力します。画面を閉じて、印刷の基本手順に従って印刷します。

関連情報

➡「基本の印刷 - Mac OS」62ページ

色補正をして印刷する

画像などの色を補正して印刷できます。
［オートフォトファイン!EX］はエプソン独自の画像解析、処理技術を用いて自動的に画像を高画質にして印刷します。

参考
- 元データは補正しません。
- ［オートフォトファイン!EX］は、被写体の配置などを解析して補正します。このため、被写体の配置を変えた（回転、拡大縮小、トリミングなど）画像では色合いが変わることがあります。フチなし印刷とフチあり印刷でも被写体の配置が変わるため、色合いが変わることがあります。また、画像内のピントが合っていない箇所では不自然な階調が生じることがあります。色合いが変わったり不自然な階調が発生したりするときは、［オートフォトファイン!EX］以外のモードで印刷してください。

Windows

［応用設定］タブの［色補正］で色補正の方法を選択します。
［自動］を選択すると、用紙種類と印刷品質の設定に合わせて、最適な色合いに自動補正されます。［ユーザー設定］を選択して［設定］をクリックすると、任意に設定できます。

Mac OS

プリント画面を表示させます。ポップアップメニューの［カラー・マッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］を選択します。ポップアップメニューの［カラーオプション］を選択して、色補正の種類を選択します。［詳細設定］横の矢印をクリックして、各項目を設定します。

スタンプマークを印刷する（Windowsのみ）

印刷データに「マル秘」などのマークや単語を、スタンプのように重ね合わせて印刷できます。任意のスタンプマークも登録できます。

参考　フチなし印刷を選択しているとこの機能は使用できません。

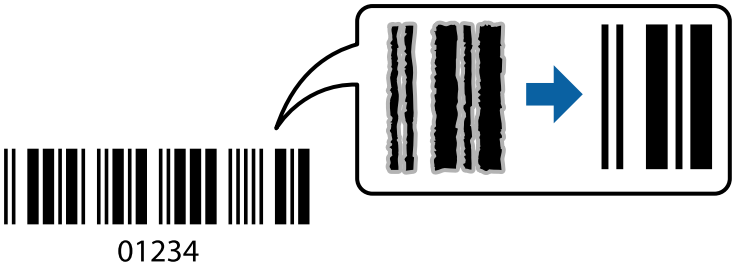
［応用設定］タブで［セキュリティー設定］をクリックして、スタンプマークの種類を選択します。［設定］をクリックすると、スタンプマークの色や位置などが変更できます。

ヘッダーやフッターを印刷する（Windowsのみ）

ユーザー名や日付などをヘッダーやフッターに入れて印刷できます。
［応用設定］タブで［セキュリティー設定］をクリックして、［ヘッダー/フッター］をチェックします。［設定］をクリックして印刷する項目を選択します。

バーコードのにじみを抑えて印刷する（Windowsのみ）

インクのにじみを抑えて、バーコードを読み取りやすくします。印刷したバーコードがうまく読み取れないときに設定してください。



この設定は以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙：普通紙、コピー用紙、ビジネス普通紙、郵便ハガキ、封筒
- 印刷品質：［標準］
  印刷時に印刷品質が変わることがあります。印刷速度が遅くなったり、印刷濃度が高くなったりします。

参考
- お使いのアプリケーションによっては、バーコードが読み取りやすくならないことがあります。
- バーコードのサイズを大きくするとより読み取りやすくなることがあります。
- ［バーコードモード］で印刷すると、操作パネルの［普通紙濃度調整］の設定が反映されません。

設定方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［拡張設定］をクリックして、［バーコードモード］にチェックします。

スマートデバイスから印刷する

Epson iPrintを使う

Epson iPrint（エプソン アイプリント）は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、写真やWebページ、文書などが印刷できるアプリケーションです。プリンターと同じ無線LANに接続したスマートデバイスから印刷するローカルプリントと、インターネット経由で外出先から印刷するリモートプリントがあります。リモートプリントを使うには、プリンターをEpson Connectサービスに登録してください。

関連情報

➡ 「Epson Connectサービス」110ページ

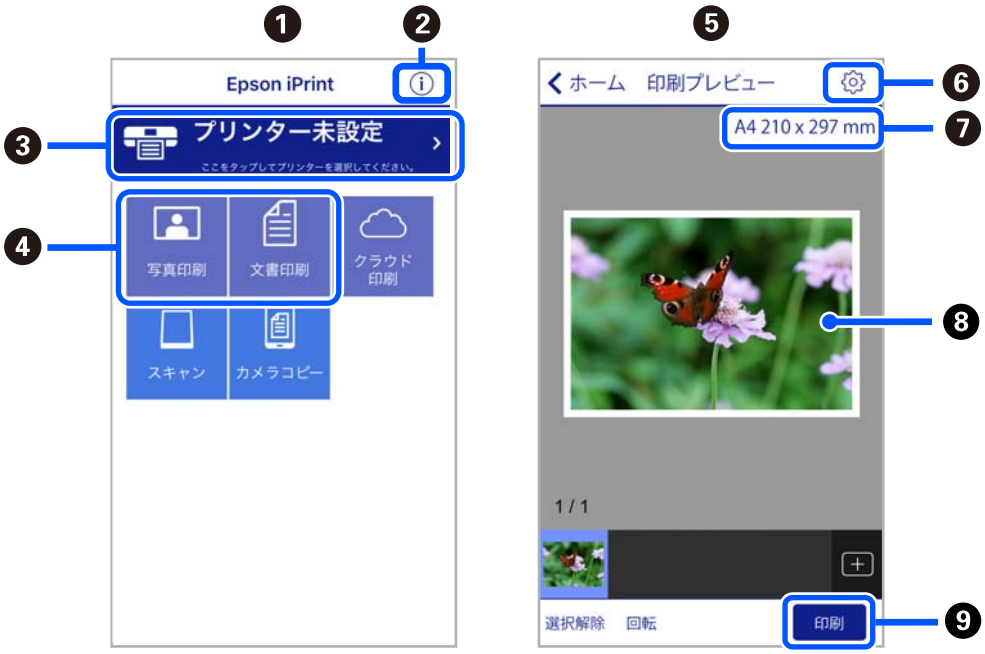
Epson iPrintをインストールする

以下のURLまたはQRコードから、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。
http://ipr.to/c

Epson iPrintで印刷する

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

以下の画面は予告なく変更されることがあります。画面に表示される内容も、お使いの製品により異なる場合があります。



❶	起動時に表示されるホーム画面です。
❷	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
❸	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
❹	写真や文書など、印刷したいものを選択します。
❺	写真メニューを選択すると、写真を印刷する画面を表示します。
❻	用紙サイズや用紙種類などの印刷設定をする画面を表示します。
❼	用紙サイズを表示します。ボタン形状になっているときにタップするとプリンターの用紙設定情報を表示します。
❽	選択した写真や文書を表示します。
❾	印刷を開始します。

参考

- Epson iPrintのホーム画面から、Epson Creative Print（エプソン クリエイティブ プリント）などのさまざまなアプリをインストールできます。
- iOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchからドキュメントメニューで印刷するときは、iTunesのファイル共有機能で印刷するドキュメントを転送してからEpson iPrintを起動してください。

Epson印刷サービスプラグインを使う

Epson印刷サービスプラグインを使うと、文書やメール、写真、ウェブページなどを、Android 4.4以降のスマートデバイスからWi-Fiで印刷できます。プリンターとデバイスが同じネットワークにつながっている場合は、このプラグインをインストールしておくと便利です。

参考 デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. プリンターを無線LANに接続します。
3. Google Playから、スマートデバイスにEpson印刷サービスプラグインをダウンロードします。
4. お使いのスマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。
5. お使いのスマートデバイスの［設定］-［接続済みの端末］から［印刷］を選択して、Epson印刷サービスプラグインを有効にします。
6. ChromeなどのAndroidアプリケーションで、メニューアイコンをタップして印刷します。

   参考 プリンターが見つからないときは、［すべてのプリンター］をタップして、お使いのプリンターを選択してください。

AirPrintを使う

AirPrintを使うと、最新のiOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchや最新のOS XまたはmacOSから、簡単に無線で印刷できます。

参考 操作パネルでプリンター設定メニューの給紙装置設定の情報表示を無効にしていると、AirPrintは使えません。給紙装置設定の情報表示を有効にするには以下の関連リンクをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. プリンターを無線LANに接続します。以下のリンクをご覧ください。

   http://epson.sn

3. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。

4. 機器からプリンターに印刷します。

参考 詳しくはアップル社ウェブサイトのAirPrintのページをご覧ください。

関連情報

➡ 「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
➡ 「メニュー」17ページ

印刷を中止する

参考
- Windowsで送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。
- Mac OSで複数ページを印刷している場合、操作パネルからは全てのジョブを中止できません。コンピューターから中止してください。
- Mac OS X v10.6.8からネットワーク経由で印刷しているときは、コンピューターから中止できないことがあります。プリンターの操作パネルから中止してください。

印刷を中止する - プリンターのボタン

▽ボタンを押して印刷中のジョブを中止します。

印刷を中止する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。

2. ［ユーティリティー］タブを選択します。

3. ［印刷待ち状態表示］をクリックします。

4. 中止するジョブ上で右クリックして、［キャンセル］を選択します。

関連情報

➡ 「Windowsプリンタードライバー」112ページ

印刷を中止する - Mac OS

1. ［Dock］内のプリンターのアイコンをクリックします。

2. 中止するジョブを選択します。

3. 印刷を中止します。

- OS X Mountain Lion以降
  プログレスメーター横の をクリックします。
- Mac OS X v10.6.8～v10.7.x
  ［削除］をクリックします。

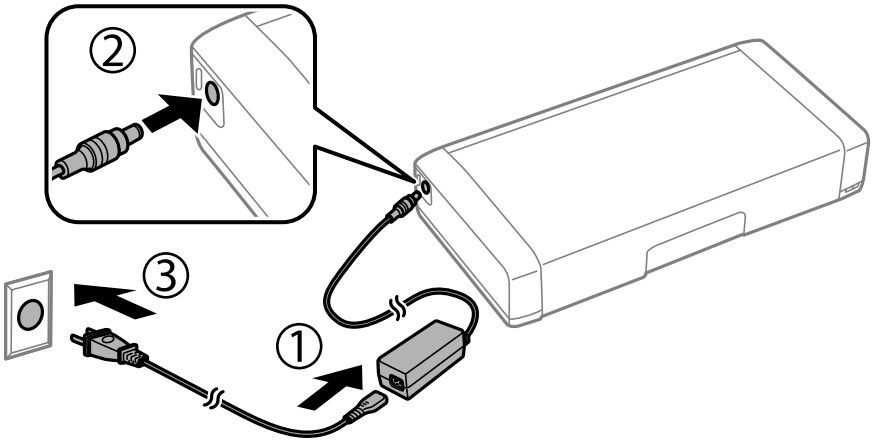
内蔵バッテリーを充電する

内蔵バッテリー使用上のご注意

- プリンターを使用していなくても、バッテリーは少しずつ放電されます。プリンターをバッテリー駆動で使用するときは、事前にバッテリーを充電してください。
- バッテリーを長くもたせるためには、できるだけこまめにプリンターの電源を切ることをお勧めします。自動で電源を切る設定もできます。
- バッテリーは、十分に充電されていても低温になると使用時間が短くなります。
- バッテリーを充電する前に、放電させたり使い切ったりする必要はありません。
- 充電直後や使用直後は、バッテリーが高温になることがありますが、異常ではありません。
- 10～35℃の環境下で充電してください。低温または高温の環境では、十分に充電できなかったり、バッテリーが劣化したりするおそれがあります。
- 十分に充電しても使用できる時間が著しく短くなったときは、バッテリーの寿命と考えられます。エプソンの修理窓口にバッテリー交換を依頼してください。
- 長期間使用しないときは、過放電を避けるため定期的に充電してください。電源が入らないときは、30分以上充電してから、電源が入るかどうかお試しください。

ACアダプターを接続して内蔵バッテリーを充電する

電源コードをACアダプターに接続し、ACアダプターをプリンターに接続して、電源プラグをコンセントに差し込みます。



参考
- 充電中は充電ランプが点灯します。ランプが消えたら充電終了です。
- 満充電状態になるまでには約2.5 時間かかります。

USB接続して内蔵バッテリーを充電する

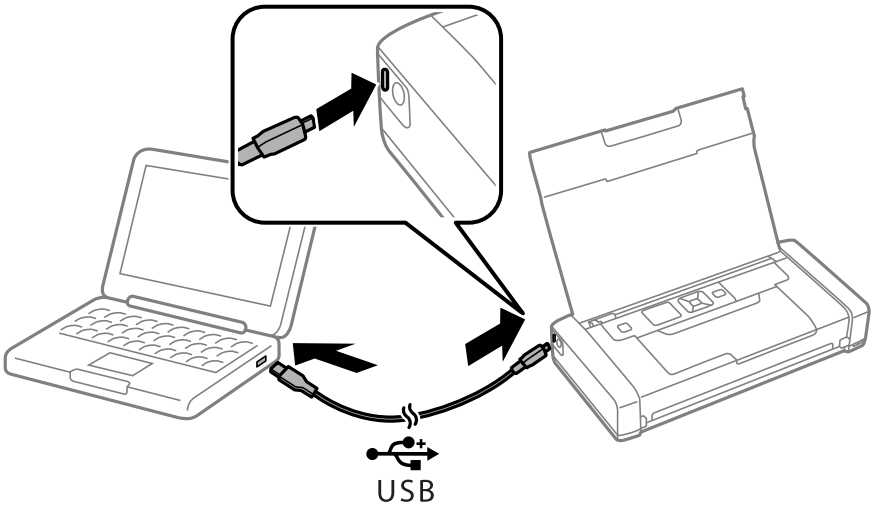
USB接続したバッテリーチャージャーやコンピューターなどから充電できます。
プリンターの充電仕様は以下の通りです。

- USB充電入力：DC5V（最大1.5A）
- 充電時間：
  USBポート（5V/1.5A）：約2.5時間
  USBポート（5V/0.5 A）：約10時間
- 内蔵バッテリー容量：1.86 Ah (3.6 V)

コンピューターから充電するときは以下の手順に従ってください。

1. コンピューターの電源が入っていることを確認します。休止状態またはスリープモードのときは充電できないので、解除してください。

2. マイクロUSBケーブルでプリンターとコンピューターを接続します。



参考 USBハブを使うと充電できません。USBハブは使わずに、直接接続してください。

3. プリンターの電源が入っているときは、⏻ ボタンを押して電源を切ります。

参考
- 充電できないときは、操作パネルで［メニュー］ ＞ ［バッテリー情報］ ＞ ［バッテリー設定］ の順に選択し、［PCから充電］ を有効にしてやり直してください。
- 電源を切らなくても、プリンターがスリープモードのときは充電できます。
- コンピューターは、充電中のプリンターをUSBマスストレージとして認識します。
- 充電中は充電ランプが点灯します。ランプが消えたら充電終了です。

外付けバッテリー（別売）を使用する

外付けバッテリーの型番

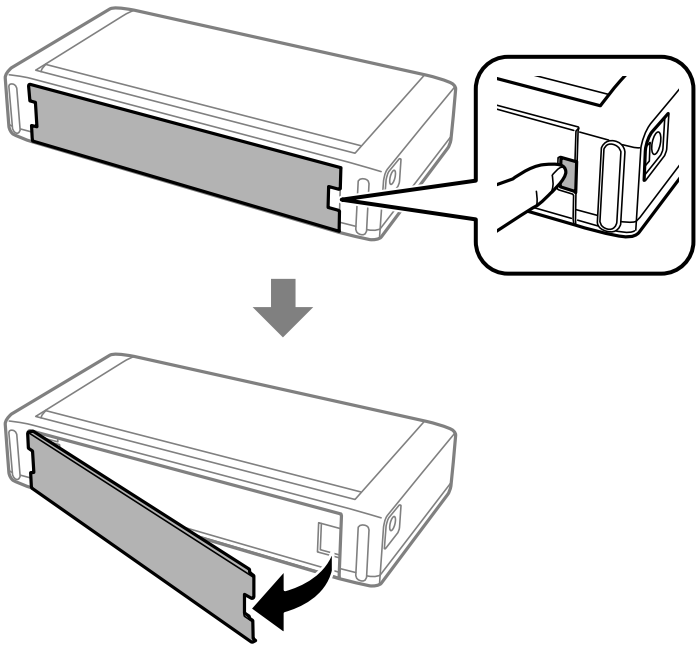
エプソン純正品のバッテリーを使用することをお勧めします。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
純正品の型番は以下の通りです。
PX06EB（C12C934511）

外付けバッテリーの取り付け

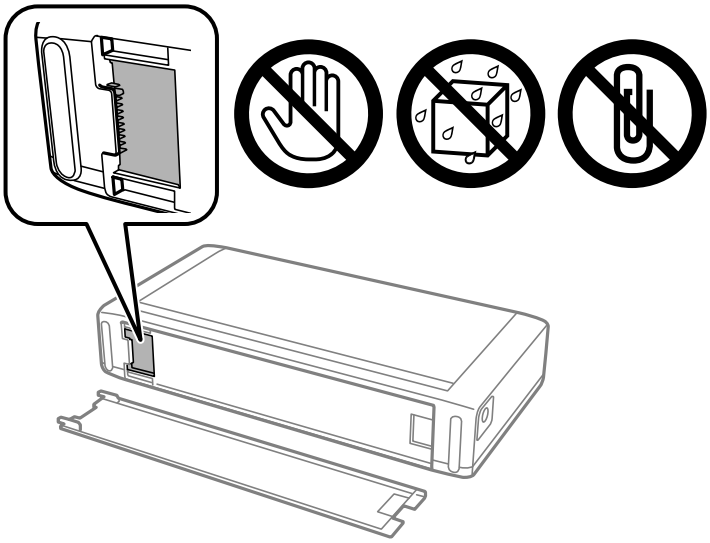
1. ⏻ を押してプリンターの電源を切ります。

2. 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を取り外します。

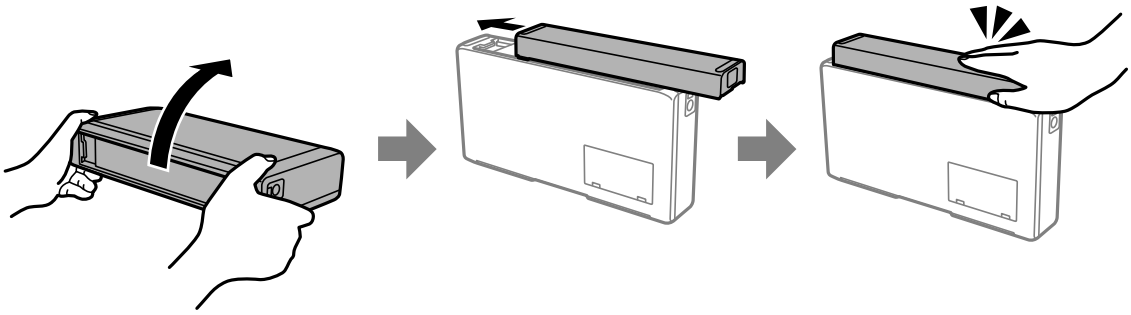
3. 背面カバーを外します。



！重要 イラストで示した部分を手で触ったり、水で濡らしたり、クリップなどの金属を落としたりしないでください。プリンターが故障することがあります。



4. バッテリーを取り付けます。

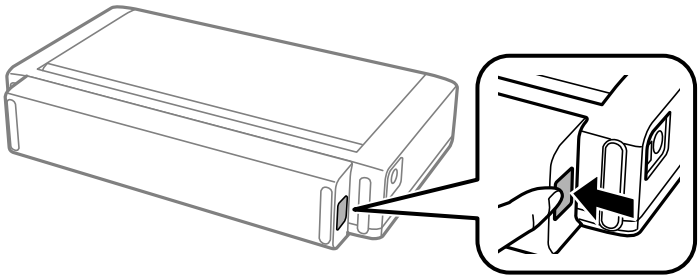


外付けバッテリーの取り外し

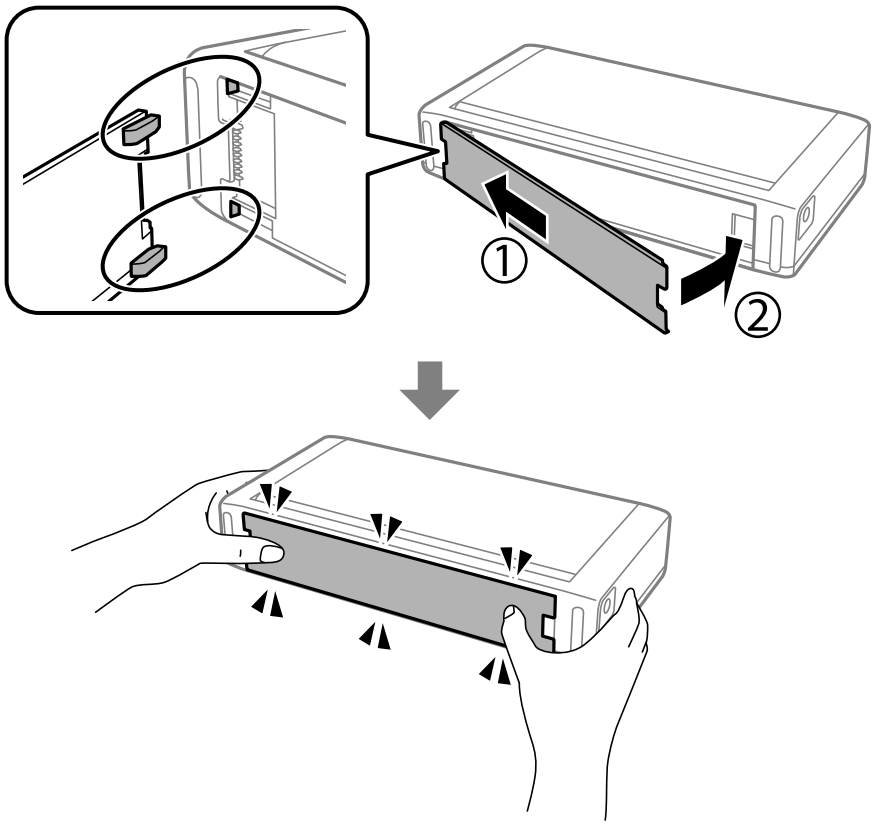
1. ⏻ を押してプリンターの電源を切ります。

2. 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を取り外します。

3. イラストで示した部分を押して、外付けバッテリーを取り外します。



4. イラストで示した部分を合わせて、背面カバーを取り付けます。カチッと音がするまで押し込んでください。



外付けバッテリーの状態を確認する

- バッテリーの状態や残量の目安を確認できます。操作パネルで ［メニュー］ - ［バッテリー情報］ の順に選択してください。
  ◀▶を押して内蔵バッテリーと外付けバッテリーの表示を切り替えられます。
- バッテリーの状態や残量の目安をホーム画面のアイコンで確認できます。
- 外付けバッテリーの残量がなくなると、内蔵バッテリーのアイコンに表示が切り替わります。

	外付けバッテリーの残量を示します。
	外付けバッテリーの残量が残り少ないことを示します。
	外付けバッテリーが高温または低温の状態であることを示します。内容は ［メニュー］ - ［バッテリー情報］ で確認できます。
	外付けバッテリーが充電中であることを示します。

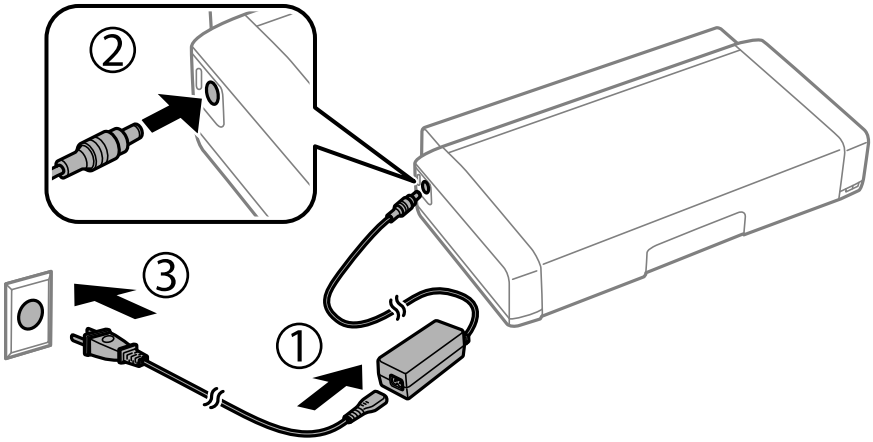
外付けバッテリーの充電に関するご注意

- プリンターを使用していなくても、バッテリーは少しずつ放電されます。プリンターをバッテリー駆動で使用するときは、事前にバッテリーを充電してください。
- バッテリーを長くもたせるためには、できるだけこまめにプリンターの電源を切ることをお勧めします。自動で電源を切る設定もできます。
- バッテリーは、十分に充電されていても低温になると使用時間が短くなります。
- バッテリーを充電する前に、放電させたり使い切ったりする必要はありません。
- 充電直後や使用直後は、バッテリーが高温になることがありますが、異常ではありません。
- 10～35℃の環境下で充電してください。低温（5℃未満）または高温（40℃以上）の環境下では、十分に充電できなかったり、バッテリーが劣化したりするおそれがあります。
- プリンターが動作していないとき、スリープモード中、または電源オフの間のみ、バッテリーが充電されます。
- 十分に充電しても使用できる時間が著しく短くなったときは、バッテリーの寿命と考えられます。新しいバッテリーに交換してください。
- 長期間使用しないときは、過放電を避けるため定期的に充電してください。電源が入らないときは、30分以上充電してから、電源が入るかどうかお試しください。
- 長期間使用しなかったときは、使用する前にバッテリーを充電してください。バッテリー充電ランプが点灯しないときは、30分以上充電してみてください。それでも点灯しない場合はエプソンの修理窓口に連絡してください。

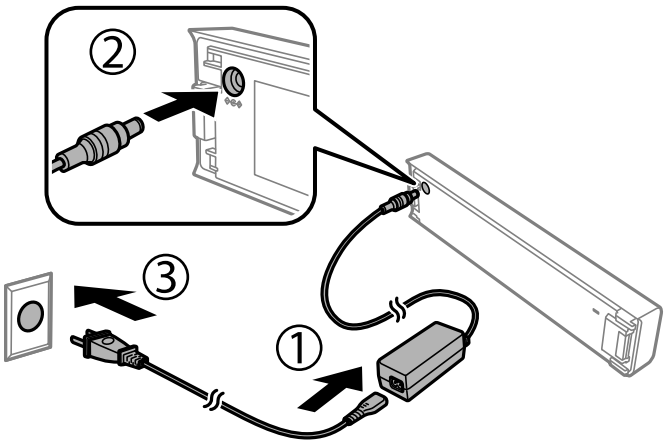
外付けバッテリーを充電する

ACアダプターに電源コードを接続して、バッテリーを取り付けたプリンターまたはバッテリー単体にACアダプターを接続します。その後電源プラグをコンセントに差し込みます。

バッテリー装着時



バッテリー単体



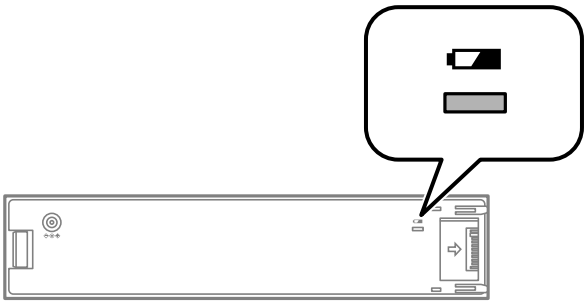
参考

- バッテリー装着時

  充電中はホーム画面に が表示されます。充電が終了すると、 や のアイコンに切り替わります。

- バッテリー単体

  充電中は充電ランプが点灯します。ランプが消えたら充電終了です。



- 満充電状態になるまでには約2.5 時間かかります。

関連情報

➡ 「外付けバッテリーの充電に関するご注意」88ページ

外付けバッテリーの保管と廃棄に関するご注意

- 誤飲を防ぐため、子どもの手の届かないところに保管してください。
- プリンターを長期間使わないときは、バッテリーの過放電を避けるために、バッテリーを取り外してプリンターとは別々に保管してください。
- 高温になる場所にバッテリーを保管しないでください。
- 完全に放電してから廃棄してください。
- バッテリーは一般廃棄物として廃棄しないでください。お住まいの地域の法規に従い、回収ボックスや再生ボックスに廃棄してください。
- バッテリーを燃やしたり、火の中に投げ込んだりしないでください。

インクカートリッジなど消耗品の交換

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する

操作パネルまたはコンピューターからインク残量の目安とメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。

参考 インクが少なくなっても、交換の案内が表示されるまで印刷できます。

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - 操作パネル

ホーム画面でインク残量の目安とメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。

関連情報

➡ 「画面の見方と使い方」15ページ

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示します。

2. ［ユーティリティー］タブの［EPSON プリンターウィンドウ!3］をクリックして、［詳細表示］をクリックします。

   参考 ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、［ユーティリティー］タブの［拡張設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。

関連情報

➡ 「Windowsプリンタードライバー」112ページ

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Mac OS

1. アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。

2. ［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

3. ［EPSONプリンターウィンドウ］をクリックします。

インクカートリッジの型番

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
純正品の型番は以下の通りです。

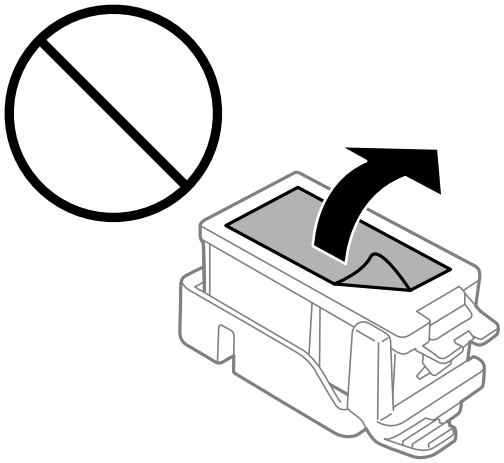
パッケージ	色	型番
パッケージに記載されている「アタッシュケース」が目印です。	ブラック	ICBK82
	カラー	ICCL82

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

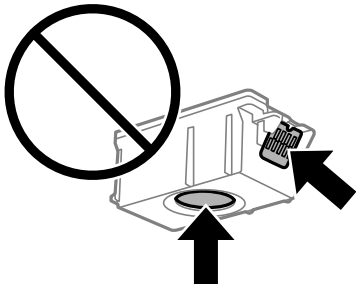
インクカートリッジを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

取り扱い上のご注意

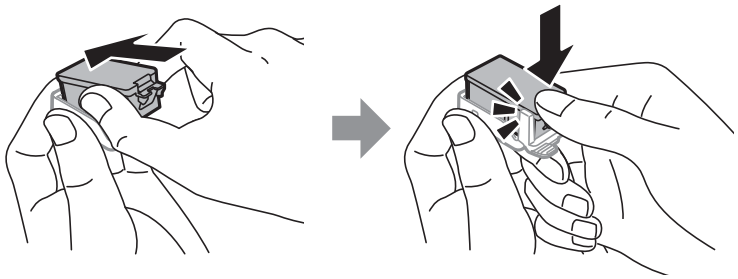
- インクカートリッジは常温で直射日光を避けて保管してください。
- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ開封後は6カ月以内に使い切ることをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、箱の底面を下にして保管してください。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。開封後、長時間使用しないと、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- テープ（黄色）を必ず剥がしてからセットしてください。剥がさないままセットすると、印刷品質が低下したり、正常に印刷できなくなったりするおそれがあります。なお、その他のフィルムやラベルは絶対に剥がさないでください。インクが漏れるおそれがあります。



- イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



- インクカートリッジは全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 電源を切った状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態でプリンターを放置したり、カートリッジ交換中に電源を切ったりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- カートリッジ挿入部に異物を入れたり落としたりしないでください。印刷できなくなるおそれがあります。落としてしまった場合には、挿入部を傷付けないように取り除いてください。
- インクカートリッジは正しい向きで挿入してください。間違った向きのまま押し込むと、挿入部が傷付いて印刷できなくなるおそれがあります。
- 取り外したインクカートリッジは、インク汚れや乾燥を防ぐために、インク供給孔部にキャップを取り付けて保管、廃棄してください。



- インクカートリッジはICチップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、再装着時には、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。新しいカートリッジを入手してから取り外してください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジに再生材を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジの外観や仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換は速やかに行い、インクカートリッジを取り外した状態で放置しないでください。

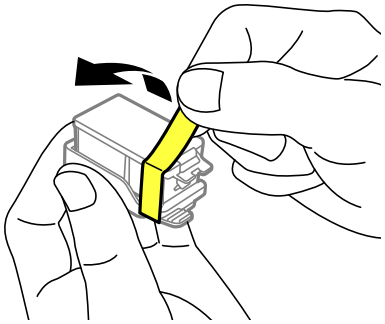
インクの消費

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。また、インクカートリッジ交換時や電源投入時にも消費されることがあります。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

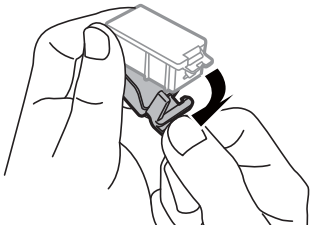
インクカートリッジを交換する

！重要
- インクカートリッジは振らないでください。
- 交換は速やかに行い、インクカートリッジを取り外した状態で放置しないでください。

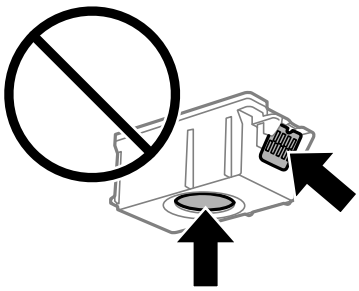
1. 以下のいずれかを実施します。
   - インクカートリッジ交換のメッセージが表示されたとき
     交換が必要なインクカートリッジを確認して、OKボタンを押します。［すぐに交換する］を選択して、OKボタンを押します。
   - インクカートリッジ交換のメッセージが表示されていないとき
     ホーム画面で［メニュー］-［メンテナンス］-［インクカートリッジ交換］の順に選択して、OKボタンを押します。
2. 新しいインクカートリッジを袋から出して、テープ（黄色）のみを剥がします。



3. キャップを取り外します。

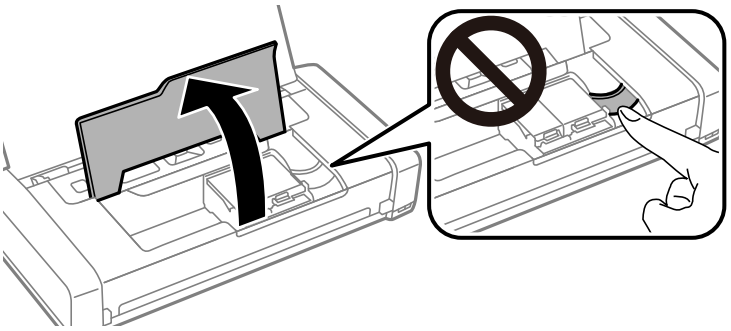


！重要 イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

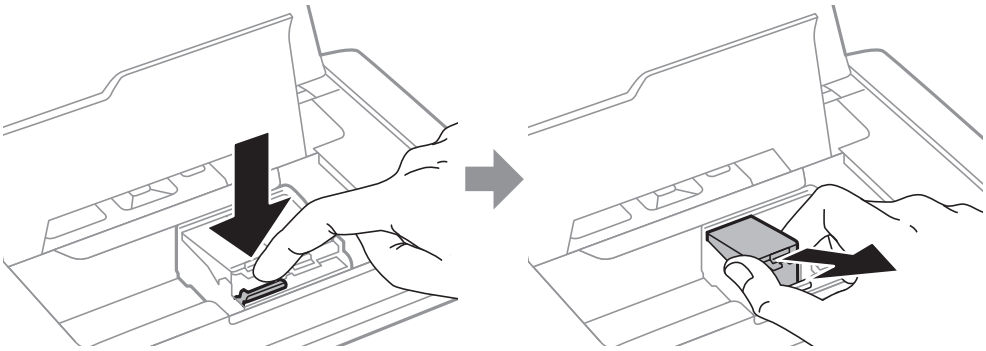


4. OKボタンを押します。

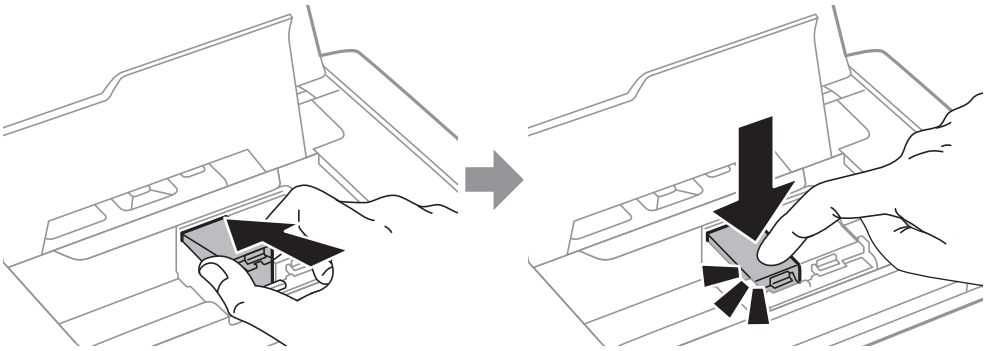
5. 内部カバーを開けます。



6. レバーを押してインクカートリッジを外し、斜めに引き上げて取り出します。

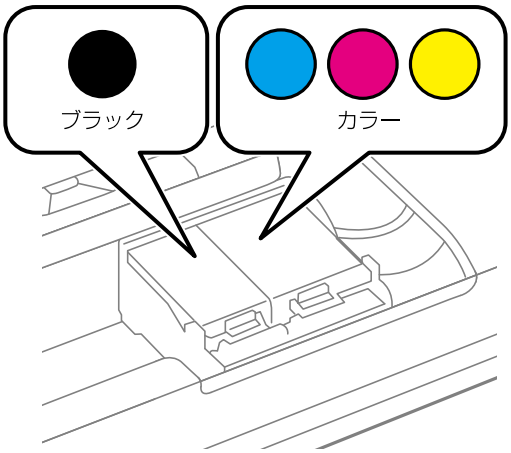


7. 新しいインクカートリッジを先端側から斜めに挿入し、［押］の部分をゆっくり押します。正しく挿入されると「カチッ」と音がします。



！重要

- インクカートリッジは正しい向きで挿入してください。間違った向きのまま押し込むと、挿入部が傷付いて印刷できなくなるおそれがあります。
- ブラックは左側に、カラーは右側にセットしてください。



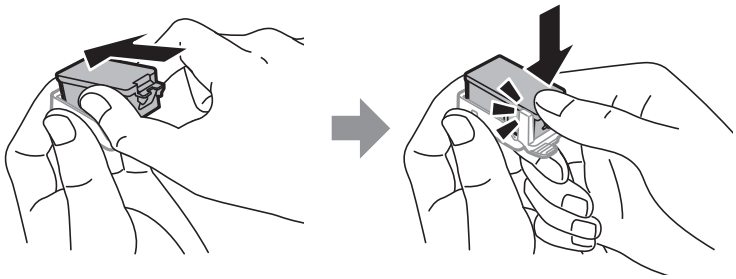
8. 内部カバーを閉めます。

9. OKボタンを押します。

インク充填が始まります。

！重要

- インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 取り外したインクカートリッジは、インク汚れや乾燥を防ぐために、インク供給孔部にキャップを取り付けて保管、廃棄してください。



関連情報

- 「インクカートリッジの型番」92ページ
- 「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」92ページ
- 「消耗品の回収と廃棄」101ページ

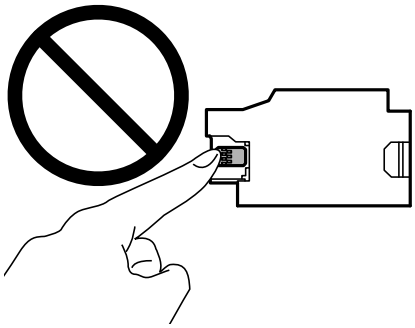
メンテナンスボックスの型番

エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。
純正品の型番は以下の通りです。
PXMB5

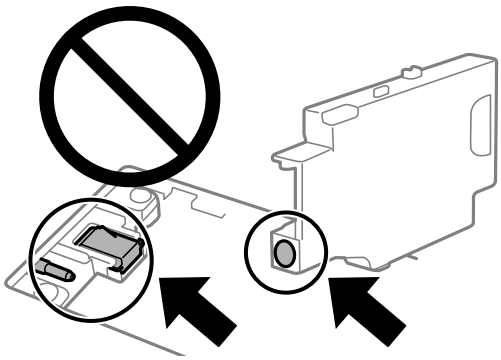
メンテナンスボックス取り扱い上のご注意

メンテナンスボックスを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

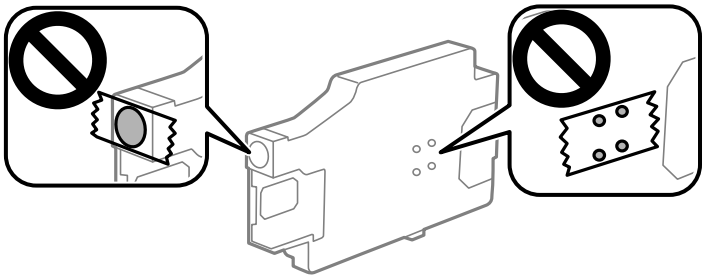
- メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。



- メンテナンスボックスは、フィルムを剥がしたり押したりしないでください。インクが漏れることがあります。
- イラストで示した部分には触らないでください。プリンターが正常に動作しなくなったり、インクが付着したりするおそれがあります。



- フィルムの穴は機能上必要なため塞がないでください。



- 直射日光を避けて保管してください。
- 電源を入れた状態で交換しないでください。インクが漏れることがあります。
- 取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。内部のインクが固化し、インクを吸収できません。
- 交換時以外はカバーやメンテナンスボックスを取り外さないでください。インクが漏れるおそれがあります。

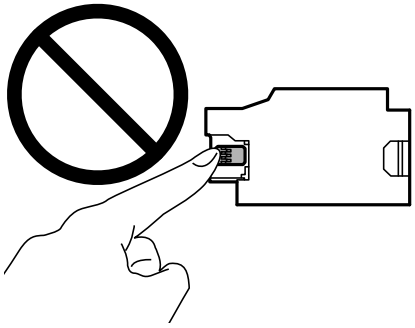
メンテナンスボックスを交換する

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。メンテナンスボックス交換のメッセージが表示されたら、以下の手順に従ってください。

1. 新しいメンテナンスボックスを箱から取り出します。

重要

- メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。



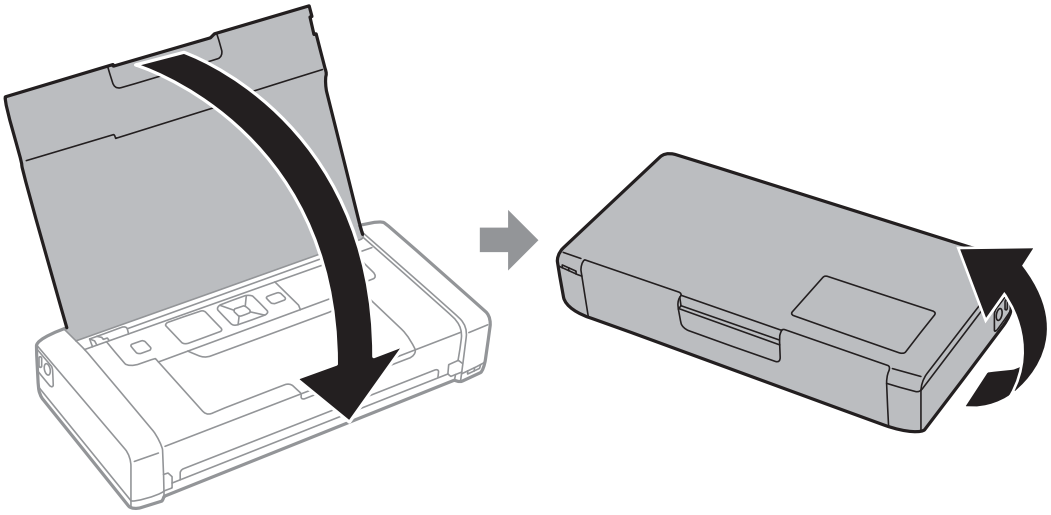
- メンテナンスボックスは、フィルムを剥がしたり押したりしないでください。インクが漏れることがあります。

参考 使用済みメンテナンスボックスを入れるための透明袋が添付されています。

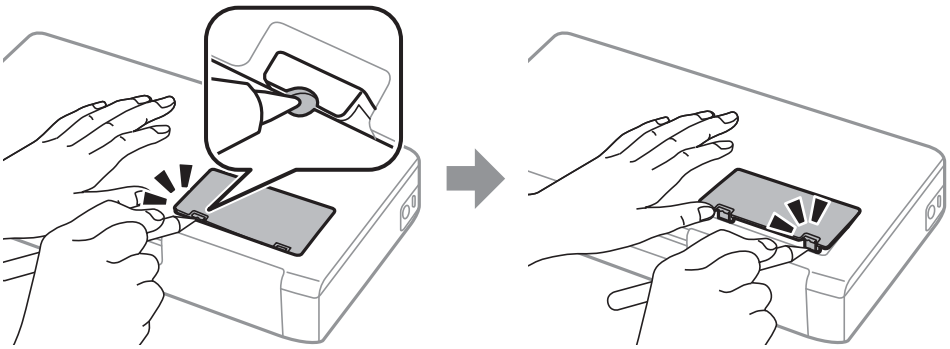
2. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

3. 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を取り外します。

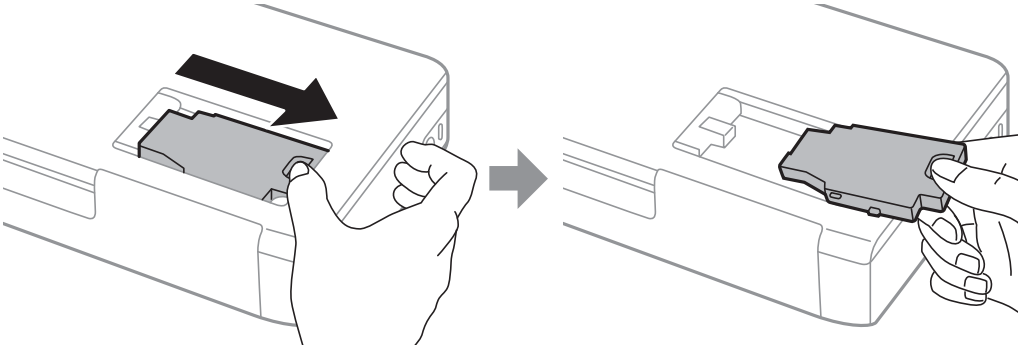
4. プリンターカバーを閉めて、プリンターの底面を上にします。



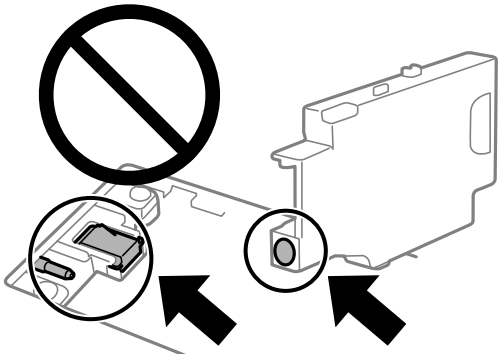
5. ボールペンなど先の細いものでツメを押して、メンテナンスボックスカバーを取り外します。



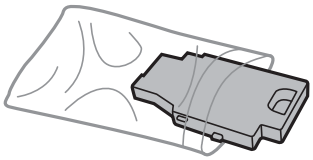
6. 使用済みメンテナンスボックスを図の方向にスライドさせて取り出します。



！重要 イラストで示した部分には触らないでください。プリンターが正常に動作しなくなったり、インクが付着したりするおそれがあります。

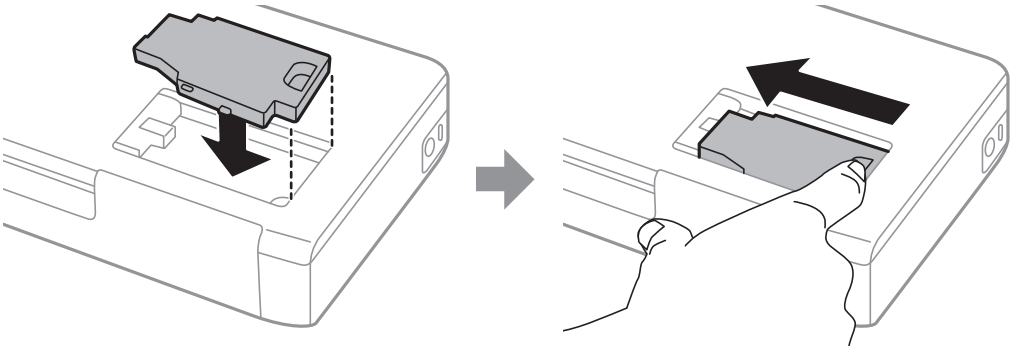


7. 使用済みメンテナンスボックスを付属の透明袋に入れ、ジッパーを閉めて密封します。



！重要 メンテナンスボックスのフィルムは剥がさないでください。

8. 新しいメンテナンスボックスを垂直に下ろし、スライドさせてセットします。



9. プリンターにメンテナンスボックスカバーを取り付けます 。

参考 メンテナンスボックスカバーが閉まらないときは、メンテナンスボックスが正しくセットされていない可能性があります。セットし直してください。

関連情報

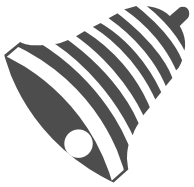
- 「メンテナンスボックスの型番」97ページ
- 「メンテナンスボックス取り扱い上のご注意」97ページ
- 「消耗品の回収と廃棄」101ページ

消耗品の回収と廃棄

資源の有効活用と地球環境保全のため、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。

インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。より身近に活動に参加いただけるように、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。詳しくはエプソンのウェブサイトをご覧ください。
http://www.epson.jp/recycle/



学校へ持っていこう！

郵便局へ持っていこう！

メンテナンスボックスの回収

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。回収サービスの詳細は、エプソンのウェブサイトをご覧ください。
www.epson.jp/recycle/

インクカートリッジやメンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

黒インクだけで一時的に印刷する

カラーインクの残量が限界値を下回っても、黒インクが十分残っていれば、以下の設定にすることで一時的に黒インクだけでの印刷ができます（黒だけでモード）

- 用紙種類：普通紙、ビジネス普通紙、郵便ハガキ、封筒
- カラー：［グレースケール］
- フチなし：設定しない

- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効（Windowsのみ）

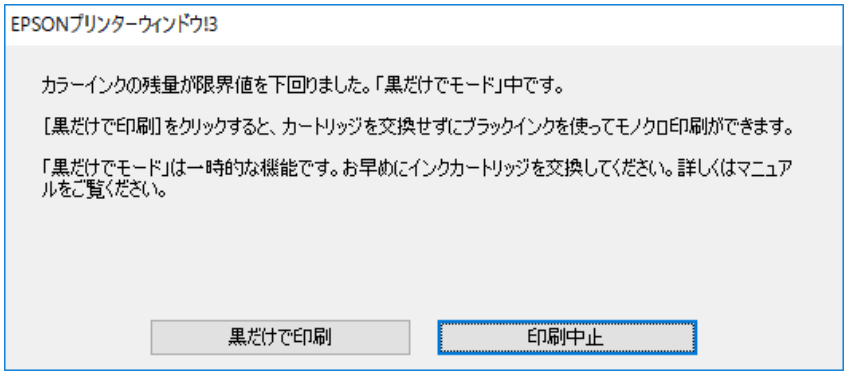
約5日間の一時的な機能のため、できるだけ早くインクカートリッジを交換してください。

参考
- ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［拡張設定］タブの［ユーティリティー］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
- 使える期間は使用状況によって異なります。

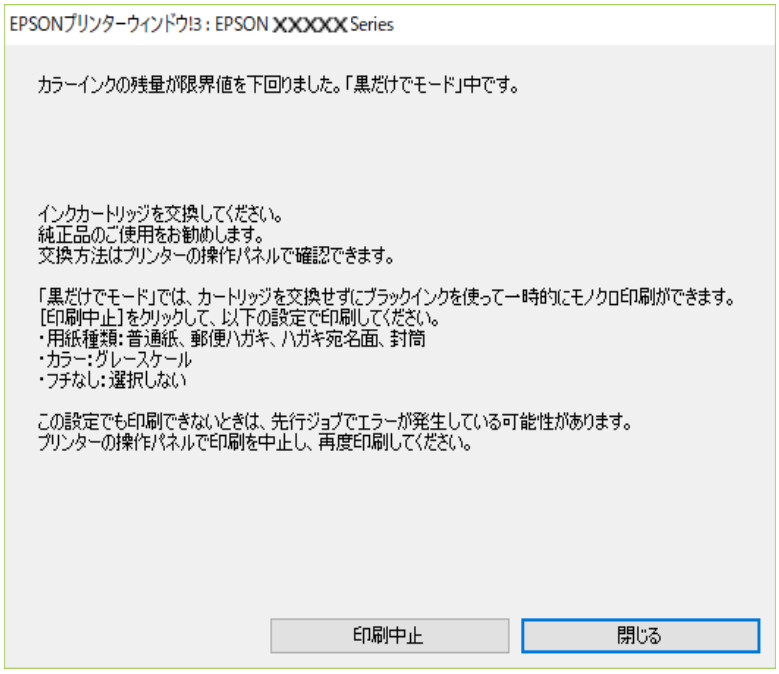
黒インクだけで一時的に印刷する - Windows

以下のいずれかを実施します。

- 以下の画面が表示されたら［黒だけで印刷］を選択します。



- 以下の画面が表示されたら印刷を中止し、再度印刷してください。



参考 コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

以下の手順に従って再度印刷してください。

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。

2. ［基本設定］ タブの ［フチなし］ のチェックを外します。

3. ［基本設定］タブの［用紙種類］で以下のいずれかを選択します。
   - ［普通紙］
   - ［ビジネス普通紙］
   - ［郵便ハガキ］
   - ［ハガキ宛名面］
   - ［封筒］

4. ［グレースケール］をチェックします。

5. ［基本設定］タブと［応用設定］タブの各項目を必要に応じて設定して［OK］をクリックします。

6. ［印刷］をクリックします。

7. 表示された画面で［黒だけで印刷］をクリックします。

関連情報

➡ 「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
➡ 「基本の印刷 - Windows」61ページ

黒インクだけで一時的に印刷を続ける-Mac OS

参考 ネットワーク環境下でこの機能を使用するには、［Bonjour］で接続してください。

1. ［Dock］内のプリンターのアイコンをクリックします。

2. 印刷を中止します。

   参考 コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

3. アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。

4. ［「黒だけでモード」を使用する］ で［オン］ を選択します。

5. プリント画面を表示します。

6. ポップアップメニューの［印刷設定］を選択します。

7. ［用紙サイズ］ではフチなし以外のサイズを選択します。

8. ［用紙種類］で［普通紙］、［ビジネス普通紙］［郵便ハガキ］、［ハガキ宛名面］、［封筒］のいずれかを選択します。

9. ［グレースケール］をチェックします。

10. 必要に応じてその他の項目を設定します。

11. ［印刷］をクリックします。

関連情報

➡「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
➡「基本の印刷 - Mac OS」62ページ

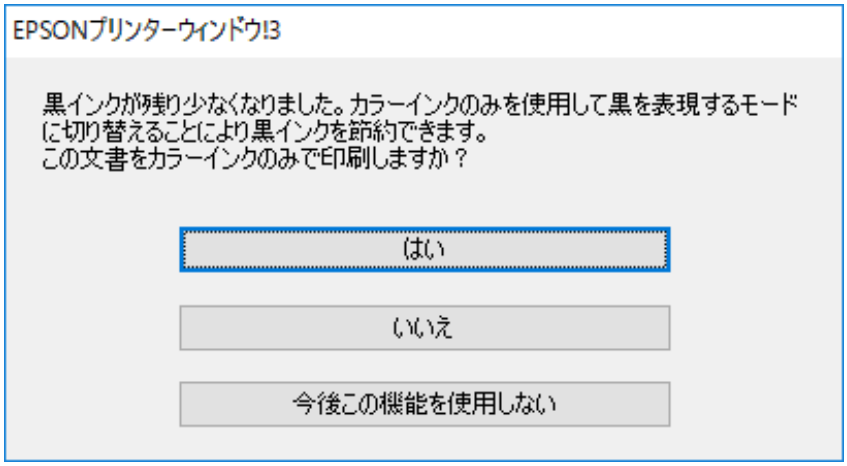
黒インクが少なくなったときに黒インクを節約する（Windowsのみ）

黒インクの残量が少なくなっても、カラーインクの残量が十分あるときは、カラーインクで黒を表現して印刷できます。
交換用の黒インクカートリッジをすぐに準備できなくても印刷を続けられます。
以下の設定でプリンタードライバーから印刷したときに有効です。

- 用紙種類：［普通紙］
- 印刷品質：［標準］
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効

参考

- ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの［拡張設定］をクリックして、［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
- カラーインクで黒を表現するため、黒インクで印刷した黒とは色味が異なります。また、印刷速度も低下します。
- プリントヘッドの品質を維持するため、黒インクも消費されます。



項目	説明
はい	カラーインクで黒を表現して印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
いいえ	黒インクで黒を印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
今後この機能を使用しない	黒インクで黒を印刷します。以降、黒インクカートリッジを交換し、再び残量が少なくなるまでこの画面は表示されません。

プリンターのメンテナンス

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする

ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されたりします。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。

！重要 ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、内部カバーを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

参考

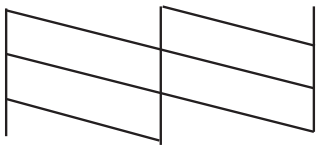
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に2回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源の「入」「切」は必ず⏻ボタンで行ってください。
- プリントヘッドを常に最適な状態に保つため、定期的に印刷することをお勧めします。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル

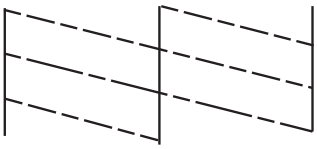
1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で［メニュー］を選択します。
3. ［メンテナンス］-［ノズルチェック］の順に選択します。
4. 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。

   参考 印刷パターンは機種によって異なります。

5. ノズルチェックパターンを下図のサンプルと比較します。
   - 全ての線が印刷されている：ノズルは目詰まりしていません。ノズルチェックを終了します。



- 印刷されていない線がある：ノズルが目詰まりしている可能性があります。次の手順に進みます。



6. 画面の指示に従ってヘッドクリーニングを実行します。

7. クリーニングが終わったら、再度ノズルチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。

2. プリンタードライバーの画面を表示させます。

3. ［ユーティリティー］タブの［プリントヘッドのノズルチェック］をクリックします。

4. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

➡ 「Windowsプリンタードライバー」112ページ

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。

2. アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。

3. ［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

4. ［プリントヘッドのノズルチェック］をクリックします。

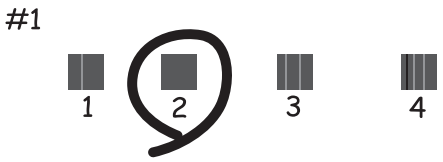
5. 画面の指示に従って操作します。

プリントヘッドの位置を調整する

印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったりするときは、プリントヘッドの位置を調整してください。

プリントヘッドの位置を調整する - 操作パネル

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で［メニュー］を選択します。
3. ［メンテナンス］-［プリントヘッドの位置調整］の順に選択します。
4. 印刷結果の状態に合わせて、改善したい調整項目を選択します。
   - プリントヘッドの調整：印刷結果がぼやけているときや、縦線がガタついて見えるようなときに選択します。
   - 紙送り調整：一定間隔で横縞模様のようなものが出るときに選択します。
5. 画面の指示に従って操作します。
   - プリントヘッドの調整：それぞれのグループで最も縦スジのないパターンの番号を入力します。



   - 紙送り調整：隙間や重なりが最も目立たない状態のパターンの番号を入力します。

参考　印刷パターンは機種によって異なります。

用紙経路をクリーニングする

印刷物に汚れやこすれがあるときや、印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1. クリーニング用の用紙をプリンターにセットします。
   - 印刷物が汚れたりこすれたりするときは、A4サイズの普通紙をセットしてください。
   - 給紙が正しくできないときは、クリーニングシートをセットしてください。

   参考 クリーニングシートは以下からお買い求めいただけます。
   http://www.epson.jp/shop/
   商品名：PX/PM 用クリーニングシート

2. ホーム画面で［メニュー］を選択します。

3. ［メンテナンス］-［内部ローラークリーニング］の順に選択します。

4. 画面の指示に従って用紙経路をクリーニングします。

   参考
   - 印刷物に汚れがなくなるまでこの作業を繰り返してください。
   - 給紙が正しくできなかったときはこの手順を2～3回繰り返してください。
   - クリーニングシートは、3回程度の通紙で効果がなくなります。

ネットワークサービスとソフトウェアのご案内

プリンターが対応しているネットワークサービスとソフトウェアを紹介します。ソフトウェアはエプソンのウェブサイトまたは付属のソフトウェアディスクからインストールできます。

Epson Connectサービス

インターネットを利用したEpson Connect（エプソン コネクト）サービスを使うと、コンピューターやスマートデバイスからいつでもどこからでも印刷できます。
インターネットを利用したサービスは以下の通りです。

メールプリント	Epson iPrintリモートプリント	スキャン to クラウド機能（スキャンしてクラウドへ）	リモートプリントドライバー
○	○	-	○

詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/

ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）

Web Config（ウェブ コンフィグ）は、コンピューターやスマートデバイスなどの機器からInternet ExplorerやSafariなどのWebブラウザー上で起動できるソフトウェアです。プリンターの状態の確認やネットワークサービスの設定、プリンターの設定変更などができます。Web Configを使うには、プリンターと機器を同じネットワークに接続してください。
以下のブラウザーに対応しています。

OS	ブラウザー
Windows XP SP3以降	Microsoft Edge、Internet Explorer 8以降、Firefox*、Chrome*
Mac OS X v10.6.8以降	Safari*、Firefox*、Chrome*
iOS*	Safari*
Android 2.3以降	標準ブラウザー
Chrome OS*	標準ブラウザー

*：　最新バージョンでお使いください。

WebブラウザーからWeb Configを起動する

1. プリンターのIPアドレスを確認します。

   操作パネルで［メニュー］-［ネットワーク設定］-［ステータスシート印刷］の順に選択して、OKボタンを押します。印刷されたネットワークステータスシートでIPアドレスを確認してください。

2. コンピューターやスマートデバイスでWebブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力します。

   書式：
   IPv4： http://プリンターのIPアドレス/
   IPv6： http://[プリンターのIPアドレス]/
   例：
   IPv4：http://192.168.100.201/
   IPv6：http://[2001:db8::1000:1]/

   参考 スマートデバイスでは、Epson iPrintのプリンターのメンテナンス画面からもWeb Configを起動できます。

関連情報

➡ 「Epson iPrintを使う」78ページ

WindowsからWeb Configを起動する

プリンターとWSDで接続しているときは、以下の方法でWeb Configを起動できます。

1. コンピューターでプリンターの一覧を表示します。

   - Windows 10
     スタートボタンをクリックし、［Windows システムツール］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     ［デスクトップ］-［設定］ -［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］（または［ハードウェア］）の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。
   - Windows 7
     スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。
   - Windows Vista
     スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順に選択します。

2. プリンターのアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

3. ［Webサービス］タブを選択して、URLをクリックします。

Mac OSからWeb Configを起動する

1. アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. ［オプションとサプライ］-［プリンターのWebページを表示］をクリックします。

必要なソフトウェア

Windowsプリンタードライバー

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティーを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

参考　プリンタードライバーの言語は変更できます。［ユーティリティー］タブの［言語選択］から言語を選択してください。

アプリケーションソフトからの表示方法

使用中のアプリケーションソフトだけに設定を反映したいときは、アプリケーションソフトから表示します。
［ファイル］メニューの［印刷］または［印刷設定］を選択します。お使いのプリンターを選択して［詳細設定］または［プロパティ］をクリックします。

参考　アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

コントロールパネルからの表示方法

全てのアプリケーションソフトに設定を反映したいときは、コントロールパネルから表示します。

- Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
  スタートボタンをクリックし、［Windows システムツール］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押して［印刷設定］を選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
  ［デスクトップ］-［設定］ -［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押して［印刷設定］を選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］をクリックします。
- Windows Vista/Windows Server 2008
  スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
  スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］を選択します。

タスクバーのプリンターアイコンからの表示方法

デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンは、プリンタードライバーに素早くアクセスするためのショートカットアイコンです。
プリンターアイコンをクリックして、［プリンターのプロパティ］を選択すると、コントロールパネルから表示させたときと同様の印刷設定画面が表示されます。ダブルクリックすると、プリンターの状態を確認する画面が表示されます。

参考　タスクバーにプリンターアイコンが表示されないときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの［通知の設定］をクリックして、［呼び出しアイコンをタスクバーに登録する］をチェックしてください。

ユーティリティーの起動方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブをクリックします。

Windowsプリンタードライバーの機能を制限する

プリンタードライバーの印刷設定の一部を固定にして、変更できないようにします。

参考　管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。

1. プリンターのプロパティの［環境設定］タブを表示します。
   - Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
     スタートボタンをクリックし、［Windows システムツール］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しし、［プリンターのプロパティ］を選択して、［環境設定］タブをクリックします。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
     ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しし、［プリンターのプロパティ］を選択して、［環境設定］タブをクリックします。
   - Windows 7/Windows Server 2008 R2
     スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、［プリンターのプロパティ］を選択して、［環境設定］タブをクリックします。
   - Windows Vista/Windows Server 2008
     スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、［プロパティ］を選択して、［環境設定］タブをクリックします。
   - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
     スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、［プロパティ］を選択して、［環境設定］タブをクリックします。
2. ［ドライバー設定］をクリックします。
3. 制限したい機能にチェックします。

   各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。
4. ［OK］をクリックします。

Windowsプリンタードライバーの動作を設定する

［EPSON プリンターウィンドウ!3］などの設定ができます。

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。

2. ［ユーティリティー］タブの ［拡張設定］をクリックします。

3. 各項目を設定して ［OK］をクリックします。

   各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

関連情報

➡ 「Windowsプリンタードライバー」112ページ

Mac OSプリンタードライバー

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティーを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

アプリケーションソフトからの表示方法

［ファイル］メニューの［ページ設定］または［プリント］をクリックします。必要に応じて［詳細を表示］（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。

参考 アプリケーションソフトによっては［ファイル］メニューに［ページ設定］がなかったり、印刷画面を開く手順が異なったりすることがあります。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

ユーティリティーの起動方法

アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

Mac OSプリンタードライバーの動作を設定する

Mac OSプリンタードライバーの動作設定画面の開き方

アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。

Mac OSプリンタードライバーの動作設定メニューの説明

- 白紙節約する：印刷データの白紙ページを印刷しません。

- 動作音低減モード：印刷時の動作音が静かになります。ただし、印刷速度は遅くなることがあります。用紙種類や印刷品質の設定によって、音の大きさが設定前とあまり変わらないことがあります。
- 「黒だけでモード」を使用する：黒インクだけで一時的に印刷します。
- 双方向印刷：プリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷します。印刷速度は速くなりますが、印刷品質は低下することがあります。
- ワーニングを通知する：ワーニング（警告）が発生したときにメッセージなどを表示します。
- 印刷時に双方向通信をサポート：通常は［オン］のままにしてください。Windowsで共有されているプリンターなど、プリンターからの情報が取れない場合は［オフ］にします。

関連情報

➡ 「黒インクだけで一時的に印刷する」101ページ

写真を印刷するソフトウェア（Epson Photo+）

Epson Photo+（エプソン フォトプラス）は、写真をいろいろなレイアウトで簡単に印刷できるソフトウェアです。印刷イメージを見ながら画像補正や位置調整ができます。さらに、写真の上にテキストや楽しいスタンプを自由に配置するなど、思い通りのアレンジができます。エプソン純正の写真用紙に印刷すると、インク性能が最大限に引き出されて、発色の良い美しい仕上がりになります。
詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考
- Windows Server OSは非対応です。
- このソフトウェアを使用するには、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［Epson Software］-［Epson Photo+］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［Epson Software］-［Epson Photo+］の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson Photo+］の順に選択します。.

関連情報

➡ 「ソフトウェアをインストールする」118ページ

ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）

EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。プリンターのファームウェアやマニュアルも更新できます。

参考 Windows Server OSは非対応です。

インストール方法

エプソンのウェブサイトからEPSON Software Updaterをダウンロードしてください。
Windowsコンピューターを使っていてウェブサイトからダウンロードができないときは、付属のソフトウェアディスクからインストールしてください。
http://www.epson.jp/support/

Windowsでの起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。

参考 EPSON Software Updaterはデスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、［ソフトウェアアップデート］を選択しても起動できます。

Mac OSでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。

複数のデバイスを設定できるソフトウェア（EpsonNet Config）

EpsonNet Config（エプソンネット コンフィグ）は、ネットワークインターフェイスの各種アドレスやプロトコルなどが設定できるソフトウェアです。詳しくはEpsonNet Configのマニュアルやヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

- Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
  スタートボタンをクリックして、［EpsonNet］-［EpsonNet Config］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［EpsonNet］-［EpsonNet Config SE］-［EpsonNet Config］の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［EpsonNet］-［EpsonNet Config SE］-［EpsonNet Config］の順に選択します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

2. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。

3. ［コントロールパネル］を表示させます。

   - Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
     スタートボタンをクリックし、［Windows System］-［Control Panel］を選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
     ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］の順に選択します。
   - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
     スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］を選択します。

4. ［プログラムのアンインストール］（または［プログラムの追加と削除］）を表示します。

   - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
     ［プログラム］の［プログラムのアンインストール］を選択します。
   - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
     ［プログラムの追加と削除］をクリックします。

5. 削除するソフトウェアを選択します

   印刷ジョブが残っていると、プリンタードライバーをアンインストールできません。印刷ジョブを削除するか、印刷が終わるのを待ってからアンインストールをしてください。

6. ソフトウェアをアンインストールします。

   - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
     ［アンインストールと変更］または［アンインストール］をクリックします。
   - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
     ［変更と削除］または［削除］をクリックします。

   参考　［ユーザーアカウント制御画面］が表示されたら、［続行］をクリックします。

7. 画面の指示に従って操作します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードします。

   一度ダウンロードすれば、アンインストールのたびにダウンロードする必要はありません。

2. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

3. プリンタードライバーを削除するときは、アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、使用できるプリンターのリストからプリンターを削除します。

4. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。

5. ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Uninstaller］の順に選択します。 削除するソフトウェアをチェックして、Uninstallをクリックします。

6. 削除するソフトウェアをチェックして、［アンインストール］をクリックします。

> **！重要** Uninstallerは、コンピューターにインストールされているエプソン製インクジェットプリンターのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製インクジェットプリンターをご使用の方で、一部のプリンタードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのプリンタードライバーを削除した後、使いたいプリンターのドライバーを再インストールしてください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアはUninstallerでは削除できません。［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ＆ドロップしてください。

関連情報

➡「ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）」115ページ

ソフトウェアをインストールする

ネットワークに接続されているコンピューターでWeb上の最新版をインストールします。

参考
- 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてください。

1. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。

2. プリンタードライバーのインストール時は、プリンターとコンピューターの接続を一旦解除します。

   参考 コンピューター画面に指示が出るまでプリンターとコンピューターを接続しないでください。

3. 以下のWebサイトにアクセスして、製品名を入力します。

   http://epson.sn

4. ［セットアップ］を選択し、インストールと接続設定の［ダウンロード］をクリックします。

5. ダウンロードしたファイルをクリック、またはダブルクリックします。この後は画面の指示に従って操作します。

参考 Windowsのコンピューターを使っていて、Webからのダウンロードができない場合は付属のソフトウェアディスクからインストールしてください。

関連情報

➡「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」117ページ

ソフトウェアやファームウェアを更新する

ソフトウェアやファームウェアを更新すると、今まで起こっていたトラブルの解消、機能の改善や追加などができます。最新版のソフトウェアやファームウェアをお使いください。

1. ACアダプターをプリンターに接続します。

2. プリンターとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。

3. EPSON Software Updaterを起動して、ソフトウェアまたはファームウェアを更新します。

重要 更新中は、コンピューターやプリンターの電源を切らないでください。プリンターが故障するおそれがあります。

参考 一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのウェブサイトで最新版のソフトウェアを確認してください。
http://www.epson.jp/support/

関連情報

➡「ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）」115ページ

困ったときは

プリンターの状態を確認する

エラーの情報やインク残量の目安などがプリンターまたはコンピューターの画面で確認できます。

プリンター画面のエラーコードを確認する

エラーやお知らせがあると、プリンターの画面にコードが表示されます。

コード	状況	対処方法
E-01	プリンターエラーが発生しました。 エラーコード：XXXXX	プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示されるときは、エラーコードを控えてからエプソンのインフォメーションセンターにご連絡ください。
E-11	廃インク吸収パッドの交換が必要です。	廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。
E-12	メンテナンスボックスがいっぱいになりました。交換が必要です。	電源を切ってから、新しいメンテナンスボックスと交換してください。
E-13	メンテナンスボックスが装着されていないか、正しく装着されていません。	電源を切ってから、メンテナンスボックスをセットしてください。
E-14	メンテナンスボックスが認識されていません。	電源を切ってから、メンテナンスボックスをセットし直してください。 セットし直しても同じメッセージが表示されるときは、新しいメンテナンスボックスと交換してください。
E-21 E-25	バッテリーエラーが発生しました。自動で電源が切れます。	エプソンのインフォメーションセンターにご連絡ください。 E-21は内蔵バッテリーのエラーで、E-25は外付けバッテリー（別売）のエラーです。
E-22 E-26	バッテリーが低温のため、使用できません。自動で電源が切れます。	温度10～35℃の環境下で使用してください。 E-22とE-23は内蔵バッテリーのエラーで、E-26とE-27は外付けバッテリーのエラーです。
E-23 E-27	バッテリーが高温のため、使用できません。自動で電源が切れます。	
E-24	バッテリー残量がありません。自動で電源が切れます。	バッテリーを充電するか、ACアダプターと接続してください。
W-01	給紙トレイに用紙が詰まりました。	用紙を取り除いてから、OKボタンを押してください。
W-02	プリンター内部に用紙が詰まりました。	

コード	状況	対処方法
W-11	廃インク吸収パッドの交換時期が近付きました。	廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。このメッセージは、交換するまで定期的に表示されます。 OKボタンを押すと印刷を続行できます。
W-12	インクカートリッジが正しくセットされていません。	［押］の部分をゆっくり押してください。正しく挿入されると「カチッ」と音がします。
W-13	本製品では使用できないインクカートリッジがセットされています。	本製品で使用できるインクカートリッジをセットしてください。
I-22	［プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)］で無線LANを設定します。	アクセスポイントのプッシュボタンを押してください。ボタンがないときは、アクセスポイントの設定画面を開いて、ソフトウェアプッシュボタンを押してください。
I-23	［PINコード自動設定(WPS)］で無線LANを設定します。	アクセスポイントかコンピューターに、プリンターの画面に表示されたPINコードを2分以内に入力してください。
I-31	［カンタン自動設定］で無線LANを設定します。	コンピューターにソフトウェアをインストールして、無線設定が開始されたらOKボタンを押してください。
I-41	［設定画面自動表示］を無効にしました。一部の機能が使えなくなります。	［設定画面自動表示］を無効にすると、AirPrintが使用できません。また、用紙設定ミスを防ぐためのメッセージが表示されなくなります。常に同じ用紙をセットしていて設定変更の必要がないとき以外は、有効にしておくことをお勧めします。
I-81	ACアダプターが抜かれたため、または外付けバッテリーが取り外された、残量がなくなった、エラーが発生したため、内蔵バッテリー駆動に切り替えます。	内蔵バッテリー駆動時は印刷速度が遅くなります。印刷速度を変えたくないときは、ACアダプターを接続するか外付けバッテリーを取り付けてください。
-	インクが少なくなりました。	インクカートリッジ交換のメッセージが表示されるまでは印刷できますが、インクが1色でも限界値に達すると印刷できなくなります。早めに新しいインクカートリッジを準備してください。
-	インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。
-	非純正バッテリーが装着されています。	外付けバッテリーを取り外してください。
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。	以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1.プリンターとACアダプターを接続します。 2.コンピューターとプリンターをUSB接続します。（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 3.エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。

*印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

関連情報

- 「お問い合わせ先」151ページ
- 「内蔵バッテリーを充電する」83ページ
- 「ソフトウェアをインストールする」118ページ
- 「ソフトウェアやファームウェアを更新する」119ページ
- 「インクカートリッジを交換する」94ページ

プリンターの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。

2. ［ユーティリティー］タブの［EPSON プリンターウィンドウ!3］をクリックして、［詳細表示］をクリックします。

   参考 ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、［ユーティリティー］タブの［拡張設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。

関連情報

- 「Windowsプリンタードライバー」112ページ

プリンターの状態を確認する - Mac OS

1. アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。

2. ［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

3. ［EPSONプリンターウィンドウ］をクリックします。

   プリンターの状態、インク残量、エラーの状況を確認できます。

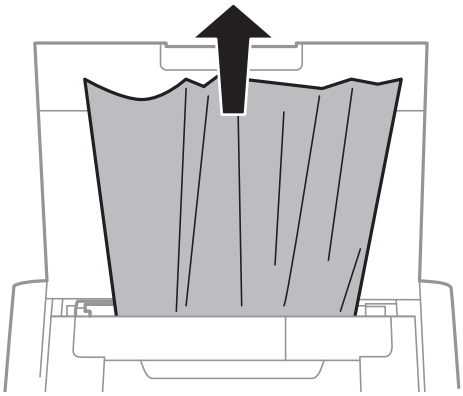
詰まった用紙を取り除く

操作パネルのエラー表示を確認し、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。その後、エラーを解除してください。

！重要 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

給紙トレイから詰まった用紙を取り除く

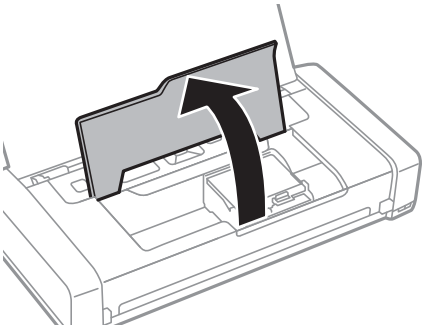
詰まっている用紙を取り除きます。



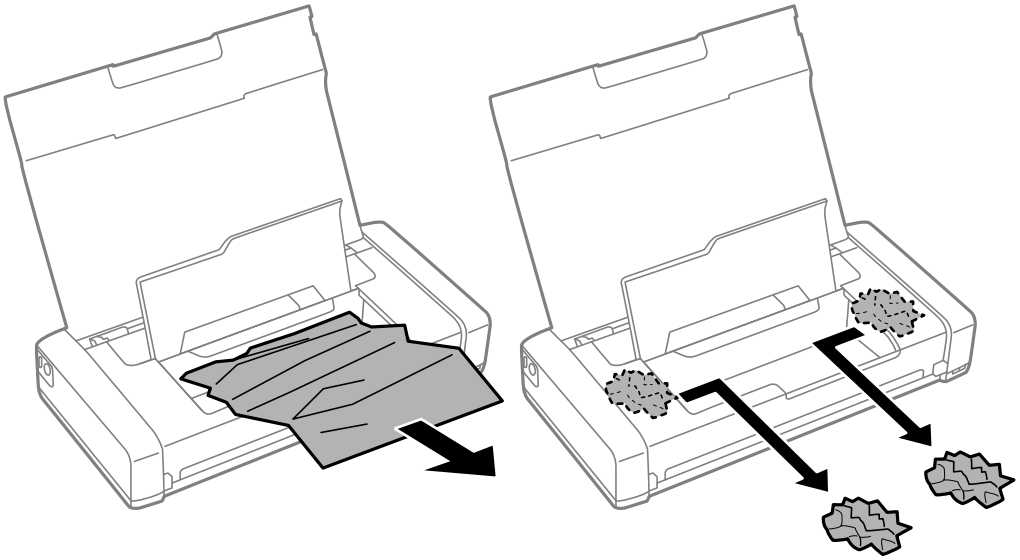
プリンター内部から詰まった用紙を取り除く

⚠注意　内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

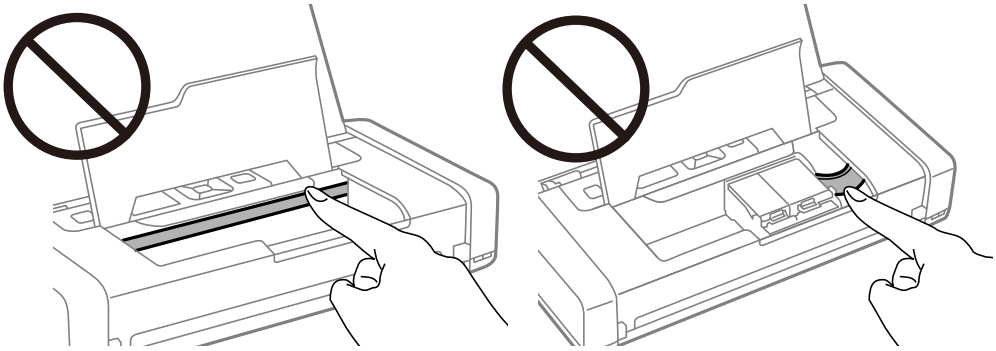
1.　内部カバーを開けます。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。



!重要 プリンター内部のケーブル（白色）や半透明部品には触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



3. 内部カバーを閉めます。

正しく給紙ができない

印刷用紙が詰まる、斜めに給紙される、重なって給紙される、給紙されない、排出されてしまうなどのトラブルがあるときは、以下を確認してください。

- プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。
- バッテリー残量が不足している可能性があります。ACアダプターを接続するか、外付けバッテリー（別売）を取り付けてください。
- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 印刷用紙取り扱い上のご注意に従ってください。
- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。

- 印刷用紙をセットしているのに用紙なしのエラーが発生するときは、用紙を給紙トレイの右端に沿って、セットし直してください。
- 複数枚セットしてうまく給紙できないときは、1枚ずつセットしてください。
- 手動両面印刷で用紙が重なって給紙されるときは、給紙装置内にセットしてある印刷用紙を取り除いてから、裏面をセットしてください。
- 通紙（給排紙）をして、給紙経路をクリーニングしてください。
- 給紙装置の用紙サイズと用紙種類の設定が正しいことを確認してください。

関連情報

➡ 「動作時と保管時の環境仕様」147ページ
➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」51ページ
➡ 「印刷用紙取り扱い上のご注意」50ページ
➡ 「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
➡ 「用紙経路をクリーニングする」109ページ

電源、操作パネルのトラブル

電源が入らない

- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- ⏻ボタンを少し長めに押してください。
- バッテリー駆動時に電源が入らないときは、バッテリー残量が不足している可能性があります。ACアダプターを接続してお使いになるか、バッテリーを充電した後、電源が入るかどうかお試しください。
- 電源ランプが点灯していて画面が表示されていないときは、正しく電源が切れていない可能性があります。電源が切れない場合の対処方法をお試しください。

電源が切れない

ACアダプターやUSBケーブルを取り外し、⏻ボタンと▽ボタンを同時に7秒以上長押ししてから指を離してください。

プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、⏻ ボタンで切ってください。

プリンターの画面が暗くなった

スリープモードになっています。操作パネルのいずれかのボタンを押すと元の明るさに戻ります。

バッテリー駆動時に電源が突然切れた

- 操作していない状態が続くと、節電のため電源が切れます。再度電源を入れてください。
- バッテリー残量を確認してください。残量が少ないときはACアダプターを接続するか、バッテリーを充電してください。

コンピューターからバッテリーが充電できない

- 操作パネルで［メニュー］-［バッテリー情報］-［バッテリー設定］の順に選択して、［PCから充電］を有効にしてください。
- プリンターの電源を切るか、スリープモードになっていることを確認してください。
- コンピューターの電源を入れてください。コンピューターが休止状態またはスリープ状態のときは解除してください。
- USBハブを使うと充電できません。USBハブは使わずに、直接接続してください。
- お使いのコンピューターが、バッテリー駆動中は他の機器の充電を行わないように設定されている可能性があります。コンピューターの設定を確認してください。
- 外付けバッテリー（別売）はコンピューターから充電できません。ACアダプターを使って充電してください。

関連情報

➡ 「USB接続して内蔵バッテリーを充電する」84ページ

外付けバッテリー（別売）が認識されない

以下の画面が表示されたときは、プリンターの電源を切り、ACアダプターを接続してから電源を入れてください。

コンピューターから印刷できない

接続状態をチェック（USB）

- プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。
- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。
- USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。
- USB接続で印刷できないときは、以下をお試しください。
  USBケーブルを取り外します。コンピューターに表示されているプリンターのアイコンを右クリックして、［デバイスの削除］を選択します。その後、USBケーブルを接続して印刷してください。
  コンピューターとの接続形態を再設定する手順に従ってUSB接続を再設定してください。詳細は以下の関連情報をご覧ください。

- 操作パネルで［メニュー］-［バッテリー情報］-［バッテリー設定］の順に選択して、［PCから充電］を無効にしてください。

関連情報

➡ 「コンピューターとの接続形態の再設定」45ページ

接続状態をチェック（ネットワーク）

- 無線LANルーター（アクセスポイント）やプロバイダーを変更したときは、プリンターのネットワーク設定をやり直してください。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。
- ネットワークに接続する、全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。
- ネットワーク接続診断レポートを印刷します。詳細は以下の関連情報をご覧ください。ネットワーク接続診断レポートの結果が不合格だった場合は、接続診断の内容を確認して対処方法をお試しください。

- プリンターに割り当てられているIPアドレスが169.254.XXX.XXX、サブネットマスクが255.255.0.0のときは、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動するか、プリンターのネットワークを再設定してください。それでも解決しないときは無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。
- コンピューターからウェブサイトが閲覧できるか試してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。コンピューターのネットワーク接続をご確認ください。
- 上記の対処方法を試してもうまくいかない場合は 、セキュリティーソフトなどの影響が考えられます 。エプソンのウェブサイトでFAQをご覧ください。
  www.epson.jp/support/faq/
  製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN 接続」などのキーワード入力で検索できます。

ソフトウェアやデータをチェック

- エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認してください。インストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。詳細は以下の関連情報をご覧ください。
- データサイズが大きい画像を印刷しようとすると、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。

エプソン純正プリンタードライバーを確認する

エプソン純正プリンタードライバーがコンピューターにインストールされているか、以下の方法で確認できます。

Windows

［コントロールパネル］-［デバイスとプリンターの表示］（［プリンタ］、［プリンタとFAX］）を選択して、以下の方法でプリントサーバーのプロパティ画面を表示します。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2
  プリンターアイコンをクリックして、画面上部の［プリントサーバープロパティ］をクリックします。
- Windows Vista/Windows Server 2008
  ［プリンタ］フォルダー上で右クリックして、［管理者として実行］-［サーバーのプロパティ］の順にクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
  ［ファイル］メニューから［サーバーのプロパティ］を選択します。

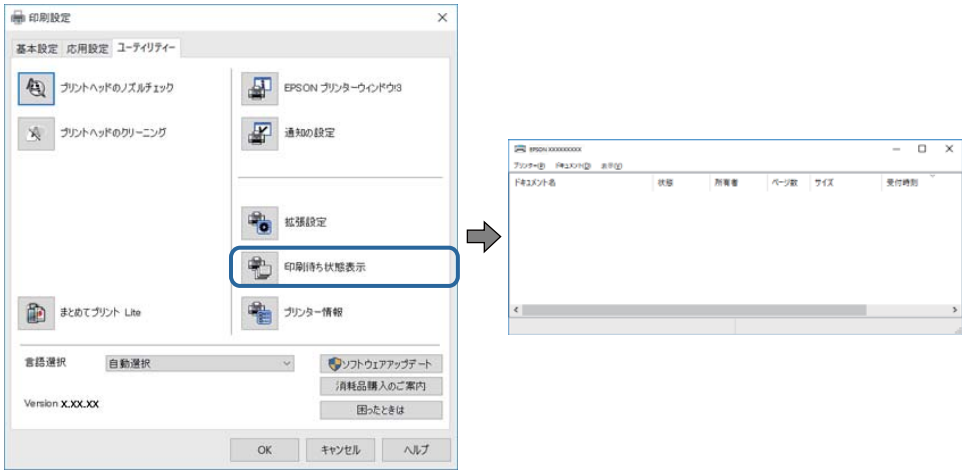
［ドライバー］タブをクリックします。お使いのプリンター名が一覧に表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。

Mac OS

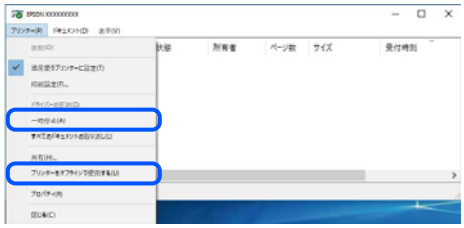
アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］をクリックして［オプション］タブと［ユーティリティー］タブが表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。

コンピューターでプリンターの状態をチェック（Windows）

プリンタードライバーで［ユーティリティー］タブの［印刷待ち状態表示］をクリックして以下を確認してください。



- 印刷待ちのジョブがないこと
  不要な印刷データが残っている場合は、［プリンター］メニューで［すべてのドキュメントの取り消し］を選択してください。
- 一時停止やオフラインになっていないこと
  一時停止またはオフラインになっているときは、［プリンター］メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。



- ［プリンター］メニューでお使いのプリンターが通常使うプリンターに設定されている（チェックが付いている）こと
  設定されていないときは、通常使うプリンターに設定してください。［コントロールパネル］-［デバイスとプリンター］（または［プリンタ］、［プリンタとFAX］）にアイコンが複数ある場合は、以下を参考にして選んでください。
  例）
  USB ケーブルで接続：EPSON XXXX Series
  ネットワークで接続：EPSON XXXX Series（ネットワーク）
  何度もプリンタードライバーをインストールするとプリンタードライバーのコピーが作成されることがあります。「EPSON XXXX Series（コピー1）」などのコピーができてしまっている場合は、コピーされたドライバーのアイコン上で右クリックし、［デバイスの削除］をクリックしてください。
- ［プリンター］メニューの［プロパティ］-［ポート］で、以下の正しいポートが選択されていること
  USB接続：［USBXXX］、ネットワーク接続：［EpsonNet Print Port］

コンピューターでプリンターの状態をチェック（Mac OS）

プリンターのステータスが［一時停止］になっていないか確認してください。
アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。［一時停止］になっているときは、［再開］をクリックしてください。

ネットワークの接続設定ができない

- ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。
- プリンターの操作パネルで［メニュー］-［ネットワーク設定］-［接続診断］の順に選択してネットワーク接続診断レポートを印刷します。エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。

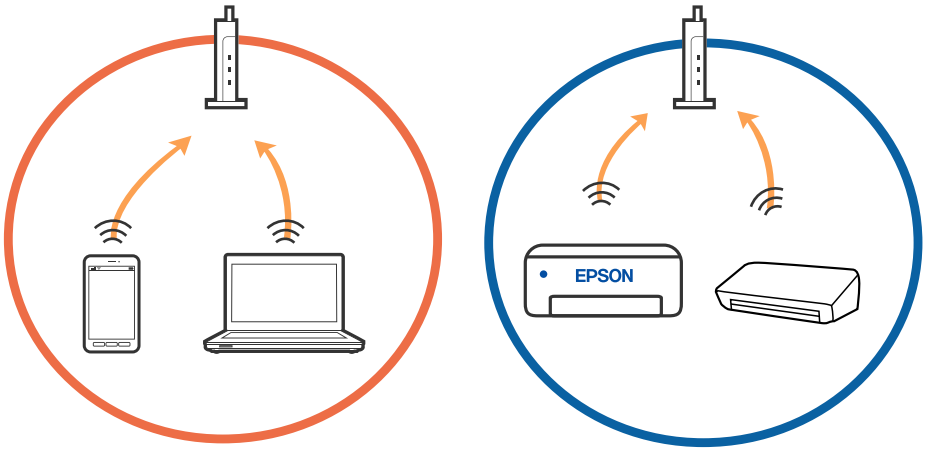
関連情報

➡ 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」38ページ
➡ 「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」39ページ

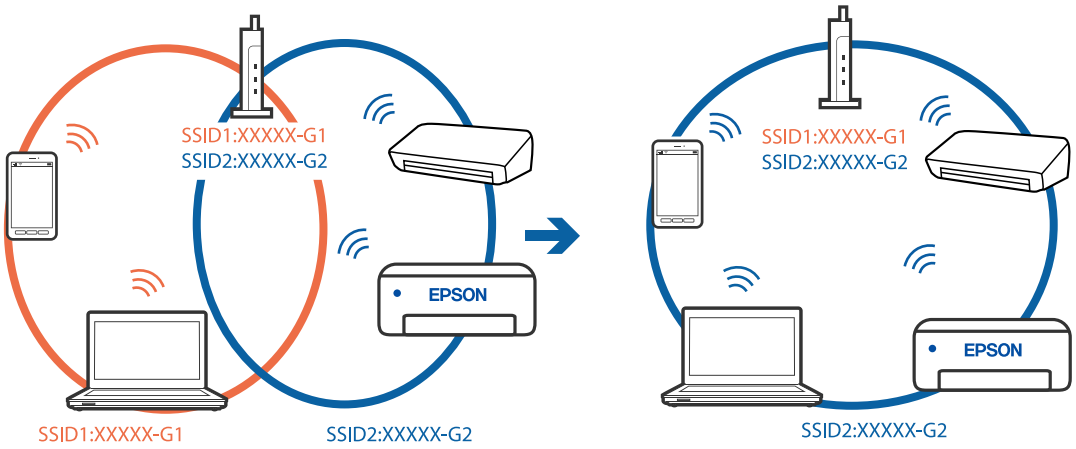
ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない

ネットワーク接続診断レポートでは問題がないのに、コンピューターやスマートデバイスから接続できない場合は以下を確認してください。

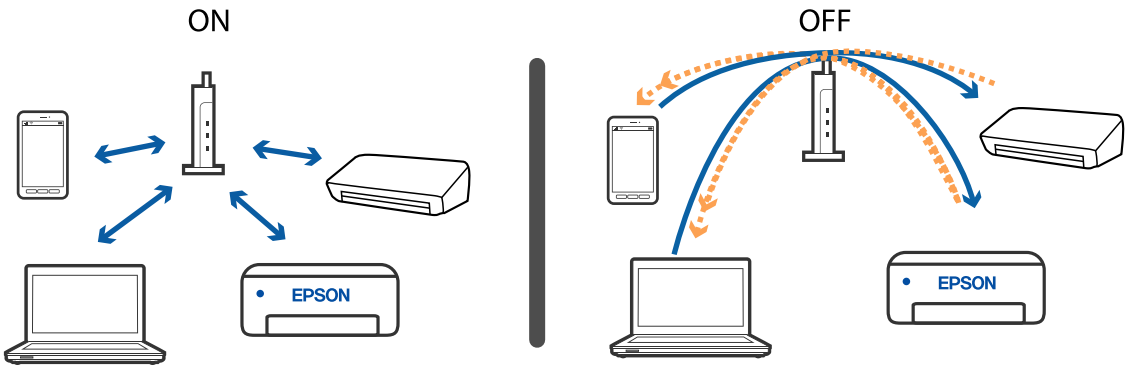
- 複数の無線LANルーター（アクセスポイント）を使用している場合、無線LANルーター（アクセスポイント）間の設定によってはコンピューターやスマートデバイスからプリンターを利用できません。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じ無線LANルーター（アクセスポイント）に接続してください。
  スマートデバイスのテザリング機能が有効になっている場合は、無効に設定を変更してください。



- 1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーター（アクセスポイント）の場合、同じ無線LANルーター（アクセスポイント）に接続していても、SSIDが異なると接続できません。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。



- 多くの無線LANルーター（アクセスポイント）やモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていてもプリンターとコンピューターまたはスマートデバイス間で通信できない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。



関連情報

➡ 「プリンターが接続している SSID の確認方法」132ページ
➡ 「コンピューターが接続しているSSIDの確認方法」133ページ

プリンターが接続している SSID の確認方法

SSID を確認するには、ネットワーク接続診断レポートを印刷したり、ネットワークステータスシートを印刷したり、Web Configから確認したりできます。

関連情報

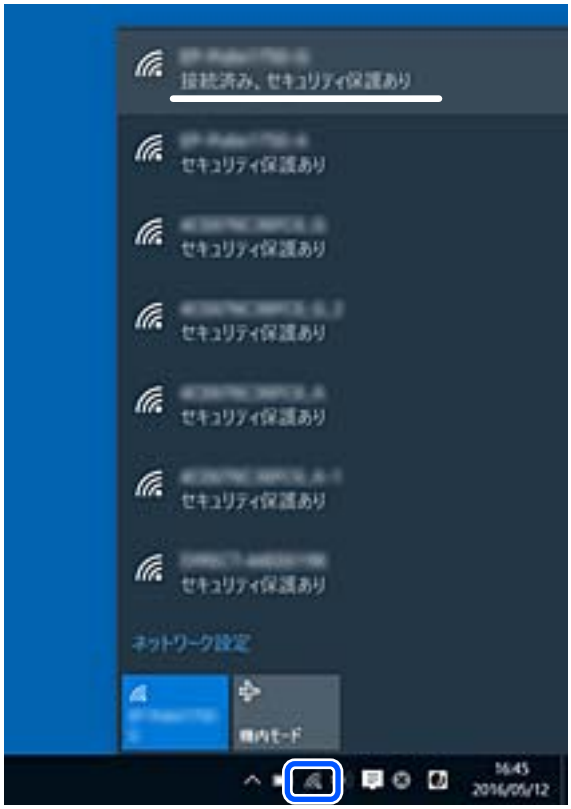
➡ 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」38ページ
➡ 「ネットワークステータスシートを印刷する」44ページ

コンピューターが接続しているSSIDの確認方法

各OSでSSIDやパスワードを調べる方法は、エプソンのホームページでFAQをご覧ください。
www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LANのSSID」などのキーワード入力で検索できます。

Windows

デスクトップのタスクトレイ上の をクリックします。ネットワーク一覧が表示されるので、接続済みのSSIDを確認します。



Mac OS

コンピューター画面上部にあるWi-Fiアイコンをクリックします。SSIDのリストが表示されるので、チェックマークが付いた（接続済み）SSIDを確認します。

MacでUSB 3.0機器使用時に無線LAN（Wi-Fi）接続の動作が不安定になる

MacのUSB 3.0ポートに機器を接続して使用していると、無線周波数干渉が起こることがあります。無線LAN（Wi-Fi）に接続できない、または動作が不安定になる場合は以下をお試しください。

- USB 3.0ポートに接続している機器をコンピューターから離す
- プリンターが5 GHz帯の周波数に対応している場合は、5 GHz帯のSSIDに接続する

関連情報

➡ 「無線LANの仕様」144ページ

iPhone、iPad、iPod touchから印刷できない

- iPhone、iPad、iPod touchをプリンターと同じネットワーク（SSID）に接続してください。
- 操作パネルの以下のメニューで［設定画面自動表示］を有効にしてください。
  ［メニュー］-［プリンターの基本設定］-［用紙の設定］-［設定画面自動表示］
- Web ConfigでAirPrintの設定を有効にしてください。

印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い

印刷結果がかすれる、スジや線が入る、色合いがおかしい、ぼやける、文字や罫線がガタガタになる、モザイクがかかったように印刷されるなど、印刷品質が悪いときは以下を確認してください。

- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 湿ったり、傷んだり、古過ぎたりする用紙に印刷しないでください。
- 印刷用紙が反っていたり、封筒が膨らんでいたりするときは、平らにしてください。
- 画像や写真は、解像度の高いデータで印刷してください。ウェブページの画像は解像度の低いことが多く、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られないことがあります。
- プリンタードライバーの用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- プリンタードライバーの印刷品質を上げて印刷してください。

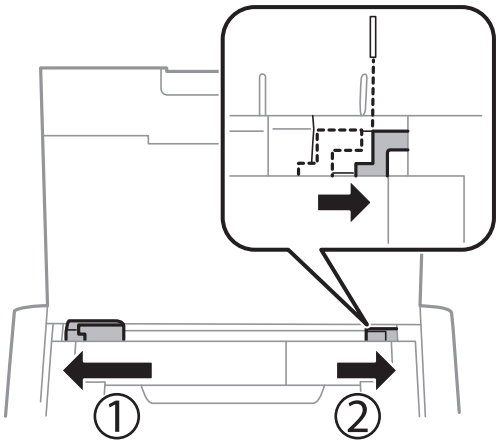
- 画像や写真が意図しない色合いになるときは、色補正や画像補正をして印刷してください。自動補正の設定では［オートフォトファイン!EX］の標準補正モードで印刷されます。［オートフォトファイン!EX］の［補正モード］で［標準（自動）］以外を選択したり、その他の補正項目を設定したりして調整してください。それでも改善されないときは、［オートフォトファイン!EX］以外のモードで印刷してください。
  - Windows
    プリンタードライバーの［応用設定］タブの［色補正］で［ユーザー設定］を選択します。［設定］をクリックして、［カラー調整］で［オートフォトファイン!EX］以外のモードを選択します。
  - Mac OS
    プリント画面で［カラー・マッチング］メニューを選択し、［EPSON Color Controls］を選択します。ポップアップメニューの［カラーオプション］を選択して、［オートフォトファイン！EX］以外のモードを選択します。
- 双方向印刷設定を無効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷位置が左右で異なると罫線がずれたりぼやけたりすることがあります。ただし、この設定を無効にすると、印刷速度が遅くなります。
  - Windows
    プリンタードライバーの［応用設定］タブで［双方向印刷］のチェックを外します。
  - Mac OS
    アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［双方向印刷］で［オフ］を選択します。
- 操作パネルで［メニュー］-［普通紙濃度調整］の順に選択して、濃度を調節してください。
- 操作パネルで［メニュー］-［カラー調整］の順に選択して、色合いを調節してください。
- ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- プリントヘッドの位置を調整してください。
- 約2.5cm間隔で罫線がずれるときは、プリントヘッドの位置を調整してください。
- 印刷後すぐに用紙を重ねないでください。
- 十分に乾燥させてから保管、展示してください。乾燥させるときは、直射日光に当てたり、ドライヤーを使ったり、印刷した面を触ったりしないでください。
- インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。本製品は純正インクカートリッジを前提に色調整されているため、純正品以外を使用すると印刷品質が低下することがあります。
- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ開封後は6カ月以内に使い切ることをお勧めします。
- 写真などの印刷は、普通紙ではなくエプソン製専用紙（純正品）に印刷することをお勧めします。エプソン製専用紙のおもて面に印刷してください。

関連情報

➡ 「印刷用紙取り扱い上のご注意」50ページ
➡ 「用紙種類の一覧」53ページ
➡ 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」106ページ
➡ 「プリントヘッドの位置を調整する」108ページ
➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」51ページ

印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない

- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 印刷結果が右側に寄っていて右端が欠けてしまうときは、印刷用紙のセット位置がずれている可能性があります。用紙ガイドを一旦左端まで戻し、右側の部品を右端まで寄せてから、用紙をセットし直してください。



- 操作パネルやプリンタードライバーで用紙のサイズを正しく設定してください。
- アプリケーションソフトの余白設定を印刷領域内にしてください。
- フチなし印刷では印刷データを少し拡大して印刷するため、用紙からはみ出した部分が欠けてしまいます。はみ出し量を調整してください。
  - Windows
    プリンタードライバーの［基本設定］タブで［フチなし］の［はみ出し量設定］をクリックして、はみ出させる度合いを選択します。
  - Mac OS
    プリント画面の［印刷設定］メニューで［はみ出し量設定］を調整します。

関連情報

➡ 「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
➡ 「印刷領域」140ページ

印刷用紙が汚れる、こすれる

印刷時に用紙が汚れたり、こすれたりするときは、以下を確認してください。

- 給紙経路をクリーニングしてください。
- 平らな場所に用紙を置いて、反りがあれば平らにしてください。
- 用紙を正しい方向でセットしてください。
- 手動で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。

関連情報

➡ 「用紙経路をクリーニングする」109ページ

➡ 「給紙トレイに印刷用紙をセットする」54ページ
➡ 「印刷品質が悪い」134ページ

ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる

縦長写真のデータは撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって上下（天地）が異なります。セットの向きを上下逆にしてください。

文字が正しく印刷されない、文字化けする

- プリンターとコンピューターを接続しているケーブルを、しっかりと差し込んでください。
- 待機中のジョブを削除してください。
- 印刷中はコンピューターを手動で［休止状態］または［スリープ］にしないでください。次回コンピューター起動時に、文字化けしたデータが印刷されることがあります。

関連情報

➡ 「印刷を中止する」81ページ

画像が反転する

プリンタードライバーやアプリケーションソフトで、左右反転設定を解除してください。

- Windows
  プリンタードライバーの［応用設定］タブで［左右反転］のチェックを外します。
- Mac OS
  プリント画面の［印刷設定］メニューで［左右反転］のチェックを外します。

印刷結果のトラブルが解決しない

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。

関連情報

➡ 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」117ページ
➡ 「ソフトウェアをインストールする」118ページ

印刷速度が遅い

- 約15分以上連続して印刷していると、高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働き、速度を下げて印刷します（印刷は継続できます）。印刷を中断し、電源を入れたまま45分以上放置した後は通常の速度で印刷します。電源を切って放置しても印刷速度は回復しません。
- 内蔵バッテリー駆動時は印刷速度が遅くなります。ACアダプターを接続するか、外付けバッテリー（別売）を取り付けてください。
- 不要なアプリケーションソフトを終了させてください。
- プリンタードライバーの印刷品質を下げて印刷してください。印刷品質が高いと印刷速度が遅くなります。
- 双方向印刷設定を有効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。
  - Windows
    プリンタードライバーの［応用設定］タブで［双方向印刷］をチェックします。
  - Mac OS
    アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［双方向印刷］で［オン］を選択します。
- 静音モードを無効にしてください。静音動作中は印刷速度が遅くなります。
  - 操作パネル
    ホーム画面で［メニュー］-［プリンターの基本設定］-［静音モード］の順に選択して無効にします。
  - Windows
    プリンタードライバーの［基本設定］タブで［動作音低減モード］を［オフ］にします。
  - Mac OS
    アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［動作音低減モード］で［オフ］を選択します。
- 操作パネルで［メニュー］-［普通紙濃度調整］の順に選択して、［標準］を選択してください。

その他のトラブル

プリンターに触れたときに電気を感じる

多数の周辺機器をコンピューターに接続していると、プリンターに触れたときに電気を感じることがあります。プリンターを接続しているコンピューターからアース（接地）を取ってください。

動作音が大きい

動作音が大きいときは静音モードに設定してください。ただし、動作速度が遅くなることがあります。

- 操作パネル
  ホーム画面で［メニュー］-［プリンターの基本設定］-［静音モード］の順に選択して、設定を有効にします。
- Windowsプリンタードライバー
  ［基本設定］タブの［動作音低減モード］で［オン］を選択します。
- Mac OSプリンタードライバー
  アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］ - ［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［動作音低減モード］で［オン］を選択します。

ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる（Windowsのみ）

［コントロールパネル］のセキュリティー設定で、Windowsファイヤーウォールで許可するプログラムに対象のソフトウェアを追加してください。

付録

プリンターの仕様

以下は2019年2月現在の情報です。

プリンター部の仕様

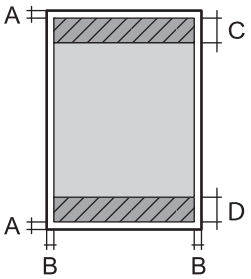
ノズル配列		黒インク： 180ノズル カラーインク：各色59ノズル
用紙厚*	普通紙	64～90 g/m²
	封筒	長形3号、4号：75～90 g/m² 洋形1号、2号、3号、4号：75～100 g/m²

*： 範囲内の厚みの用紙であっても、紙の特性や品質などによって給紙できないことがあります。また、印刷結果に影響が出ることもあります。

印刷領域

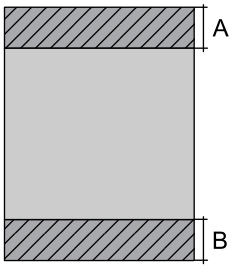
プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

定形紙（通常印刷時）

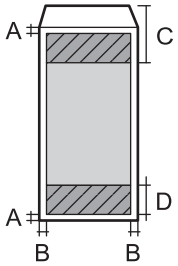


A	3.0mm
B	Letter、Legal以外： 3.0mm Letter、Legal： 6.0mm
C	41.0mm
D	37.0mm

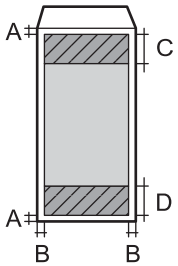
定形紙（四辺フチなし印刷時）

	A	44.0mm
	B	40.0mm

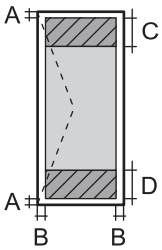
封筒―宛名面（長形3、4号）

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	40.0mm
	D	41.0mm

封筒―裏面（長形3、4号）

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	37.0mm
	D	41.0mm

封筒―宛名面（洋形1、2、3、4号）

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	18.0mm
	D	41.0mm

省資源機能

両面や割り付け、縮小などの印刷で、用紙の使用枚数が節約できます。

関連情報

➡ 「両面に印刷する（Windowsのみ）」64ページ

➡ 「複数ページを1ページに印刷する」65ページ
➡ 「拡大縮小して印刷する」76ページ

インターフェイスの仕様

コンピューター接続用	Hi-Speed USB

ネットワーク機能一覧

ネットワークインターフェイス

機能		対応	備考
有線LAN		-	-
無線LAN	インフラストラクチャー	○	-
	アドホック	-	-
	Wi-Fi Direct（シンプルAP）	○	-

同時接続

機能	対応	備考
有線LANとWi-Fi Direct（シンプルAP）	-	-
無線LAN（インフラストラクチャー）とWi-Fi Direct（シンプルAP）	○	-

操作パネルで設定できる機能

機能			対応	備考
操作パネルで設定できる機能	無線LAN設定	手動設定	○	-
		プッシュボタン自動設定(AOSS、WPS)	○	-
		PINコード自動設定	○	-
		カンタン自動設定	○	-
		Epson iPrint接続	-	-
		Wi-Fi Direct設定	○	-
	ネットワーク基本設定（デバイス名、TCP/IPアドレス、DNSサーバー、プロキシサーバー）		○	-
	ネットワーク接続診断		○	-
	ネットワーク情報の確認		-	-
	ネットワークステータスシートの印刷		○	-
	無線LANを無効にする		○	-
	ネットワーク設定の初期化		○	-
	ファイル共有設定		-	-

ネットワーク機能とIPv4/IPv6対応

機能			対応	備考
ネットワーク印刷機能	EpsonNet Print（Windows）	IPv4	○	-
	Standard TCP/IP（Windows）	IPv4、IPv6	○	-
	WSD印刷（Windows）	IPv4、IPv6	○	Windows Vista以降
	Bonjour印刷（Mac OS）	IPv4、IPv6	○	-
	IPP印刷（Windows、Mac OS）	IPv4、IPv6	○	-
	PictBridge印刷（無線LAN）	IPv4	-	デジタルカメラ
	Epson Connect（メールプリント、リモートプリント）	IPv4	○	-
	AirPrint（iOS、Mac OS）	IPv4、IPv6	○	iOS 5以降、Mac OS X v10.7以降
	Googleクラウドプリント	IPv4、IPv6	○	-
ネットワークスキャン機能	Epson Scan 2	IPv4、IPv6	-	-
	Event Manager	IPv4	-	-
	Epson Connect（スキャン to クラウド機能/スキャンしてクラウドへ）	IPv4	-	-
	AirPrint（スキャン機能）	IPv4、IPv6	-	OS X Mavericks以降
ファクス機能	PC送信	IPv4	-	-
	PC受信	IPv4	-	-
	AirPrint（ファクス機能）	IPv4、IPv6	-	-

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11a/b/g/n*1/ac
周波数帯	IEEE802.11b/g/n：2.4 GHz、IEEE802.11a/n/ac：5 GHz

チャンネル	Wi-Fi	2.4 GHz	1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11/12/13
		5 GHz	W52（36/40/44/48）*2、W53（52/56/60/64）*2 、W56 （100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140）
	Wi-Fi Direct	2.4 GHz	1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11/12/13
		5 GHz	W52（36/40/44/48）*2
接続モード	インフラストラクチャー、 Wi-Fi Direct（シンプル AP）*3*4		
無線セキュリティー*5	WEP（64/128bit）、WPA2-PSK（AES）*6		

*1： IEEE802.11n（2.4GHz）はHT20のみ対応
*2： 屋外使用不可
*3： IEEE802.11bは非対応
*4： シンプルAPモードは無線LAN（インフラストラクチャー）と併用可能
*5： Wi-Fi DirectはWPA2-PSK（AES）のみ対応
*6： WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

セキュリティーのプロトコル

SSL/TLS	HTTPS （サーバー/クライアント）、IPPS

対応している他社サービス

AirPrint	印刷	iOS 5以降、Mac OS X v10.7.x以降
Google クラウド プリント		

外形寸法と質量の仕様

外形寸法	収納時 • 幅：309mm • 奥行き：159mm • 高さ：61mm 印刷時 • 幅：309mm • 奥行き：232mm • 高さ：217mm

質量*	約1.7kg

*：　インクカートリッジ、ACアダプターは含まず

電気的仕様

ACアダプター

モデル		A461H
入力	定格入力電圧	AC100V～240V
	定格入力電流	1A
	定格周波数	50～60Hz
出力	定格出力電圧	DC24V
	定格出力電流	1A

プリンター電気仕様（ACアダプター使用時）

DC入力定格	DC入力電圧	DC24V
	DC入力電流（バッテリー非充電時）	0.4A
	DC入力電流（内蔵バッテリー充電時）	0.6A
	DC入力電流（外付けバッテリー（別売）充電時）	0.9A
消費電力（USB接続時）	バッテリー非充電時	印刷時：約12.0W（ISO/IEC24712印刷パターン） レディー時：約3.3W スリープモード時：約0.9W 電源オフ時：約0.2W
	内蔵バッテリー充電時	印刷時：約16.0W（ISO/IEC24712印刷パターン） レディー時：約14.6W スリープモード時：約12.1W 電源オフ時：約11.6W
	外付けバッテリー（別売）充電時	印刷時： -* レディー時：約23.6W スリープモード時：約21.4W 電源オフ時：約22.0W

*　外付けバッテリー（別売）は印刷中に充電を行わないため、消費電力はバッテリー非充電時と同等

内蔵バッテリー仕様

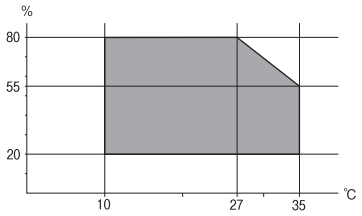
種類	Li-ion
定格電圧	3.6 V
電流容量	1.86 Ah
連続印刷枚数*1	カラー：約50枚 モノクロ：約100枚
充電時間*2	ACアダプター使用時：約 2.5時間*3 USBポート（5V/0.5A）：約 10時間 USBポート（5V/1.5A）：約 2.5時間

*1： 温度25℃の環境下で、開梱初回の満充電時に、A4サイズのISO/IEC24712印刷パターンを印刷した値

*2： 温度25℃の環境下で、プリンターの電源を切って充電した値。充電中にプリンターを動作させると充電時間が長くなります。

*3： 5分間の充電で、A4サイズのISO/IEC24712印刷パターンをモノクロで約4枚、カラーで約2枚印刷可能

動作時と保管時の環境仕様

動作時	グラフで示した範囲で使用してください。  温度：10～35℃ ACアダプター使用時の動作保証温度：0～40℃ 内蔵バッテリー駆動時の動作保証温度：5～40℃ 外付けバッテリー（別売）駆動時の動作保証温度：5～40℃ 湿度：20～80%（非結露）
保管時	温度：-30～60℃* 湿度：5～85%（非結露）

*： 60℃では1週間保管可能

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。
www.epson.jp/support/taiou/os/

- Windows 10（32-bit、64-bit）/Windows 8.1（32-bit、64-bit）/Windows 8（32-bit、64-bit）/Windows 7（32-bit、64-bit）/Windows Vista（32-bit、64-bit）/Windows XP SP3以降（32-bit）/Windows XP Professional x64 Edition SP2以降/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003 SP2以降
- macOS Mojave/macOS High Sierra/macOS Sierra/OS X El Capitan/OS X Yosemite/OS X Mavericks/OS X Mountain Lion/Mac OS X v10.7.x/Mac OS X v10.6.8

参考
- Mac OSでは一部のアプリケーションソフトや機能が対応していないことがあります。
- Mac OS のUNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応です。

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

電波障害自主規制

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、「お問い合わせ先」をご覧ください。

関連情報

➡ 「お問い合わせ先」151ページ

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを確認してください。それでもトラブルが解決しないときは、以下を確認してから 保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

- 本製品の型番
- 製造番号（製品に貼られているラベルに記載されています）

- どのような操作（コンピューターから印刷、その他）
- 印刷データ（写真、文書、その他）
- エラー表示（操作パネル、コンピューターの画面）
- 用紙の種類（普通紙、写真用紙、ハガキ、その他）
- 用紙のサイズ（A4、ハガキ、L 判、その他）

関連情報

➡ 「困ったときは」120ページ

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。 これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。
改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。
故障の状況によっては、弊社の判断により、製品本体を同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

- 引取修理サービス（ドアtoドアサービス）
  ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。
  修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。

- 送付修理サービス（デリバリーサービス）
  お客様により修理品を梱包・送付していただき、修理完了後に返送いたします。
- 持込修理サービス
  お客様に修理品をお持ち込みいただき、お預かりして修理いたします。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、以下で承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンの修理センター

- エプソンのウェブサイト
  epson.jp/support/

関連情報

➡ 「お問い合わせ先」151ページ

お問い合わせ先

●エプソンのウェブサイト

epson.jp
各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのウェブサイトです。
インターネットFAQ epson.jp/faq/
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてウェブサイトに掲載しております。ぜひご活用ください。

●製品に関するご質問・ご相談先（エプソンインフォメーションセンター）

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】050-3155-8700
◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス

”電話だけではわかりにくい” ”もっと深く知りたい” などのご要望にお応えする有料サービスです。
一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

○遠隔サポートサービス
インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただく有料サービスです。
サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイトでご確認ください。
epson.jp/es/

【電話番号】050-3155-8888
◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス
2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

- おたすけサービス
  製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。
- ホームレッスン
  製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンを行います。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイトでご確認ください。
epson.jp/support/houmon/

【電話番号】050-3155-8666
◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。
一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14　エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

修理について詳しくは、エプソンのウェブサイトでご確認ください。
epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
松本修理センター：0263-86-7660
鳥取修理センター：0857-77-2202

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。梱包は業者が行います。
一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

【電話番号】050-3155-7150
◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのウェブサイトでご確認ください。
epson.jp/support/

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先（エプソンサービスコールセンター）

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

【電話番号】050-3155-8600
◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●ショールーム

詳細はウェブサイトでご確認ください。
epson.jp/showroom/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	myepson.jp/ カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ウェブサイトアドレス epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのウェブサイト（epson.jp/support/）にてご確認ください。

エプソン販売株式会社
〒160-8801　東京都新宿区新宿四丁目1番6号　JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社
〒392-8502　長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス（BIJ）　2019.02